

(案)

原子力発電所周辺環境放射能測定結果（平成28年度第4四半期）について

平成29年5月29日
福島県放射線監視室

福島県が平成28年度第4四半期（平成29年1月～3月）に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりです。東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による影響を受けた空間線量率や環境試料については、一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

1 空間放射線(P1～2、P20～26、P47)

(1) 空間線量率

39地点で空間線量率を常時測定しました。

各測定地点の月間平均値の範囲は0.054 $\mu\text{Gy/h}$ (54 nGy/h)（いわき市小川）～10.0 $\mu\text{Gy/h}$ (10,000 nGy/h)（大熊町夫沢）、最大値の範囲は0.061 $\mu\text{Gy/h}$ (61 nGy/h)（いわき市小川）～10.3 $\mu\text{Gy/h}$ (10,300 nGy/h)（大熊町夫沢）であり、月間平均値及び最大値が事故前の測定値の範囲（月間平均値：0.033～0.054 $\mu\text{Gy/h}$ 、最大値：0.157 $\mu\text{Gy/h}$ ）を上回っていますが、全体として年月の経過とともに減少する傾向にありました。また、福島第一原子力発電所からの距離が遠くなるに従い、測定値は低くなる傾向にありました。

※Gy（グレイ） \div Sv（シーベルト）

(2) 空間積算線量

64地点で蛍光ガラス線量計による空間積算線量の測定を実施しました。

各地点の90日換算値は、0.16 mGy（南相馬市萱浜）～26 mGy（大熊町夫沢）であり、事故前の測定値の範囲（0.10～0.14 mGy）を上回りましたが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。また、福島第一原子力発電所からの距離が遠くなるに従い、測定値は低くなる傾向にありました。

2 環境試料(P3～8、P27～46、P48～51)

(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

14地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施しました。

各測定地点の月間平均値は、全アルファ放射能が0.005 Bq/m³（田村市都路馬洗戸）～0.047 Bq/m³（葛尾村夏湯）、全ベータ放射能が0.021 Bq/m³（田村市都路馬洗戸）～0.088 Bq/m³（富岡町富岡）であり、福島第一原子力発電所からの距離に関係なく、いずれも事故前の測定値と同程度であり、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。

また、最大値は全アルファ放射能が0.023 Bq/m³（田村市都路馬洗戸）～0.30 Bq/m³（葛尾村夏湯）、全ベータ放射能が0.047 Bq/m³（田村市都路馬洗戸）～0.46 Bq/m³（楡葉町繁岡）であり、ともに事故前の最大値を下回っており、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。

(案)

(2) 核種濃度 (ガンマ線放出核種)

今期間に測定した環境試料は、大気浮遊じん、降下物、上水、海水、海底土、松葉の6品目で合計458試料でした。

全6品目の133試料からセシウム-134が、全6品目の253試料からセシウム-137が検出され、事故の影響により多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。

上水の一部からセシウム-134及びセシウム-137が検出されていますが、摂取基準である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。

(3) 核種濃度 (ベータ線放出核種)

大気中水分1地点3試料、上水11地点11試料、海水8地点20試料の合計34試料について、トリチウムの調査を実施しました。このうち、大気中水分1地点3試料、上水3地点3試料、海水1地点1試料からトリチウムが検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

海水6地点18試料、海底土6地点6試料について、ストロンチウム-90の調査を実施しました。このうち、海水全試料、海底土1地点1試料からストロンチウム-90が検出されました。事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回った試料がありますが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。

(4) 核種濃度 (アルファ線放出核種)

海水6地点18試料、海底土6地点6試料について、プルトニウム-238及びプルトニウム-239+240の調査を実施しました。

いずれの試料からもプルトニウム-238は検出されませんでした。

また、海水3地点3試料、海底土全試料からプルトニウム-239+240が検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

(案)

原子力発電所周辺環境放射能測定結果

(平成28年度 第4四半期)

福 島 県

目 次

測定結果の概要

1 空間放射線	
(1) 空間線量率	1
(2) 空間積算線量	2
2 環境試料	
(1) 大気浮遊じん	3
(2) 環境試料の核種濃度	4

測定結果

1 測定項目	1 3
2 測定方法	1 4
3 測定結果	
(1) 空間放射線	2 0
(2) 環境試料	2 7
4 比較対照地点の測定結果	
(1) 空間線量率	4 7
(2) 環境試料	4 8

試料採取時の付帯データ集	5 2
環境試料放射能測定方法詳細一覧表	5 3
地下水バイパス水等の海域への排出に伴う 海水モニタリング結果（公表資料）	5 8

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

○URL

http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=33709

○または、

福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

平成 28 年度第 4 四半期（平成 29 年 1 月～3 月）の測定結果の概要

1 空間放射線

(1) 空間線量率

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域（以下「1F 近傍」という。）で 8 地点、福島第一原子力発電所から概ね半径 5km 以上 30km 未満及び福島第二原子力発電所から概ね半径 30km 未満の地域（以下「1F・2F 周辺」という。）で 28 地点、福島第一及び第二原子力発電所からそれぞれ 30km 以上離れた地域（以下「比較対照地点」という。）で 3 地点、計 39 地点で空間線量率を常時測定しました。各地点の測定結果は以下の通りです。詳細な測定値は 20～22、47 ページを参照。なお、今年度より測定値が 4 桁以上の場合には有効数字 3 桁として取り扱っています。

ア 月間平均値

各測定地点における月間平均値は、福島第一原子力発電所の事故（以下「事故」という）の影響により依然として事故前の月間平均値を上回っていますが、全体として年月の経過とともに減少する傾向にありました。測定値は 1F 近傍、1F・2F 周辺、比較対照地点の順に低くなっています。

各地点の空間線量率の月間平均値

（単位：nGy/h）

測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値(*1)		
		1 月	2 月	3 月	H26～	事故直後	事故前
1F 近傍	8	516～10,000	507～9,990	499～9,730	522～	910～	33～54
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/18 に減少			18,341	176,000	
1F・2F 周辺	28	54～1,170	55～1,240	55～1,290	51～	117～	33～54
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/45 に減少			2,547	58,454	
比較対 照地点	3	66～140	65～142	65～142	66～	181～	39～42
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/26 に減少			220	3,716	

(注) *1 「過去の月間平均値」の期間（次項以降も同じ）

H26～：平成 26 年度から前四半期まで。

事故直後：事故後（平成 23 年 3 月 11 日以降）から平成 25 年度まで。

事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。

なお、測定地点数は年度により異なる。

イ 1時間値の変動状況

今四半期は降雪時に地表からの放射線が遮へいされることによる線量の大幅な低下が見られ、雪解けとともに降雪前の線量レベルにまで回復する変動が見られます。

また、空間線量率の1時間値は、降雨によりおよそ 300nGy/h 以下の低線量地域では一時的に上昇し、およそ 300nGy/h を超える高線量地域では一時的に低下するという傾向が見られます。

各地点の空間線量率の最大値（1時間値）（単位：nGy/h）

測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値		
		1月	2月	3月	H26～	事故直後	事故前
1F 近傍	8	530～10,300	520～10,200	512～10,100	18,578	1,018,174	157
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/99 に減少					
1F・2F 周辺	28	70～1,390	68～1,370	61～1,400	2,674	1,591,066	
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/1,100 に減少					
比較対 照地点	3	81～171	78～160	73～153	232	9,956	88
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/58 に減少					

(2) 空間積算線量

1F 近傍で 7 地点、1F・2F 周辺で 57 地点、計 64 地点で蛍光ガラス線量計(RPLD)により空気中の放射線量を測定しました。詳細な測定値は 23～26 ページを参照。

90 日換算値は、事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

空間積算線量の 90 日換算値（単位：mGy/90 日）

測定 エリア	測定 地点数	測定値	過去の測定値		
		(平成 29 年 1 月 12 日～ 平成 29 年 4 月 13 日)	H26～	事故直後	事故前(*1)
1F 近傍	7	1.2～26	1.2～45	2.38～137.79	0.10～0.14
		事故直後の最大値と比較すると 今期最大値は約 1/5 に減少			
1F・2F 周辺	57	0.16～18	0.16～31	0.18～35.84	
		事故直後の最大値と比較すると 今期最大値は約 1/2 に減少			

(注) *1 事故前：事故前から測定していた 20 地点における平成 15 年度第 1 四半期から平成 22 年度第 3 四半期まで。

2 環境試料

(1) 大気浮遊じん

1F近傍で3地点、1F・2F周辺で11地点、計14地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施しました。詳細な測定値は27～28ページを参照。

ア 月間平均値

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の月間平均値は、発電所からの距離に関係なく、いずれも事故前の月間平均値と同程度であり、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。

各地点の大気浮遊じんの月間平均値 (単位：Bq/m³)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値		
			1月	2月	3月	H26～	事故直後	事故前
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.007～ 0.009	0.008～ 0.010	0.013～ 0.017	0.004～ 0.059	0.007～ 0.039	0.007～ 0.076
	1F・2F 周辺	11	0.005～ 0.027	0.005～ 0.026	0.011～ 0.047	0.004～ 0.088	0.009～ 0.046	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.022～ 0.052	0.025～ 0.054	0.031～ 0.075	0.022～ 0.16	0.025～ 0.22	0.018～ 0.12
	1F・2F 周辺	11	0.021～ 0.058	0.022～ 0.070	0.031～ 0.088	0.017～ 0.12	0.030～ 2.0	

イ 変動状況

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の最大値は事故前の最大値を下回りました。また、全アルファ・全ベータ放射能に良い相関が見られていることから、変動の要因は自然放射能の影響によるものと考えられ、事故の影響による測定値の変動は見られませんでした。なお、巻末のグラフ集(51～57ページ)に相関図を示しております。

各地点の大気浮遊じんの最大値 (単位：Bq/m³)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値		
			1月	2月	3月	H26～	事故直後	事故前
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.039～ 0.061	0.042 0.052	0.068 0.099	0.21	0.19	0.58
	1F・2F 周辺	11	0.023～ 0.23	0.034～ 0.21	0.069～ 0.30	0.35	0.34	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.067～ 0.21	0.090～ 0.17	0.11～ 0.32	0.41	1.3	0.78
	1F・2F 周辺	11	0.047～ 0.28	0.063～ 0.37	0.11～ 0.46	0.45	54	

(2) 環境試料の核種濃度

ア ガンマ線放出核種

今期間に測定した環境試料は、大気浮遊じんが 50 地点 321 試料、降下物が 26 地点 78 試料、上水が 11 地点 11 試料、海水が 8 地点 20 試料、海底土が 8 地点 8 試料、松葉が 20 地点 20 試料の 6 品目で合計 458 試料でした。詳細な測定値は 29～46、48、50～51 ページを参照。

事故後、環境試料等の濃縮や化学分離操作などの前処理を行わない方法で分析測定してきましたが、設備等が整ったため、今年度より従来まで実施してきた文部科学省放射能測定法シリーズに定められた分析を再開しました。そのため、前処理や測定時間延長により検出下限値が下がり、より低濃度まで測定できるようになりました。

全 6 品目の 133 試料からセシウム-134 が、全 6 品目の 253 試料からセシウム-137 が検出され、事故の影響により多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されていますが、摂取基準である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。

環境試料のガンマ線放出核種濃度

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
大気浮遊じん (mBq/m ³)	Cs-134	1F 近傍	8	ND～0.15	ND～1.8	0.072～38	ND
		1F・2F 周辺	35	ND～0.099	ND～0.65	ND～1,100	
		比較対照地点	7	ND～0.038	ND～0.13	ND～8.2	—
	Cs-137	1F 近傍	8	ND～0.96	ND～5.2	0.14～39	ND
		1F・2F 周辺	35	ND～0.58	ND～2.1	ND～990	
		比較対照地点	7	ND～0.29	ND～0.45	ND～10	—
降下物 (Bq/m ²) (MBq/km ²)	Co-60	1F 近傍	2	ND	ND～0.54	ND	ND
		1F・2F 周辺	15	ND	ND	ND	
		比較対照地点	9	ND	ND	ND	ND
	Cs-134	1F 近傍	2	4.8～480	ND～1,200	76～5,000,000	ND
		1F・2F 周辺	15	ND～53	ND～110	ND～940,000	
		比較対照地点	9	ND～16	ND～180	ND～140,000	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	32～3,000	21～4,300	170～5,600,000	ND～0.15
		1F・2F 周辺	15	ND～340	ND～320	ND～1,000,000	
		比較対照地点	9	ND～100	ND～620	ND～150,000	ND～0.093

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
陸 土 (Bq/kg 乾 (事故直後及び H26～H27は Bq/kg 湿))	Co-60	1F 近傍	2	—	ND～3.2	ND	ND
		1F・2F 周辺	13	—	ND～1.9	ND	
		比較対照地点	7	—	ND	ND	ND
	Sb-125	1F 近傍	2	—	ND	ND	ND
		1F・2F 周辺	13	—	ND	ND	
		比較対照地点	7	—	ND～28	ND	ND
	Cs-134	1F 近傍	2	—	5,600～49,000	2,700～230,000	ND
		1F・2F 周辺	13	—	4.9～7,800	32～12,000	
		比較対照地点	7	—	5.0～690	14～9,200	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	—	20,000～230,000	3,100～310,000	ND～16
		1F・2F 周辺	13	—	29～30,000	75～26,000	
		比較対照地点	7	—	37～3,600	18～14,000	ND～30
上 水 (Bq/l)	Cs-134	1F 近傍	—	—	—	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND～0.005	ND～0.062	ND～0.17	
		比較対照地点	2	—	ND～0.002	ND	ND
	Cs-137	1F 近傍	—	—	—	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND～0.030	ND～0.18	ND～0.29	
		比較対照地点	2	—	ND～0.011	ND	ND
海 水 (Bq/l)	Cs-134	1F 放取水口	3	0.004～0.038	ND～0.35	ND～2.4	ND
		1F 沖合	3	ND～0.002	ND～0.067	ND～0.094	
		2F 放水口	2	0.004～0.005	ND～0.012	ND～0.20	
		松川浦	1	—	ND～0.005	ND	ND
	Cs-137	1F 放取水口	3	0.025～0.24	ND～1.1	ND～5.0	ND～ 0.003
		1F 沖合	3	0.006～0.015	ND～0.31	ND～0.19	
		2F 放水口	2	0.024～0.030	ND～0.12	0.12～0.42	
		松川浦	1	—	ND～0.028	ND	ND～0.002

(注)「—」は今期測定対象外。

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
海底土 (Bq/kg 乾)	Mn-54	1F 放取水口	3	ND	ND～1.1	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND～0.62	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	
		松川浦	1	—	ND	ND	ND
	Co-60	1F 放取水口	3	ND	ND～1.0	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	
		松川浦	1	—	ND	ND	ND
	Cs-134	1F 放取水口	3	37～53	33～320	120～450	ND
		1F 沖合	3	6.4～12	6.6～130	25～72	
		2F 放水口	2	11～15	9.7～68	47～230	
		松川浦	1	—	ND～4.4	1.3	ND
	Cs-137	1F 放取水口	3	230～340	180～870	230～1,000	ND～ 0.97
		1F 沖合	3	43～75	28～630	61～170	
		2F 放水口	2	77～97	57～200	100～470	
		松川浦	1	—	1.8～13	2.6	ND～2.3
松葉 (Bq/kg 生)	Cs-134	1F 近傍	2	32～140	31～1,200	740～210,000	ND
		1F・2F 周辺	13	ND～35	ND～280	ND～61,000	
		比較対照地点	5	ND～7.1	ND～91	ND～33,000	—
	Cs-137	1F 近傍	2	210～880	200～6,100	1,900～230,000	ND～1.2
		1F・2F 周辺	13	1.2～230	ND～910	ND～68,000	
		比較対照地点	5	ND～43	ND～290	ND～52,000	—

(注)「—」は今期測定対象外。

イ ベータ線放出核種

大気中水分 1 地点 3 試料、上水 11 地点 11 試料、海水 8 地点 20 試料の合計 34 試料について、トリチウムの調査を実施しました。詳細な測定値は 44～45、49 ページを参照。

このうち、大気中水分 1 地点 3 試料、上水 3 地点 3 試料、海水 1 地点 1 試料からトリチウムが検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

海水 6 地点 18 試料、海底土 6 地点 6 試料について、ストロンチウム-90 の調査を実施しました。詳細な測定値は 45 ページを参照。

このうち、海水全試料、海底土 1 地点 1 試料からストロンチウム-90 が検出されました。事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回った試料がありますが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期と比較すると概ね横ばい傾向にあります。

環境試料のベータ線放出核種濃度

試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
大気中 水分 (mBq/m ³)	H-3	1F 近傍	—	—	—	—	ND～23
		1F・2F 周辺	—	—	—	—	
		比較対照地点	1	1.5～4.7	ND～21	ND～41	ND～12
陸 土 (Bq/kg 乾)	Sr-90	1F 近傍	2	—	19～61	15～81	ND～3.5
		1F・2F 周辺	13	—	ND～17	ND～14	
		比較対照地点	7	—	ND～16	ND～32	1.8～4.3
上 水 (Bq/l)	H-3	1F 近傍	—	—	—	—	ND～1.2
		1F・2F 周辺	11	ND～0.47	ND～0.94	ND～0.96	
		比較対照地点	2	—	ND～0.85	ND～1.4	ND～1.3
	Sr-90	1F 近傍	—	—	—	—	0.001～0.002
		1F・2F 周辺	11	—	ND～0.002	ND～0.002	
		比較対照地点	1	—	0.001	0.001～0.002	0.001～0.002
海 水 (Bq/l)	H-3	1F 放取水口	3	ND～0.42	ND～2.6	ND～6.2	ND～2.9
		1F 沖合	3	ND	ND～0.91	ND～0.58	
		2F 放水口	2	ND	ND～0.86	ND～0.56	
		松川浦	1	—	ND	ND	ND～0.46
	Sr-90	1F 放取水口	3	0.0013～0.0091	ND～0.76	0.005～2.9	ND～0.002
		1F 沖合	3	0.0010～0.0035	ND～0.031	0.001～0.26	
		2F 放水口	2	—	0.001～0.003	0.033～0.034	
		松川浦	1	—	0.001	0.001	0.001～0.002
海 底 土 (Bq/kg 乾)	Sr-90	1F 放取水口	3	ND～0.43	ND～2.6	ND～1.2	ND
		1F 沖合	3	ND	ND～0.55	ND～0.19	
		2F 放水口	2	—	ND～0.32	ND～0.21	
		松川浦	1	—	ND～0.21	ND	ND～0.02

(注)「—」は今期測定対象外。

ウ アルファ線放出核種

海水 6 地点 18 試料、海底土 6 地点 6 試料について、プルトニウム-238 及びプルトニウム-239+240 の調査を実施しました。詳細な測定値は 45 ページを参照。

いずれの試料からもプルトニウム-238 は検出されませんでした。

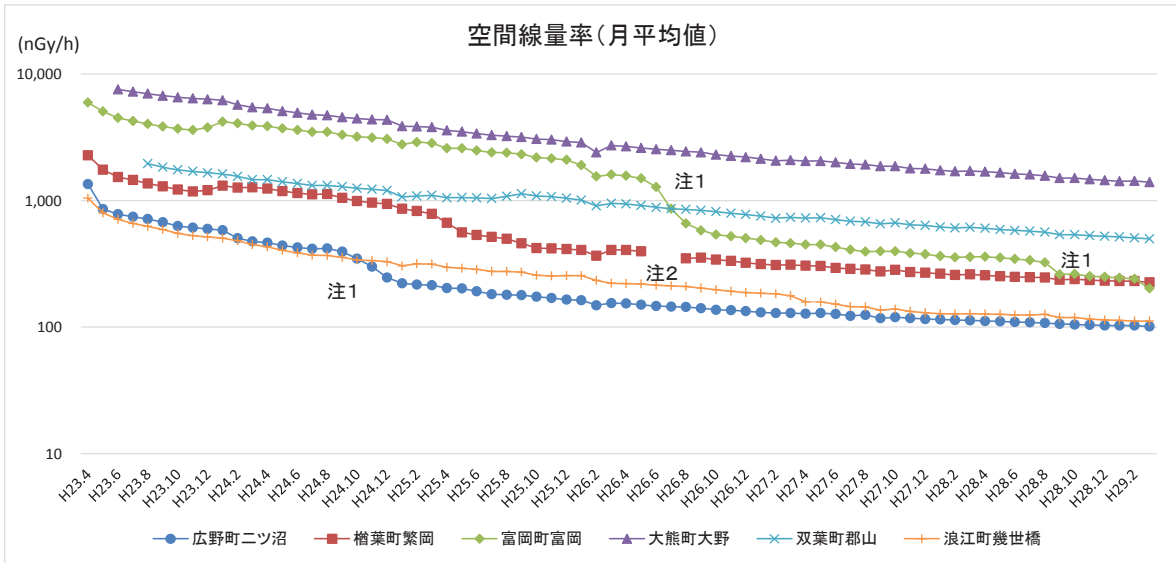
また、海水 3 地点 3 試料、海底土全試料からプルトニウム-239+240 が検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

環境試料のアルファ線放出核種濃度

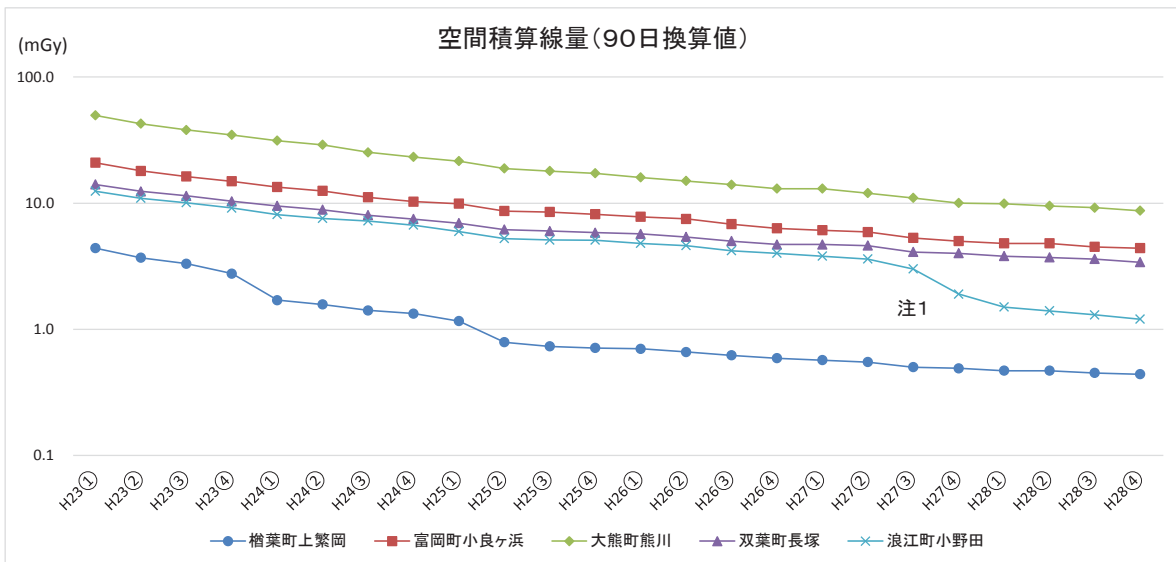
試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
陸 土 (Bq/kg 乾)	Pu-238	1F 近傍	2	—	ND～0.09	ND～0.03	ND～0.03
		1F・2F 周辺	13	—	ND～0.05	ND～0.05	
		比較対照地点	7	—	ND～0.03	ND～0.18	ND～0.08
	Pu- 239+240	1F 近傍	2	—	0.05～0.36	0.20～0.34	ND～0.44
		1F・2F 周辺	13	—	ND～0.97	ND～0.66	
		比較対照地点	7	—	ND～1.2	ND～4.8	ND～2.6
	Am-241	1F 近傍	2	—	0.02～0.15	0.02～0.16	—
		1F・2F 周辺	13	—	ND～0.44	ND～0.25	
		比較対照地点	1	—	0.20～0.41	0.11	—
	Cm-244	1F 近傍	2	—	ND	ND	—
		1F・2F 周辺	13	—	ND	ND	
		比較対照地点	1	—	ND	ND	—
上 水 (mBq/l)	Pu-238	1F 近傍	—	—	—	—	—
		1F・2F 周辺	11	—	ND	ND	
		比較対照地点	1	—	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F 近傍	—	—	—	—	ND
		1F・2F 周辺	11	—	ND	ND	
		比較対照地点	1	—	ND	ND	ND
海 水 (mBq/l)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND～0.010	ND	—
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	
		松川浦	1	—	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F 放取水口	3	ND～0.008	ND～0.016	ND～0.014	ND～0.013
		1F 沖合	3	ND	ND～0.009	ND～0.010	
		2F 放水口	2	—	ND～0.020	ND～0.011	
		松川浦	1	—	ND	ND	ND～0.012
海 底 土 (Bq/kg 乾)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND	ND	—
		1F 沖合	3	ND	ND～0.01	ND～0.02	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	
		松川浦	1	—	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F 放取水口	3	0.10～0.30	0.09～0.39	0.08～0.32	0.15～0.61
		1F 沖合	3	0.36～0.44	0.31～0.57	0.33～0.52	
		2F 放水口	2	—	0.14～0.31	0.21～0.25	
		松川浦	1	—	0.18～0.31	0.20	0.13～0.40

(注)「—」は今期測定対象外。

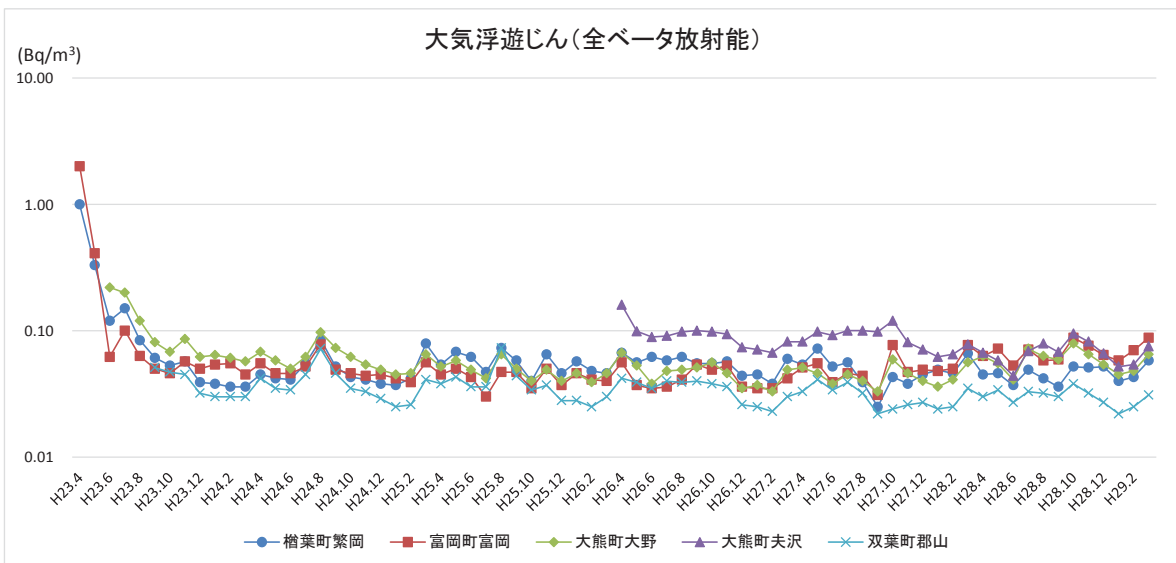
事故後の各項目毎のトレンドグラフ

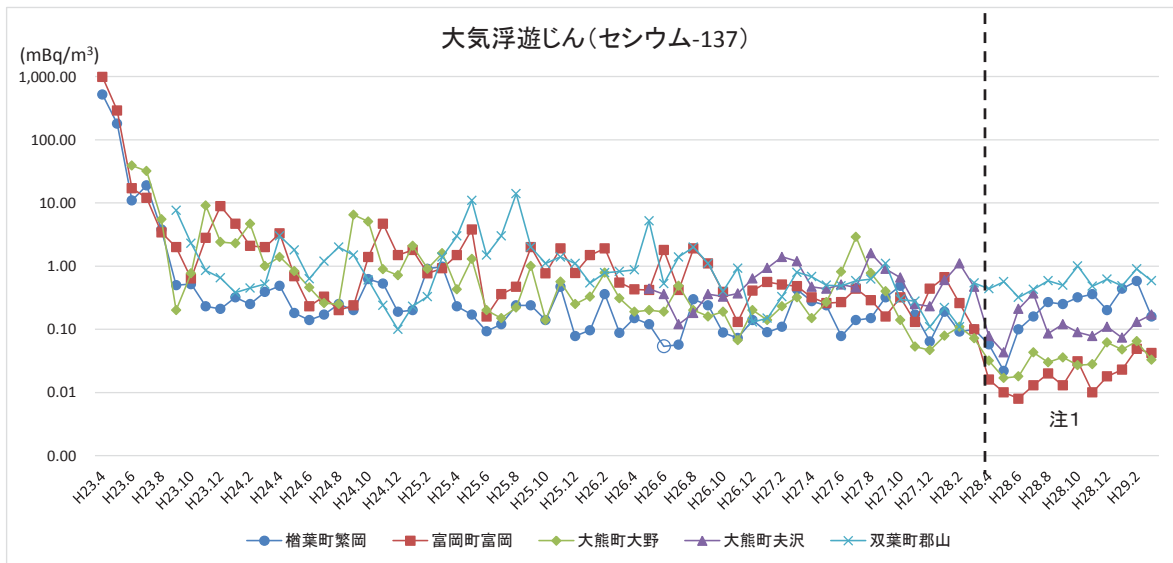


注1: 除染による減少、注2: 欠測

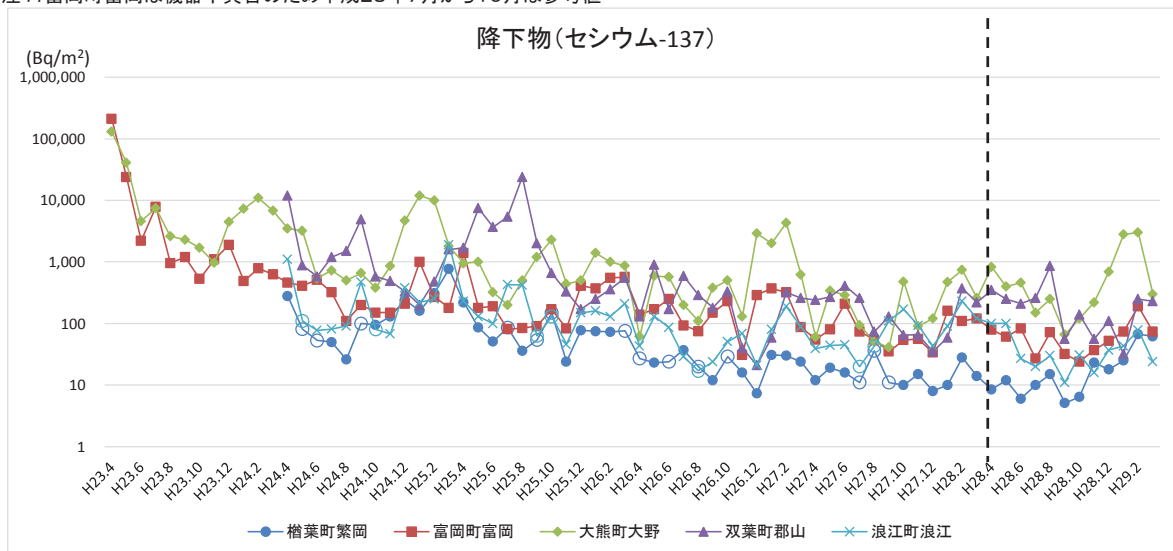


注1: 除染による減少

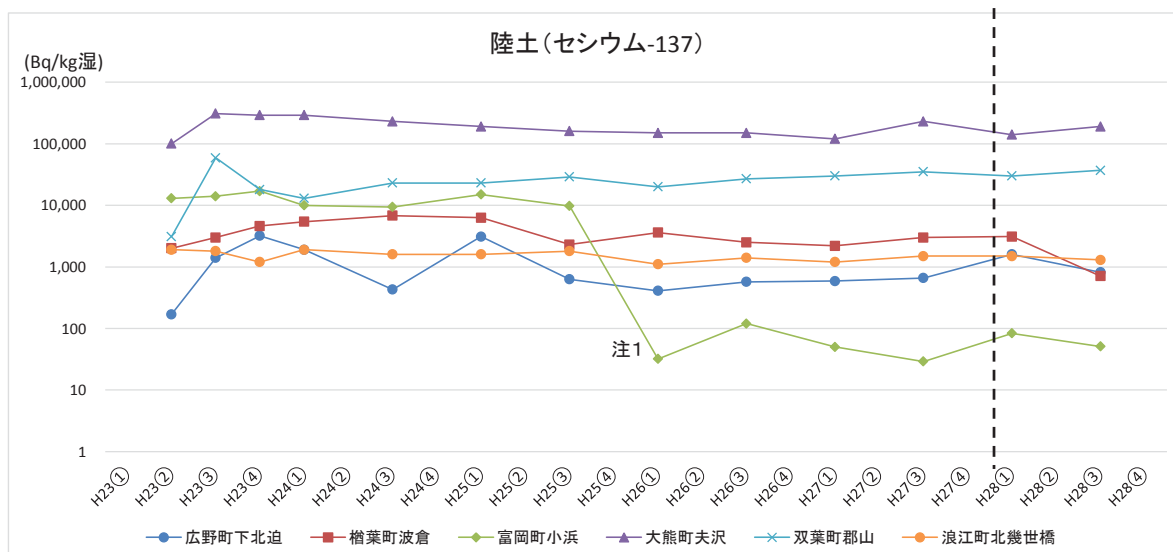




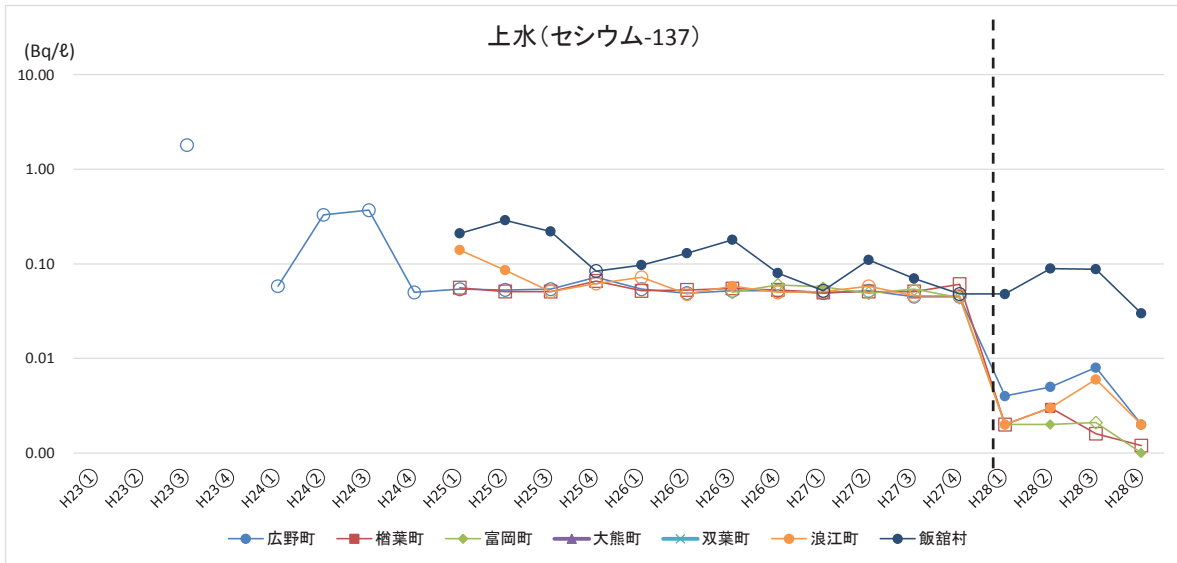
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値



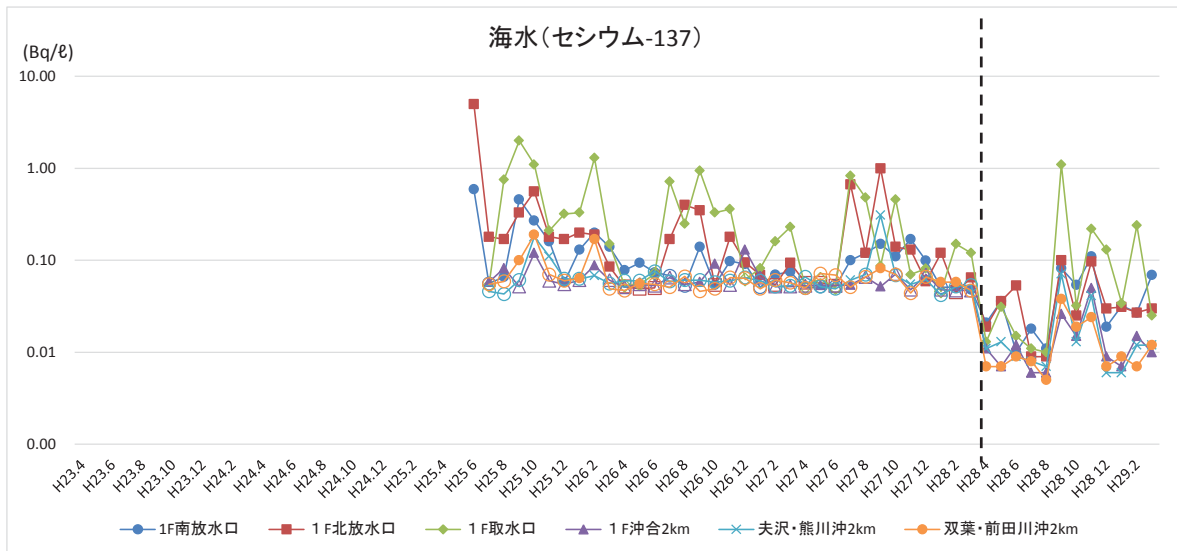
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。



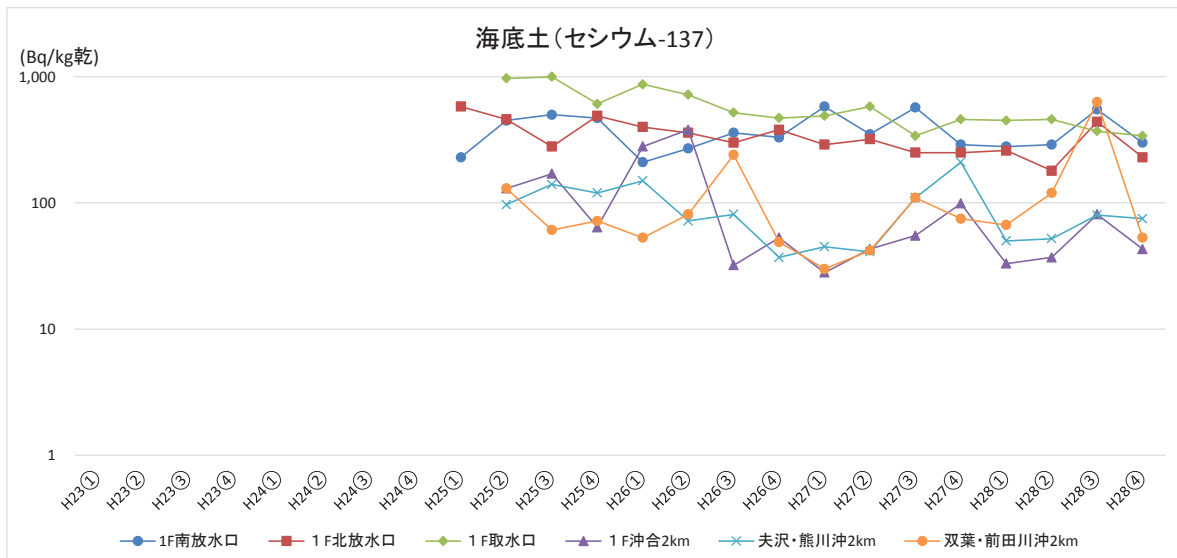
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 除染による減少

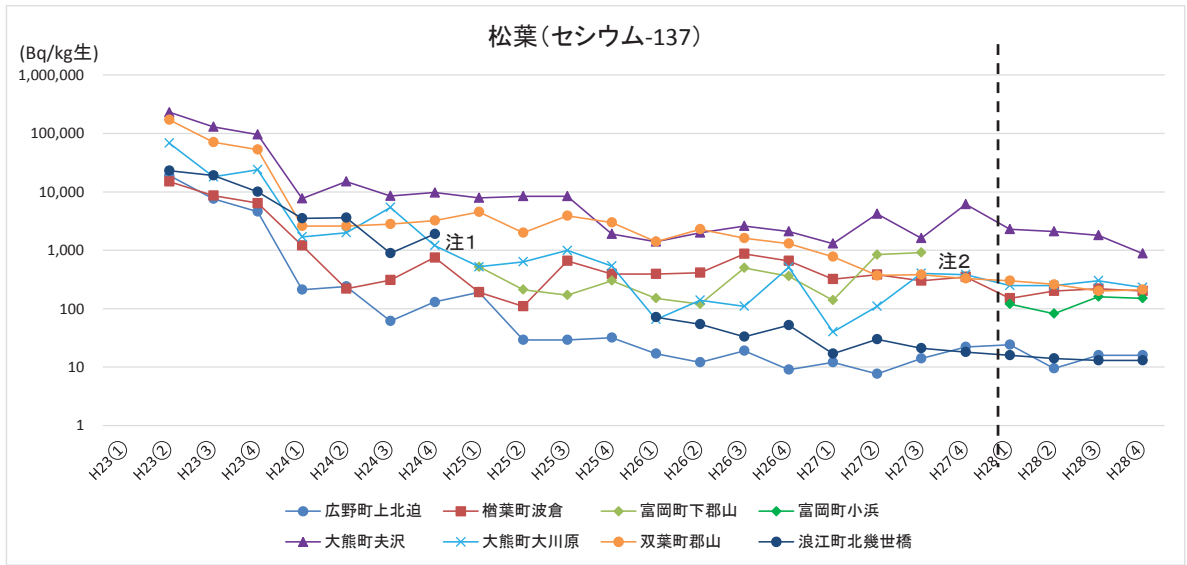


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施
 注2: 富岡町下郡山は平成27年第4四半期から欠測

平成28年度第4四半期 測定分

平成29年1月～平成29年3月

1 測定項目

(1) 空間放射線

項目	地点数	測定頻度	実施機関
空間線量率	36	連続	環境創造センター
空間積算線量	64	3ヵ月積算	

(2) 環境試料

区分	試料名	地点数	採取頻度	採取回数 (今期)	測定試料数(今期)							実施機関
					全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	Pu	Am,Cm	
大気	大気浮遊じん	14	毎月	3	連続 全α全β	42						環境創造 センター
		10		3		30						
		19	毎週	12		228						
降下物	降下物	17	毎月	3		51						
陸土表土		15	年2回	0		0						
			年1回	0				0	0	0		
陸水上水		11	年4回	1		11		11				
			年1回	0				0	0			
海水	海水	6(*1)	毎月	3	18	18		18	18	18		
		2(*2)	年4回	1	2	2		2				
			年1回	0				0	0			
海底土	海底土	6(*1)	年4回	1		6			6	6		
			2(*2)	年4回	1		2					
		年1回		0					0	0		
指標植物	松葉	15	年4回	1		15	15					

*1 東京電力(株)福島第一原子力発電所周辺海域

*2 東京電力(株)福島第二原子力発電所周辺海域

(3) 測定項目(比較対照地点調査)

ア 空間放射線

項目	地点数	測定頻度	実施機関
空間線量率	3	連続	環境創造センター

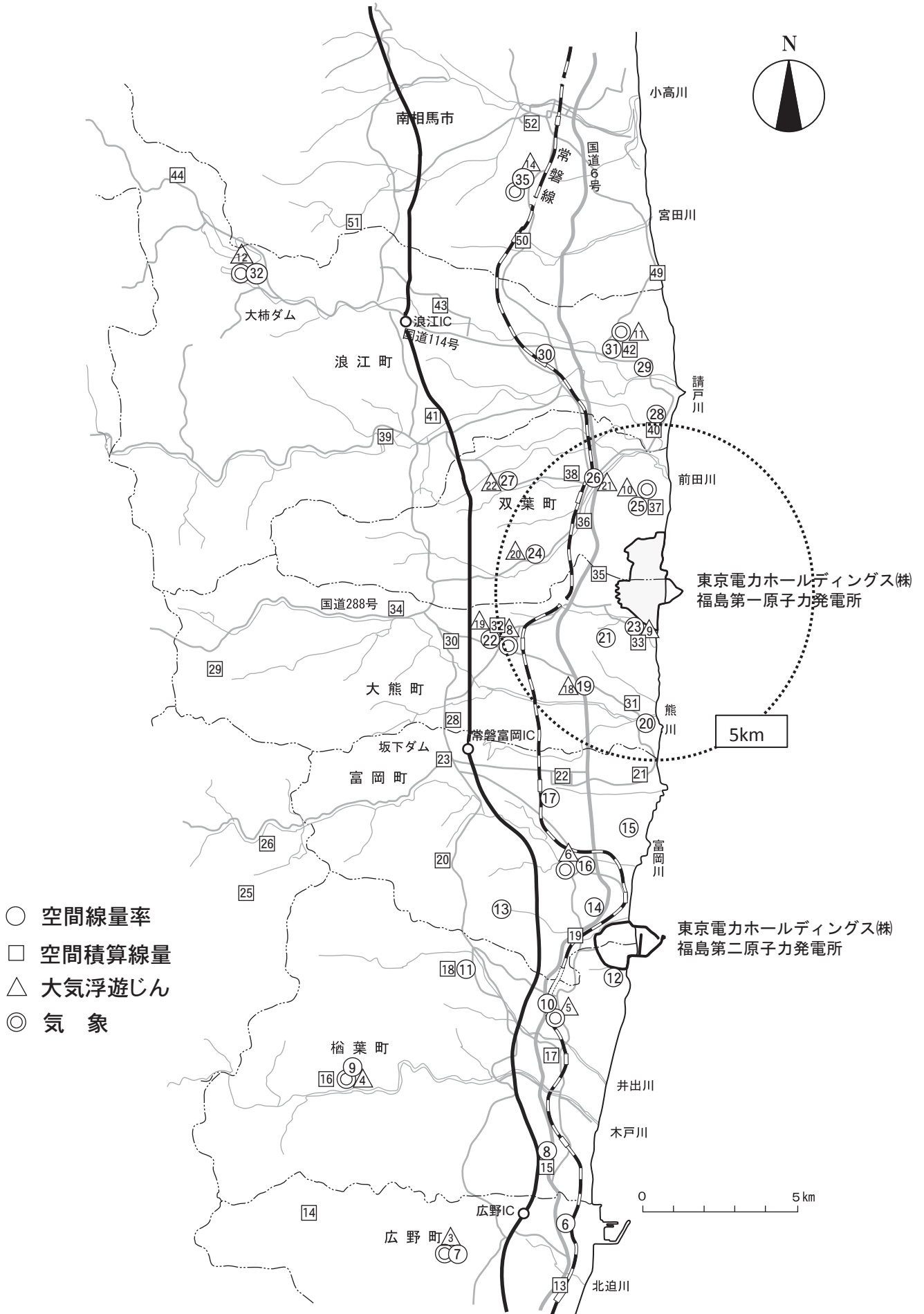
イ 環境試料

区分	試料名	地点数	採取頻度	採取回数 (今期)	測定試料数(今期)							実施機関
					全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	Pu	Am,Cm	
大気	大気浮遊じん	7	毎月	3		21						環境創造 センター
	大気中水分	1		3				3				
降下物	降下物	9	毎月	3		27						
陸土表土		7	年1回	0		0			0	0	0	
陸水上水		2	年1回	0		0		0	0	0		
海水	海水	1	年1回	0	0	0		0	0	0		
海底土	海底土	1	年1回	0		0			0	0		
指標植物	松葉	5	年4回	1		5	5					

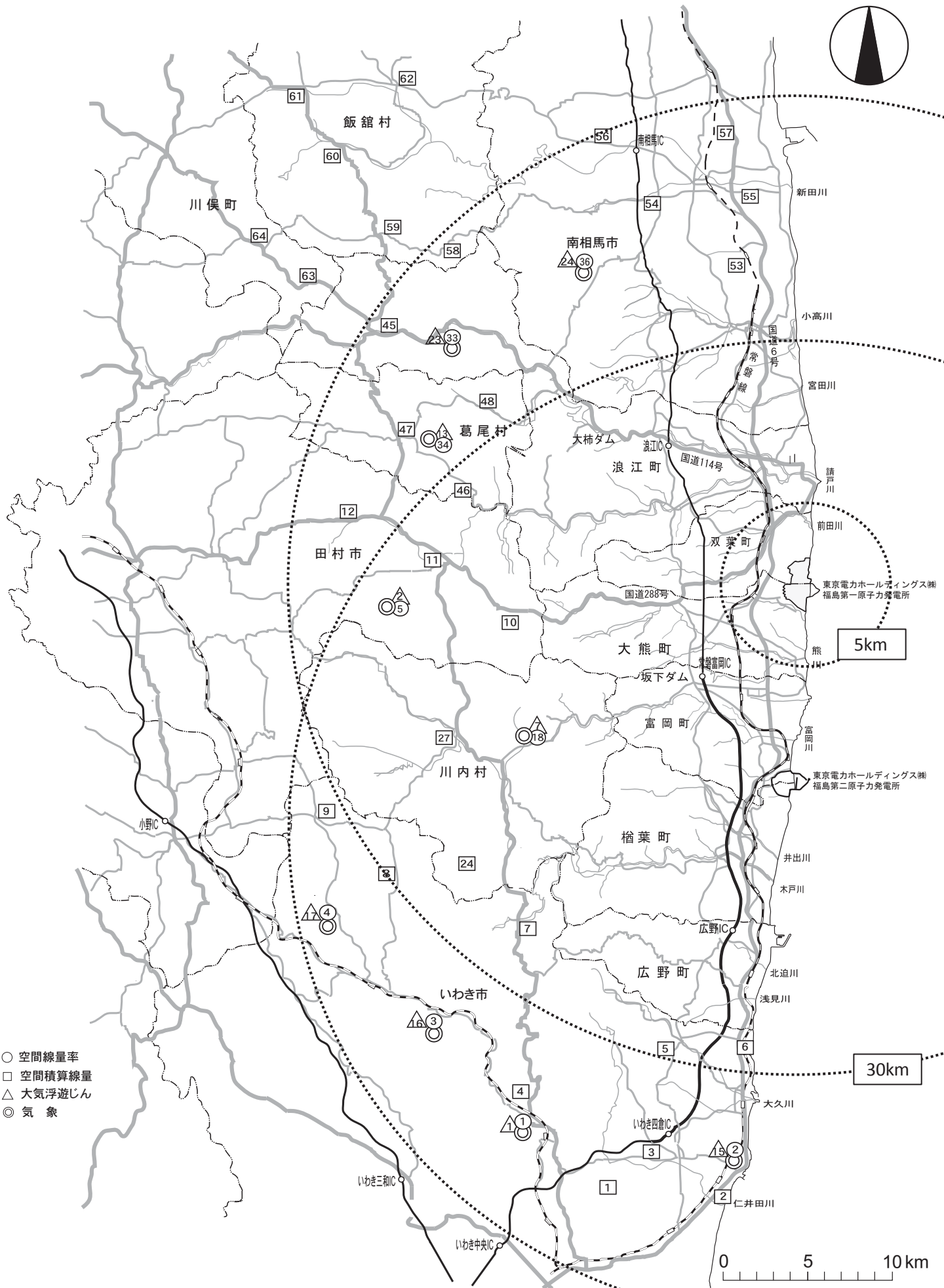
2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： ¹³⁷ Cs
環境試料	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式(吸引量：約90m ³ /6時間) 使用ろ紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ³⁶ Cl
	全ベータ放射能	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U ₃ O ₈ (海水)
環境試料	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製 GC3018型他) 波高分析器(キャンベラ製 LINX DSA MAC型他)
		β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)
	放射性ストロンチウム濃度	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源： ⁸⁹ Sr及び ⁹⁰ Sr
	アメリカシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)及び「アメリカシウム分析法」(平成2年)に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器(ORTEC製 BU-017-450型他) 波高分析器(ORTEC デジタルMCA(ソフトウェア)他) 校正線源： ²³⁹ Np、 ²⁴¹ Am及び ²⁴⁴ Cm

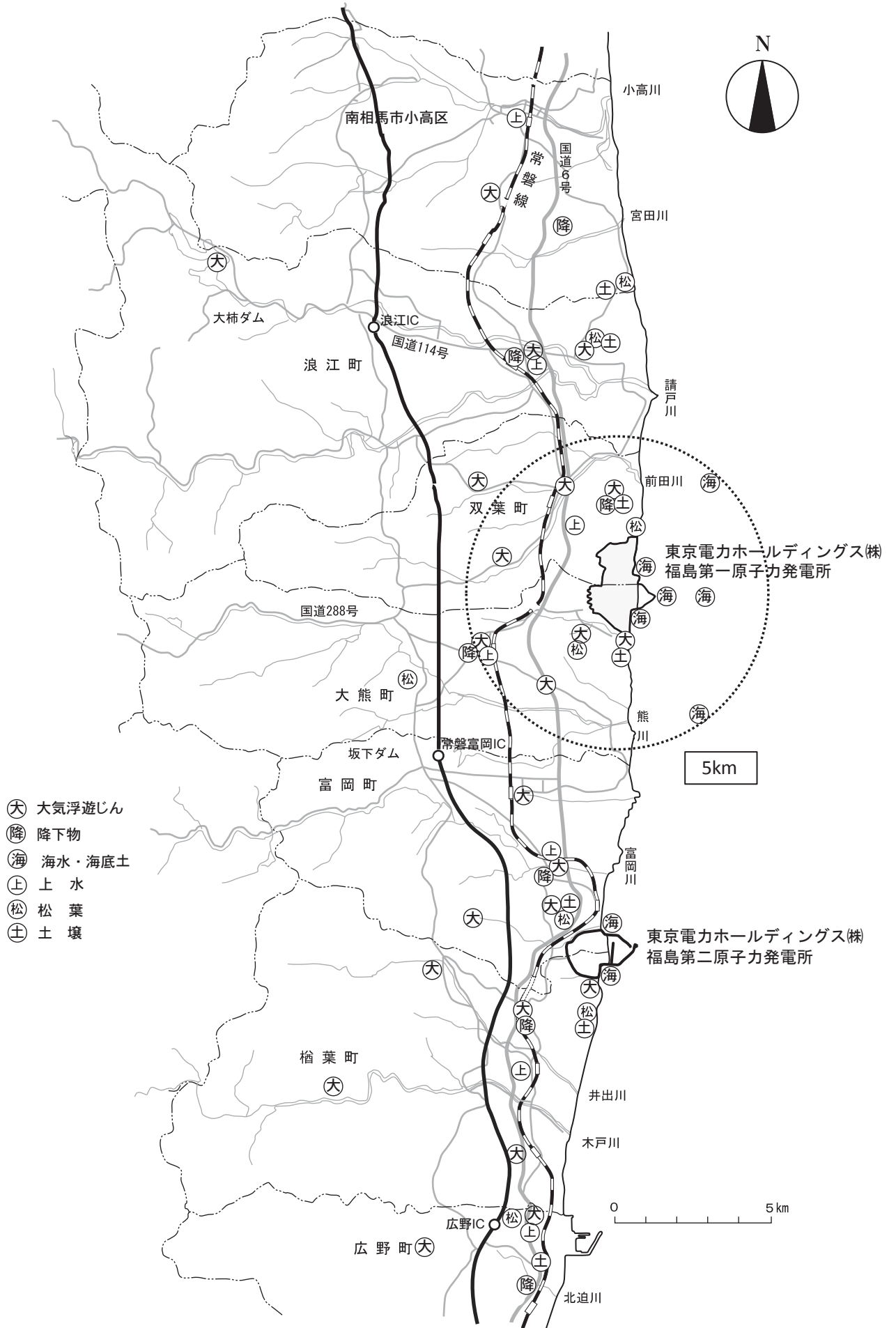
環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）



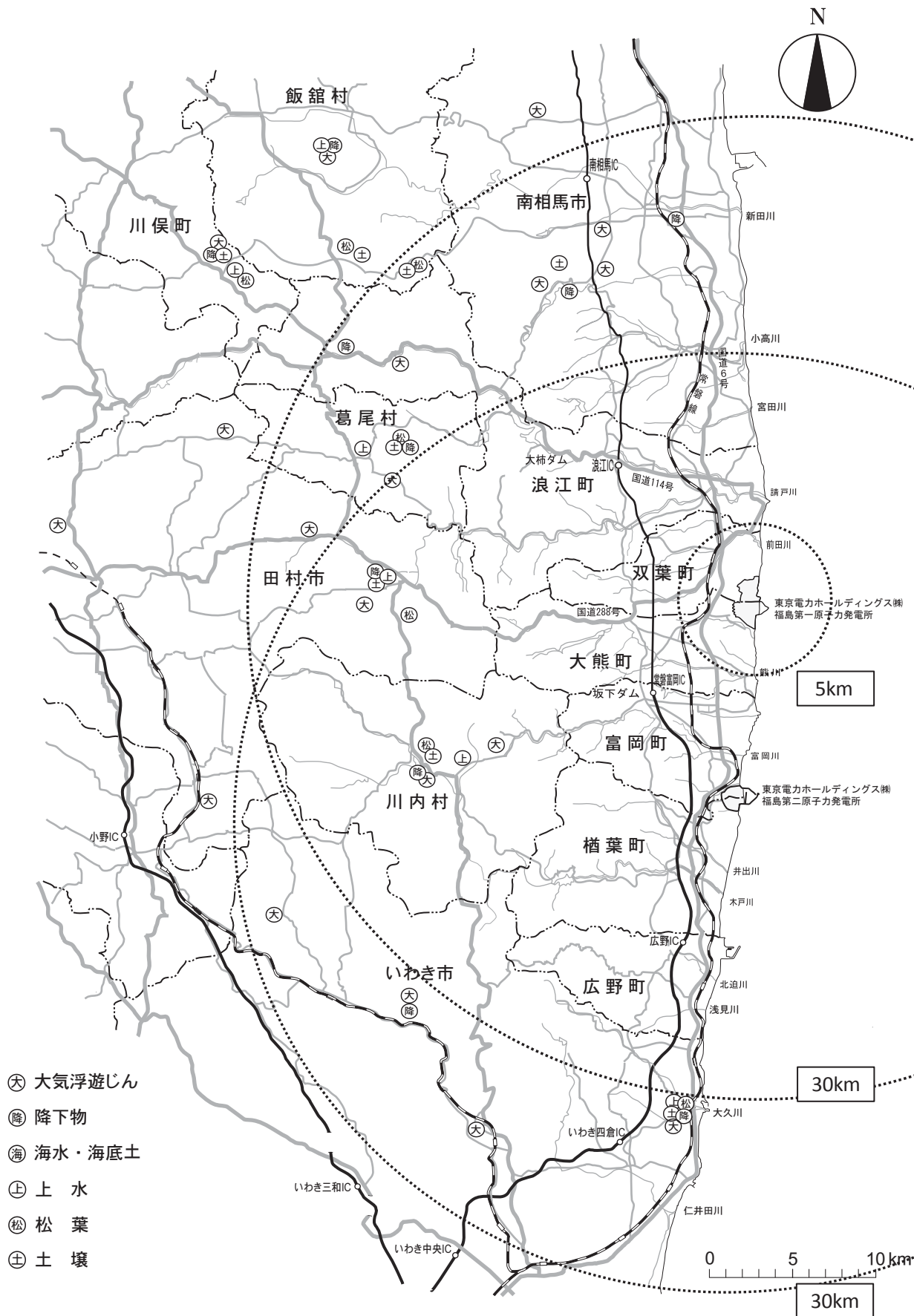
環境放射能等測定地点（広域）



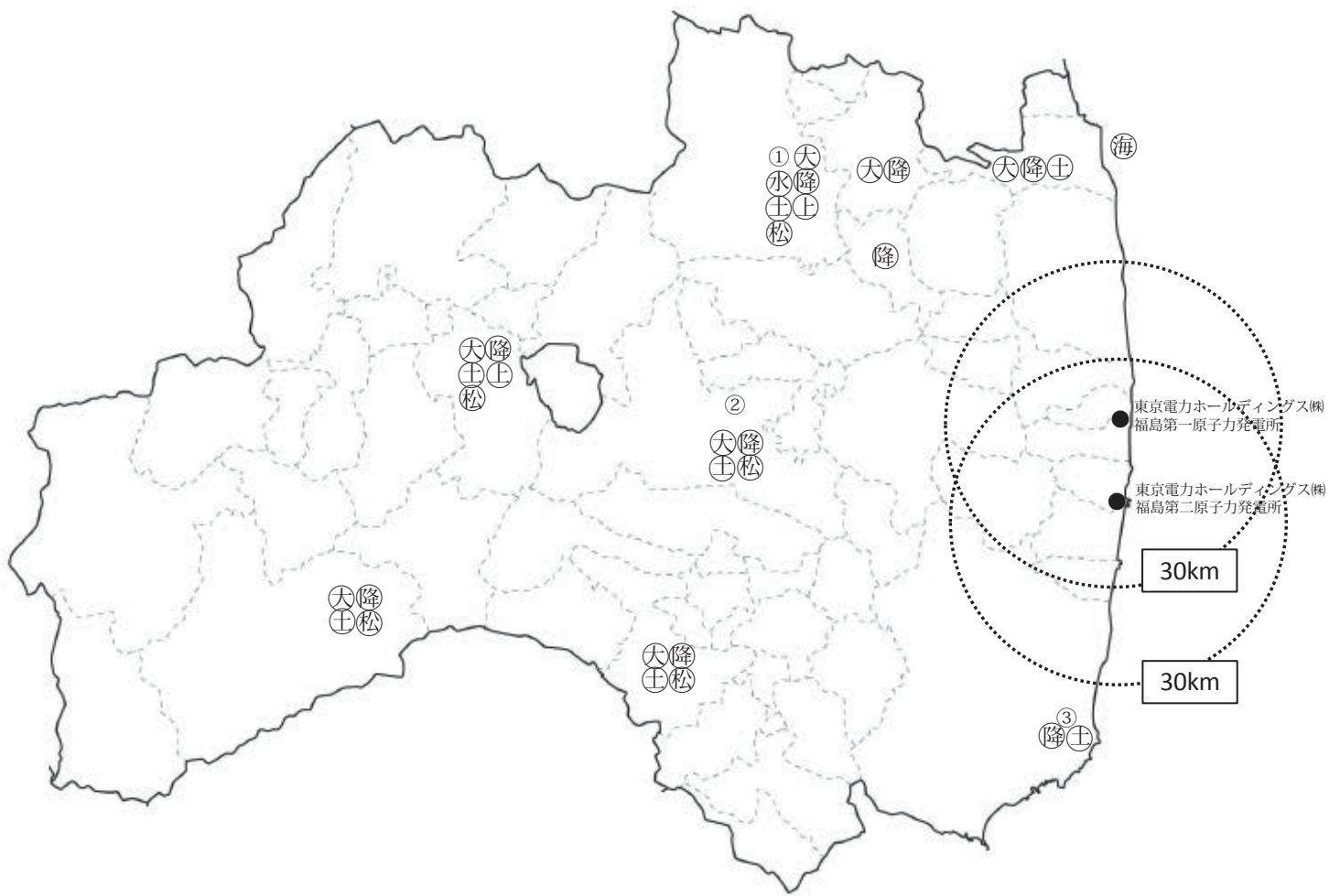
環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）



環境試料採取地点（広域）



環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊕ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊕ 松葉

3 測定結果

(1) 空間放射線

ア 空間線量率

※ 1000n (ナノ) = 1 μ (マイクロ)

測定年月		平成29年1月				平成29年2月				平成29年3月			
測定項目		空間線量率				空間線量率				空間線量率			
No.	測定地点名	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考
		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)
1	いわき市 小がわ川	54	70	744		55	68	672		55	61	744	
2	いわき市 久之浜	90	103	744		90	100	672		89	97	744	
3	いわき市 下桶ヶ売	55	71	744		56	69	672		58	65	744	
4	いわき市 川まき前	67	82	744		68	82	672		69	78	744	
5	田村市 都路馬洗戸	85	108	744		85	114	672		93	103	744	
6	広野町 二ツ沼	103	132	744		103	133	672		101	111	741	機器更新/3
7	広野町 小滝平	94	107	744		94	108	672		93	101	744	
8	檜葉町 山田岡	72	85	744		71	83	672		71	83	638	機器更新/106
9	檜葉町 木戸ダム	114	127	744		114	139	672		114	124	744	
10	檜葉町 繁田岡	231	242	744		231	241	672		226	238	663	機器更新/81
11	檜葉町 松ヶ館	249	262	744		249	260	672		245	254	741	機器更新/3
12	檜葉町 波みく倉	292	304	744		291	298	672		287	294	639	機器更新/105

測定年月		平成29年1月						平成29年2月						平成29年3月					
測定項目		空間線量率						空間線量率						空間線量率					
No.	測定値 地点名	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考		
		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/ 時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/ 時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/ 時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/ 時間)		
13	富岡町 上郡やま山	444	458	744		374	450	672		338	354	644		338	354	644	機器更新/100		
14	富岡町 下郡やま山	252	270	744		252	263	672		246	256	742		246	256	742	機器更新/2		
15	富岡町 深谷*1	209	228	744		209	223	672		205	220	744		205	220	744			
16	富岡町 富岡	245	266	744		241	252	657	機器更新/15	202	208	552		202	208	552	機器更新/192		
17	富岡町 夜の森	998	1,030	744		994	1,010	672		1,040	1,120	616		1,040	1,120	616	機器更新/128		
18	川内村 下川内	204	229	744		211	229	672		208	227	744		208	227	744			
19	大熊町 向かい畑	1,790	1,880	744		1,750	1,790	672		1,710	1,790	741		1,710	1,790	741	機器更新/3		
20	大熊町 熊川*1	2,170	2,320	744		2,190	2,330	672		2,180	2,320	744		2,180	2,320	744			
21	大熊町 南台*2	5,860	6,020	744		5,840	5,910	672		5,740	5,910	741		5,740	5,910	741	機器更新/3		
22	大熊町 大野	1,420	1,460	744		1,430	1,440	672		1,400	1,460	740		1,400	1,460	740	機器更新/4		
23	大熊町 夫沢*2	10,000	10,300	744		9,990	10,200	672		9,730	10,100	739		9,730	10,100	739	機器更新/5		
24	双葉町 山田*2	5,520	5,800	744		5,520	5,620	672		5,370	5,640	741		5,370	5,640	741	機器更新/3		
25	双葉町 郡山	516	530	744		507	520	672		499	512	740		499	512	740	機器更新/4		
26	双葉町 新山	1,850	1,900	744		1,850	1,880	672		1,800	1,880	742		1,800	1,880	742	機器更新/2		

測定年月		平成29年1月						平成29年2月						平成29年3月					
測定項目		空間線量率						空間線量率						空間線量率					
No.	測定地点名	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考		
		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)	(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	(欠測理由/時間)		
27	双葉町 上羽鳥	676	695	744		676	692	672		664	685	742	機器更新/2						
28	浪江町 請戸*1	118	135	744		121	134	672		121	129	744							
29	浪江町 棚塩*1	84	106	744		84	97	672		83	90	744							
30	浪江町 浪江	171	181	744		171	181	672		172	177	742	機器更新/2						
31	浪江町 幾世橋	113	126	744		112	121	672		112	121	741	機器更新/3						
32	浪江町 大柿ダム	898	921	744		894	914	672		889	907	744							
33	浪江町 南津島	1,170	1,390	744		1,240	1,370	672		1,290	1,400	744							
34	葛尾村 夏湯	148	166	744		152	174	672		157	169	744							
35	南相馬市 泉沢	137	148	744		137	146	672		136	144	744							
36	南相馬市 横川ダム	270	288	744		276	287	672		274	284	744							

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 *1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 *2 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10μGy/h)を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

イ 空間積算線量

測定期間		平成 29 年 1 月 12 日 ~ 平成 29 年 4 月 13 日			
No.	測定項目 地点名	積算線量 (mGy)	測定日数 (日)		備考
1	いわき市 石の森	0.23 (0.22)	91		
2	いわき市 四倉	0.28 (0.28)	91		
3	いわき市 大野	0.22 (0.22)	91		
4	いわき市 福岡	0.25 (0.24)	91		
5	いわき市 大欠	0.23 (0.23)	91		
6	いわき市 末続	0.33 (0.33)	91		
7	いわき市 上小川	0.34 (0.33)	91		
8	いわき市 志田名	0.39 (0.39)	91		
9	いわき市 小井	0.20 (0.20)	91		
10	田村市 場々	0.35 (0.35)	90		収納箱交換により、1日設置遅れ
11	田村市 吉道	0.25 (0.24)	91		
12	田村市 岩井沢	0.21 (0.21)	91		
13	広野町 下浅見川	0.23 (0.22)	91		
14	広野町 箒平	0.28 (0.27)	91		
15	檜葉町 山田岡	0.23 (0.22)	91		
16	檜葉町 乙次郎	0.27 (0.26)	91		
17	檜葉町 井出	0.29 (0.29)	91		
18	檜葉町 上繁岡	0.44 (0.44)	91		
19	富岡町 太田	0.61 (0.60)	91		
20	富岡町 赤木	0.50 (0.49)	91		

測定期間			平成 29 年 1 月 12 日 ~ 平成 29 年 4 月 13 日			
No.	測定項目	地点名	積算線量 (mGy)	測定日数		備考
				(日)		
21	富岡町	小良ヶ浜 おらがはま	4.4 (4.4)	91		
22	富岡町	夜の森北 よのもりきた	1.9 (1.9)	91		
23	富岡町	上手岡 かみておか	0.88 (0.87)	91		
24	川内村	三ツ石 みついし	0.64 (0.63)	91		
25	川内村	貝ノ坂 かいのさか	0.99 (0.98)	91		
26	川内村	五枚沢 ごまいざわ	0.47 (0.47)	91		
27	川内村	上川内 かみかわうち	0.21 (0.21)	91		
28	大熊町	大川原 おおがわら	0.45 (0.45)	91		
29	大熊町	旭ヶ丘 あさひがつか	0.50 (0.49)	91		
30	大熊町	野上 のがみ	3.5 (3.5)	91		
31	大熊町	熊川 くまがわ	8.8 (8.7)	91		
32	大熊町	大野 おおの	10 (10)	91		
33	大熊町	矢沢 やざわ	26 (26)	91		
34	大熊町	湯の神 ゆのかみ	2.7 (2.7)	91		
35	大熊町	長者原 ちやうじやばら	7.7 (7.6)	91		
36	双葉町	清戸迫 きよとさき	1.6 (1.6)	91		
37	双葉町	郡山 こおりやま	1.2 (1.2)	91		
38	双葉町	長塚 ながつか	3.4 (3.4)	91		
39	浪江町	井手 いで	18 (18)	91		
40	浪江町	請戸 うけと戸	0.35 (0.34)	91		

測定期間				平成 29 年 1 月 12 日 ~ 平成 29 年 4 月 13 日			
測定項目		積算線量 (mGy)	測定日数 (日)	備考			
No.	地点名						
41	浪江町 小野田	1.2 (1.2)	91				
42	浪江町 幾世橋	0.35 (0.34)	91				
43	浪江町 刈宿	0.75 (0.75)	91	周辺の除染のため、線量低下			
44	浪江町 昼曽根	9.4 (9.3)	91				
45	浪江町 津島	3.8 (3.8)	91				
46	葛尾村 大放	0.42 (0.42)	91				
47	葛尾村 落合	0.55 (0.55)	91				
48	葛尾村 野行	3.2 (3.1)	91				
49	南相馬市 浦尻	0.27 (0.27)	91				
50	南相馬市 耳谷	0.32 (0.32)	91				
51	南相馬市 川房	1.3 (1.3)	91				
52	南相馬市 関場	0.61 (0.60)	91				
53	南相馬市 高	0.25 (0.25)	91				
54	南相馬市 大木戸	0.20 (0.19)	91				
55	南相馬市 萱浜	0.16 (0.16)	91				
56	南相馬市 大原	0.42 (0.42)	91				
57	南相馬市 川子	0.29 (0.28)	91				
58	飯館村 蔵平	0.92 (0.91)	91				
59	飯館村 長泥	3.7 (3.7)	91				
60	飯館村 飯樋	0.65 (0.64)	91				

平成 29 年 1 月 12 日 ~ 平成 29 年 4 月 13 日				
測定項目		積算線量 (mGy)	測定日数 (日)	備考
No.	地点名			
61	飯館村 白岩 ^{いし}	1.1 (1.1)	91	
62	飯館村 草野 ^の	1.0 (1.0)	91	
63	川俣町 山木屋坂下 ^{やまぎやかしんた}	0.98 (0.97)	91	
64	川俣町 山木屋 ^{やまぎや}	0.35 (0.35)	91	

注) 1 () 内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

(2) 環境試料

ア 大気浮遊じん、全アルファ及び全ベータ放射能

No.	地点名	測定年月	全アルファ放射能				全ベータ放射能			
			平均値 (Bq/m ³)	最大値 (Bq/m ³)	測定時間 (h)	備考 (欠測理由/ 時間)	平均値 (Bq/m ³)	最大値 (Bq/m ³)	測定時間 (h)	備考 (欠測理由/ 時間)
1	いわき市 小がわ川	平成29年1月	0.027	0.23	744		0.045	0.28	744	
		平成29年2月	0.026	0.20	660	停電/12	0.044	0.24	660	停電/12
		平成29年3月	0.045	0.18	744		0.067	0.22	744	
2	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸	平成29年1月	0.005	0.023	744		0.021	0.047	744	
		平成29年2月	0.005	0.034	672		0.022	0.063	672	
		平成29年3月	0.011	0.069	744		0.031	0.11	744	
3	広野町 こたきだいら 小滝	平成29年1月	0.010	0.056	744		0.028	0.088	744	
		平成29年2月	0.009	0.067	660	停電/12	0.028	0.11	660	停電/12
		平成29年3月	0.017	0.070	744		0.039	0.11	744	
4	檜葉町 きど 木戸ダム	平成29年1月	0.012	0.069	744		0.030	0.099	744	
		平成29年2月	0.012	0.10	672		0.030	0.15	672	
		平成29年3月	0.022	0.11	744		0.042	0.15	744	
5	檜葉町 しげ 繁おか岡	平成29年1月	0.017	0.11	744		0.040	0.20	744	
		平成29年2月	0.018	0.21	672		0.043	0.37	672	
		平成29年3月	0.028	0.28	708	機器更新/36	0.058	0.46	708	機器更新/36
6	富岡町 とみ 富おか岡	平成29年1月	0.015	0.085	744		0.058	0.26	744	
		平成29年2月	0.019	0.12	618	機器異常/30*1 機器更新/24	0.070	0.34	618	機器異常/30*1 機器更新/24
		平成29年3月	0.026	0.12	690	機器異常/30*2 機器更新/24	0.088	0.38	690	機器異常/30*2 機器更新/24
7	川内村 しもかわ 川内	平成29年1月	0.014	0.091	744		0.033	0.13	744	
		平成29年2月	0.013	0.086	672		0.032	0.12	672	
		平成29年3月	0.029	0.20	720	停電/24	0.051	0.25	720	停電/24

No.	地点名	測定年月	全アルファ放射能				全ベータ放射能			
			平均値 (Bq/m ³)	最大値 (Bq/m ³)	測定時間 (h)	備考 (欠測理由/ 時間)	平均値 (Bq/m ³)	最大値 (Bq/m ³)	測定時間 (h)	備考 (欠測理由/ 時間)
8	大熊町 大おの野	平成29年1月	0.008	0.060	744		0.045	0.19	744	
		平成29年2月	0.009	0.042	672		0.048	0.15	672	
		平成29年3月	0.015	0.099	720	機器異常/12*3 機器更新/12	0.065	0.32	720	機器異常/12*3 機器更新/12
9	大熊町 夫おとざわ	平成29年1月	0.009	0.061	744		0.052	0.21	744	
		平成29年2月	0.010	0.047	672		0.054	0.17	672	
		平成29年3月	0.017	0.092	702	機器異常/30*4 機器更新/12	0.075	0.30	702	機器異常/30*4 機器更新/12
10	双葉町 郡おりやま山	平成29年1月	0.007	0.039	744		0.022	0.067	744	
		平成29年2月	0.008	0.052	672		0.025	0.090	672	
		平成29年3月	0.013	0.068	732	機器更新/12	0.031	0.11	732	機器更新/12
11	浪江町 幾よはし橋	平成29年1月	0.015	0.078	744		0.032	0.11	744	
		平成29年2月	0.015	0.066	594	機器異常/78*5	0.033	0.095	594	機器異常/78*5
		平成29年3月	0.024	0.11	732	機器更新/12	0.044	0.16	732	機器更新/12
12	浪江町 柿がたム	平成29年1月	0.016	0.086	744		0.048	0.16	744	
		平成29年2月	0.019	0.12	672		0.053	0.22	672	
		平成29年3月	0.028	0.13	744		0.067	0.22	744	
13	葛尾村 夏なつ湯	平成29年1月	0.021	0.16	744		0.041	0.20	744	
		平成29年2月	0.022	0.13	672		0.043	0.19	672	
		平成29年3月	0.047	0.30	744		0.075	0.39	744	
14	南相馬市 泉いずみさわ	平成29年1月	0.012	0.057	744		0.030	0.087	744	
		平成29年2月	0.013	0.069	672		0.032	0.10	672	
		平成29年3月	0.019	0.078	744		0.039	0.12	744	

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域
2 機器異常内訳 *1…テレメータシステム改修不具合 *2…ポンプ故障 *3…ソフトウェア不具合 *4…ソフトウェア不具合 *5…ポンプ故障

イ 大気浮遊じん核種の濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																									
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce															
1	いわき市 おがわ川 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND										
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND									
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND								
2	田村市 みやこじょうまあらんど 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND								
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND							
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
3	広野町 こたきだいら 小滝平 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND							
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
4	檜葉町 きど 木戸ダム (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
5	檜葉町 しげおか 繁岡 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
6	富岡町 とみおか 富岡 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
7	川内村 しもかわうち 下川内 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
8	大熊町 おおの 大野 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	大熊町 おつとぎわ 夫沢 (連続ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																							
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce													
19	大熊町 おの野 (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
20	双葉町 やまの (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	双葉町 しんやま (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
22	双葉町 かみはとり (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
23	浪江町 みなみし (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
24	南相馬市 よこかわ (リアルタイム ダストモニタ)	H29. 1. 1 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																			
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce									
25	広野町 二ツ沼 (ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
26	榎葉町 山田岡 (ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																				
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce										
27	榑葉町 松 ^{しょうかん} 館 (ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
28	榑葉町 波 ^{なみ} 倉 (ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																								
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce														
29	富岡町 かみこおりやま 上郡山 (ダストサンプラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
30	富岡町 しもこおりやま 下郡山 (ダストサンプラー)	H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
35	田村市 ふねひき 船引 (簡易型ダストサンプラワー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.045	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
36	田村市 いわさき 岩井沢 (簡易型ダストサンプラワー)	H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	ND
H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND		
H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																						
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce												
37	田村市 上 <small>かみ</small> つし <small>移</small> (簡易型ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
38	川内村 上 <small>かみ</small> かわ <small>ち</small> (簡易型ダストサンブラー)	H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																							
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce													
39	南相馬市 馬場 (簡易型ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND	ND		
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND		
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND	ND		
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND		
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND	ND
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
40	南相馬市 大木戸 (簡易型ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	ND	ND	
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	ND	
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.080	ND	ND	
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	ND	ND	
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND	ND	
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	ND	
		H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	ND			

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
41	南相馬市 じさばら 槽原 (簡易型ダストサンプラワー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	0.090	0.082	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.090	0.082	0.12	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	ND
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND	ND	ND
42	飯館村 いたみさわ 伊丹沢 (簡易型ダストサンプラワー)	H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	0.022	0.16	ND
		H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	0.031	0.084	ND
		H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	0.21	0.21	ND
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	0.086	0.057	ND
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	0.13	0.083	ND
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	0.21	0.21	ND
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	0.086	0.057	ND
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	0.13	0.083	ND
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																							
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce													
43	川俣町 山木屋 (簡易型ダストサンブラー)	H29. 1. 5 ~ H29. 1. 12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29. 1. 12 ~ H29. 1. 19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29. 1. 19 ~ H29. 1. 26	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 1. 26 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 2 ~ H29. 2. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 9 ~ H29. 2. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29. 2. 16 ~ H29. 2. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 23 ~ H29. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 3. 2 ~ H29. 3. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 9 ~ H29. 3. 16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H29. 3. 16 ~ H29. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H29. 3. 23 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

(注) 1 No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

ウ 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
1	いわき市 かわまえ 川前	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.79	4.8	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 3. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.96	6.3	ND
		H29. 3. 3 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.87	6.2	ND
2	いわき市 ひさのはま 久之浜	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.92	5.8	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.82	4.8	ND
		H29. 3. 3 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.70	3.7	ND
3	田村市 みやこじ 都路	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.6	16	ND
		H29. 2. 3 ~ H29. 3. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.8	23	ND
		H29. 3. 3 ~ H29. 4. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.9	24	ND
4	広野町 しもきたば 下北迫	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.7	15	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.5	21	ND
		H29. 3. 3 ~ H29. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	楡葉町 しげおか 繁岡	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.9	25	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11	67	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.7	62	ND
6	富岡町 とみおか 富岡	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12	74	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	31	190	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11	74	ND
7	川内村 かみかわうち 上川内	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	2.2	ND
		H29. 2. 3 ~ H29. 3. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	2.1	ND
		H29. 3. 3 ~ H29. 4. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	ND
8	大熊町 おお 大野	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	450	2,800	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	480	3,000	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	46	300	ND
9	双葉町 ふたば 郡山	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	32	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	250	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	32	230	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																				
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce										
10	浪江町 浪江	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
11	浪江町 津島	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
12	葛尾村 柏原	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29. 2. 2 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	南相馬市 馬場	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	南相馬市 福浦	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
15	南相馬市 原町	H29. 1. 5 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
16	飯館村 伊丹沢	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 2 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	川俣町 山木屋	H29. 1. 4 ~ H29. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 2. 1 ~ H29. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29. 3. 1 ~ H29. 4. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点の名称	採取 年月日	単位	全ベータ 放射能 測定値	核種濃度														天然 核種		
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr		⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu
海 水	表面水	1 第一(発)南放水口 ^{*3}	H29. 1.20	Bq/l	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.032	ND	0.42	/	ND	ND	/	/	12
			H29. 2.14		0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	0.027	ND	ND	/	0.0029	0.0015	ND	0.008	/	/	12
			H29. 3. 7		0.03	ND	ND	ND	ND	0.010	0.069	ND	ND	/	0.0013	ND	ND	0.0034	ND	ND	/	/
		2 第一(発)北放水口	H29. 1.20	0.03	ND	ND	ND	ND	0.005	0.031	ND	ND	/	0.0024	ND	ND	0.0034	ND	ND	/	/	12
			H29. 2.14	0.03	ND	ND	ND	ND	0.004	0.027	ND	ND	/	0.0024	ND	ND	0.0034	ND	ND	/	/	11
			H29. 3. 7	0.03	ND	ND	ND	ND	0.004	0.030	ND	ND	/	0.0013	ND	ND	0.0034	ND	ND	/	/	11
		3 第一(発)取水口	H29. 1.20	0.03	ND	ND	ND	ND	0.006	0.034	ND	ND	/	0.0026	ND	ND	0.0026	ND	0.008	/	/	12
			H29. 2.14	0.03	ND	ND	ND	ND	0.038	0.24	ND	ND	/	0.0091	ND	ND	0.0091	ND	ND	/	/	12
H29. 3. 7	0.04		ND	ND	ND	ND	0.004	0.025	ND	ND	/	0.0013	ND	ND	0.0013	ND	0.007	/	/	12		
4 第一(発)沖合	H29. 1.20	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	11		
	H29. 2.14	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	ND	/	0.0012	ND	ND	0.0012	ND	ND	/	/	11		
	H29. 3. 7	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
5 夫沢・熊川沖	H29. 1.20	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
	H29. 2.14	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND	ND	/	0.0013	ND	ND	0.0013	ND	ND	/	/	11		
	H29. 3. 7	0.03	ND	ND	ND	ND	0.002	0.009	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
6 双葉・前田川沖	H29. 1.20	0.03	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	/	0.0011	ND	ND	0.0011	ND	ND	/	/	11		
	H29. 2.14	0.03	ND	ND	ND	ND	0.002	0.012	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
	H29. 3. 7	0.02	ND	ND	ND	ND	0.004	0.024	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
7 第二(発)南放水口	H29. 2.22	0.02	ND	ND	ND	ND	0.005	0.030	ND	ND	/	0.0010	ND	ND	0.0010	ND	ND	/	/	12		
	H29. 2.22	/	ND	ND	ND	ND	47	300	ND	ND	/	0.43	ND	0.10	0.43	ND	0.10	/	/	370		
	H29. 2.14	/	ND	ND	ND	ND	37	230	ND	ND	/	ND	ND	0.27	ND	ND	0.27	/	/	510		
海 底 土	砂 または 海底土	3 第一(発)取水口	H29. 2.14	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	53	340	ND	/	/	ND	ND	/	/	550
			H29. 2.14		/	ND	ND	ND	ND	ND	6.4	43	ND	/	/	ND	ND	0.36	/	/	450	
			H29. 2.14		/	ND	ND	ND	ND	ND	12	75	ND	/	/	ND	ND	0.42	/	/	500	
		5 夫沢・熊川沖	H29. 2.14	/	ND	ND	ND	ND	8.5	53	ND	/	/	ND	ND	0.44	/	/	ND	ND	/	480
			H29. 2.14	/	ND	ND	ND	ND	15	97	ND	/	/	ND	ND	0.44	/	/	ND	ND	/	520
			H29. 2.22	/	ND	ND	ND	ND	11	77	ND	/	/	ND	ND	0.44	/	/	ND	ND	/	450
		8 第二(発)北放水口	H29. 3.13	/	ND	ND	ND	ND	11	77	ND	/	/	ND	ND	0.44	/	/	ND	ND	/	450

4 比較対照地点の測定結果

(1) 空間線量率

測定年月		平成 29年 1 月				平成 29年 2 月				平成 29年 3 月			
測定項目		空間線量率				空間線量率				空間線量率			
No.	測定地点名	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考	平均値	最大値	測定時間	備考
		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)		(nGy/h)	(nGy/h)	(h)	
1	福島市 紅葉山 ^{＊1}	119	143	744		120	137	672		119	127	743	機器調整/1
		127	152	744		128	147	672		128	135	744	
2	郡山市 日和田	140	171	744		142	160	672		142	153	744	
3	いわき市 平	66	81	744		65	78	672		65	73	744	

注) 1 *1 上段は比較対照地点として高さ2.5m地点で測定した値、下段は参考として高さ1m地点で測定した値

(2) 環境試料
ア 大気浮遊じんの核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)														
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
1	福島市 ほうきだ 方木田	H29.1.5 ~ H29.1.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	ND
2	会津若松市 おつてま 追手町	H29.1.4 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	郡山市 はぐま 麓山	H29.1.10 ~ H29.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	白河市 しろかわまち 昭和町	H29.1.4 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND
		H29.3.2 ~ H29.3.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	相馬市 たまの 玉野	H29.1.10 ~ H29.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	伊達市 とみかり 富成	H29.1.10 ~ H29.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.6 ~ H29.2.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND
		H29.3.6 ~ H29.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	南会津町 たじま 田島	H29.1.4 ~ H29.1.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.2.1 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 「ND」：検出限界未満

2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

イ 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考	
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)		
1	福島市 ほうきだ 方木田	H29.1.4 ~ H29.2.1	1.5	0.60	大気中水分量 (g/m ³) 2.5	
		H29.2.1 ~ H29.3.1	4.7	1.3		3.6
		H29.3.1 ~ H29.3.27	4.6	1.1		4.1

ウ 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																									
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce															
1	福島市 芳木田	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND							
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H29.3.1 ~ H29.4.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
2	会津若松市 追手町	H29.1.4 ~ H29.2.1*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29.3.1 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
3	郡山市 麓山	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H29.2.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.3.2 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
4	いわき市 平	H29.1.5 ~ H29.2.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.2 ~ H29.3.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.3.3 ~ H29.3.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
5	白河市 昭和町	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.3.1 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
6	相馬市 玉野	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.3.2 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
7	伊達市 富成	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.3.2 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
8	川俣町 樋ノ口	H29.1.4 ~ H29.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.1 ~ H29.3.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H29.3.2 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
9	南会津町 田島	H29.1.4 ~ H29.2.1*1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H29.2.1 ~ H29.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H29.3.1 ~ H29.3.30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 「ND」：検出限界未満

2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

3 *1 会津若松市、南会津町については積雪による水盤閉塞のため、1月は参考値とする。

試料採取時の付帯データ集
(原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	いわき市	H29. 1. 20	4. 1	7. 5	7. 5
2	田村市	H29. 1. 20	1. 2	6. 5	7. 4
3	広野町	H29. 1. 20	5. 8	9. 5	7. 7
4	檜葉町	H29. 1. 20	4. 5	6. 0	7. 6
5	富岡町	H29. 1. 20	4. 6	5. 0	7. 7
6	川内村	H29. 1. 20	1. 5	10. 0	7. 6
7	大熊町	—	—	—	—
8	双葉町	—	—	—	—
9	浪江町	H29. 1. 19	6. 3	8. 5	7. 5
10	葛尾村	H29. 1. 19	3. 4	7. 0	7. 5
11	南相馬市	H29. 1. 19	5. 6	11. 0	7. 4
12	飯館村	H29. 1. 19	1. 0	4. 5	7. 8
13	川俣町	H29. 1. 19	0. 9	1. 5	7. 6

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	Cl ⁻ (%)
1	第一(発)南放水口	H29. 1. 20	4. 5	11. 0	8. 2	19
		H29. 2. 14	6. 0	9. 0	8. 2	18
		H29. 3. 7	7. 2	7. 8	8. 2	19
2	第一(発)北放水口	H29. 1. 20	4. 0	10. 5	8. 2	19
		H29. 2. 14	6. 0	7. 5	8. 2	19
		H29. 3. 7	7. 5	7. 9	8. 2	19
3	第一(発)取水口	H29. 1. 20	4. 5	10. 8	8. 2	19
		H29. 2. 14	5. 5	8. 0	8. 2	19
		H29. 3. 7	6. 0	7. 6	8. 2	19
4	第一(発)沖合	H29. 1. 20	4. 0	12. 7	8. 2	19
		H29. 2. 14	5. 0	7. 7	8. 2	19
		H29. 3. 7	8. 0	8. 2	8. 2	18
5	夫沢・熊川沖	H29. 1. 20	4. 0	12. 7	8. 2	19
		H29. 2. 14	2. 5	8. 9	8. 2	19
		H29. 3. 7	7. 0	8. 0	8. 2	19
6	双葉・前田川沖	H29. 1. 20	4. 0	12. 0	8. 2	19
		H29. 2. 14	5. 0	8. 0	8. 2	19
		H29. 3. 7	6. 0	8. 1	8. 2	19
7	第二(発)南放水口	H29. 2. 22	9. 0	8. 0	7. 7	19
8	第二(発)北放水口	H29. 2. 22	10. 7	7. 0	7. 7	19

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(Cs-134、Cs-137濃度・トリチウム濃度・ストロンチウム-90濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		簡易型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	簡易型ダストサンプラー(比較対照地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約6,550m ³	約1,150m ³	約500m ³	約11,000m ³
	現場での前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	試料毎に分けて採取している。
前処理	方法	1週間分の集塵ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	1週間分の集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、U8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	ろ紙を全量丸めてU8容器底面に収納する。		50φmmの円の中心から47φmmを打ち抜き88.36%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。			・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生			灰
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約6,550m ³	約1,150m ³	約500m ³	約11,000m ³
	測定時間	10,000秒	80,000秒	8,000~13,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.03~0.04mBq/m ³	約0.2~0.3mBq/m ³	約0.005~0.01mBq/m ³
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 200,000秒			
備考		平成26年7月:測定開始	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒)	平成28年4月:測定開始	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)

項目	試料名	大気浮遊じん		降下物	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137		Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(ICAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	約2,200m ³	約1,250m ³	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。	試料毎に分けて採取している。	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	採取試料全量を充填	採取試料全量を充填
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	測定容器(U-8)は試料毎に新品を使用している。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	灰	生	乾固物	
	測定容器	U8容器		U8容器	
	供試料量	約2,200m ³	約1,250m ³	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	80,000秒	80,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.02~0.06mBq/m ³	約0.02~0.06mBq/m ³	大型水盤: 約0.1~0.2MBq/km ² 程度 小型水盤: 約0.3~0.7MBq/km ² 程度	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88		Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		月1回 200,000秒	
備考	平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	事故前から測定していた3地点では大型水盤、事故後に追加した23地点では小型水盤を使用している。 平成24年4月:小型水盤による採取開始 平成27年6月:比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月:前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	陸土		上水		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。		各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取。		
	採取容器等	採土器		ポリタンク	ポリビン	ポリタンク
	採取量	3kg程度		20L	1L	100L
	現場での前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし		
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。		採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。		
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)	震災前と変更なし		
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) ・試料処理毎に汚染がないことを確認		・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認		
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)
	供試料量	約100g	100g	20L	50mL	100L
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	30,000秒	3,600秒
	測定下限値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.001~0.002Bq/L	約0.32~0.46Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。		
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度
備考	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)			平成28年4月:前処理変更(生→加熱濃縮法)		

項目	試料名	海水			海底土	
	核種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Cs-134, Cs-137	Sr-90
試料採取	採取方法	海面より深さ1mにホースを入れ、ポンプにて採取する。			船上から採泥器にて採取する。	
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	採泥器	
	採取量	40L	1L	60L	3kg程度	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。	
前処理	方法	リンモリブデン酸アンモニウム -二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	一昼夜程度自然乾燥させ、105°Cで72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし			地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・採取地点毎の専用容器または新品を使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認			・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体 シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置
	測定試料状態	リンモリブデン酸アンモニウム と二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	乾土	鉄共沈物
	測定容器	U8容器	100mlテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)
	供試料量	20L以上	50mL	40L	約100g	100g
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒	3,600秒
	測定下限値	約0.001~0.002Bq/L	約0.32~0.46Bq/L	約0.0007~0.01Bq/L	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を 使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。	試料毎に新品のステンレス皿 を使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿 を使用し、検出器の汚染につ いては、測定時にBG測定を 行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn- 54, Y-88	H-3	Sr-90	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn- 54, Y-88	Sr-90
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)メーカーによる簡易点 検、精密点検、各1回。精密点検 時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度
備考	平成28年4月:前処理変更 (生→リンモリブデン酸アンモ ニウム-二酸化マンガン共沈 法)					

項目	試料名	松葉	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。	
	採取容器等	ビニール袋	
	採取量	500g程度	
	現場での前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に新品の袋に採取	
前処理	方法	95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いる容器はデスポーザブル容器を使用。 ・粉砕機は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 ・粉砕器は、地点専用のものを使用
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾燥物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	約 50g	
	測定時間	80,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.5～1Bq/kg生	約0.5～1Bq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	平成27年7月：比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月：前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。		

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果（公表資料）

【地下水バイパス水関係】

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、南放水口付近（T-2）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・平成29年5月10日公表資料

【サブドレン・地下水ドレン処理水関係】

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理水の海域への排出に際し、5・6号機放水口北側（T-1）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・平成29年5月10日公表資料

平成29年5月10日
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T-2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

（今回公表する項目）

海水中の全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
平成29年4月4日採取分 1検体

（調査結果の概要）

採取した海水の放射能濃度（ベクレル/リットル）は、全ベータ放射能が0.03、放射性セシウムが0.13、トリチウムが2.4でした。

排出時刻 11時15分～18時08分、排出量 1,779 m³

採取日時	全β放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
4月4日 11:40	0.03	不検出	0.13	0.13	2.4

(参考)	全β放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
初回排出から前回調査 までの測定値 (H26.5.21～H29.3.7)	0.03 ～0.22	不検出 ～0.54	0.061 ～1.6	0.061 ～2.14	不検出 ～3.5
H25～26年度 海域モニタリングの値 (南放水口付近、陸側 又は船舶から採取)	0.02 ～0.64	不検出 ～0.80	不検出 ～1.8	不検出 ～2.6	不検出 ～2.4
告示濃度限度	—	60	90	—	60,000

(単位：ベクレル/リットル)

○平成29年2月採水分から、防波堤の復旧工事完了に伴い、採水地点が排出地点の南約40m地点から排出地点の北約10m地点へと変更となりました。

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

平成29年5月10日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	H29. 4. 4	0.03	ND (0.064)	0.13	2.4
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

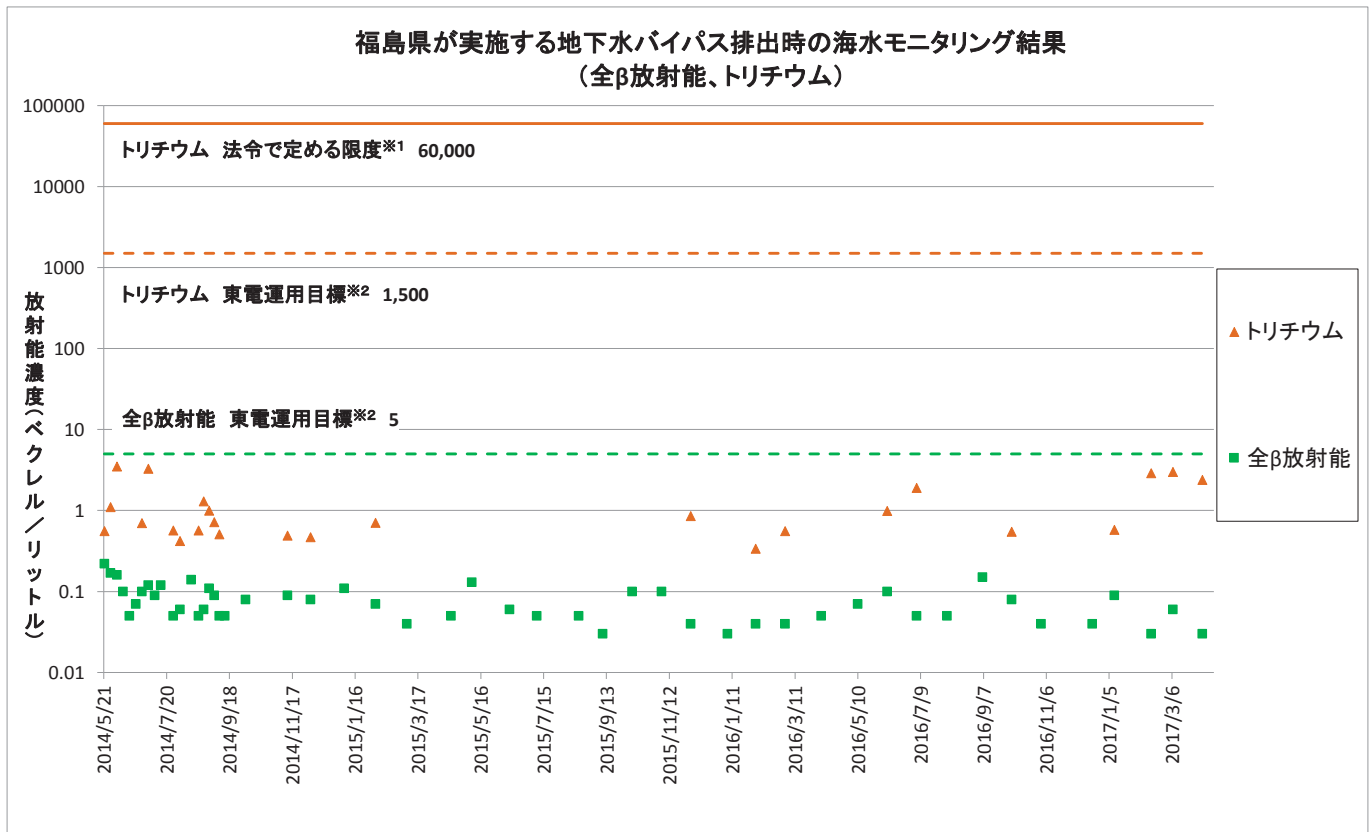
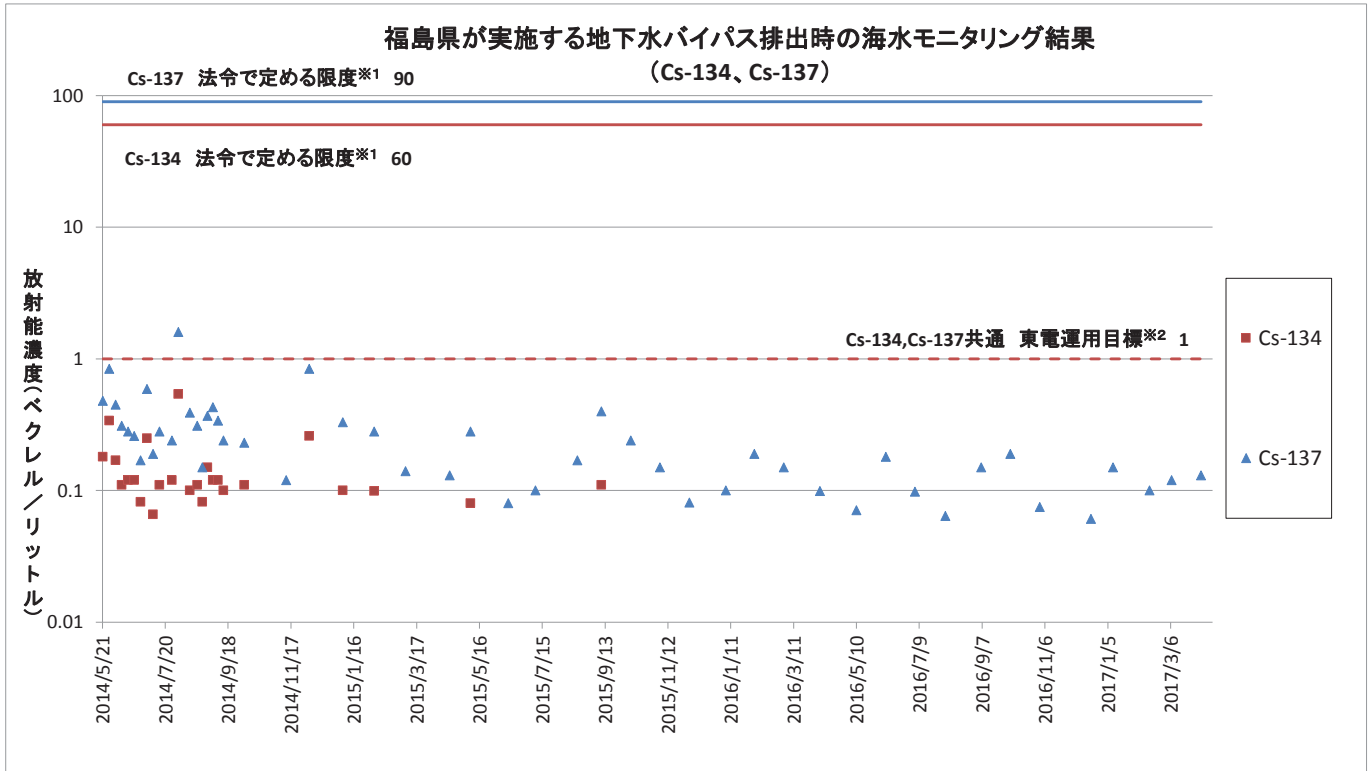
平成26年5月21日(初回排出日)以前からのモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

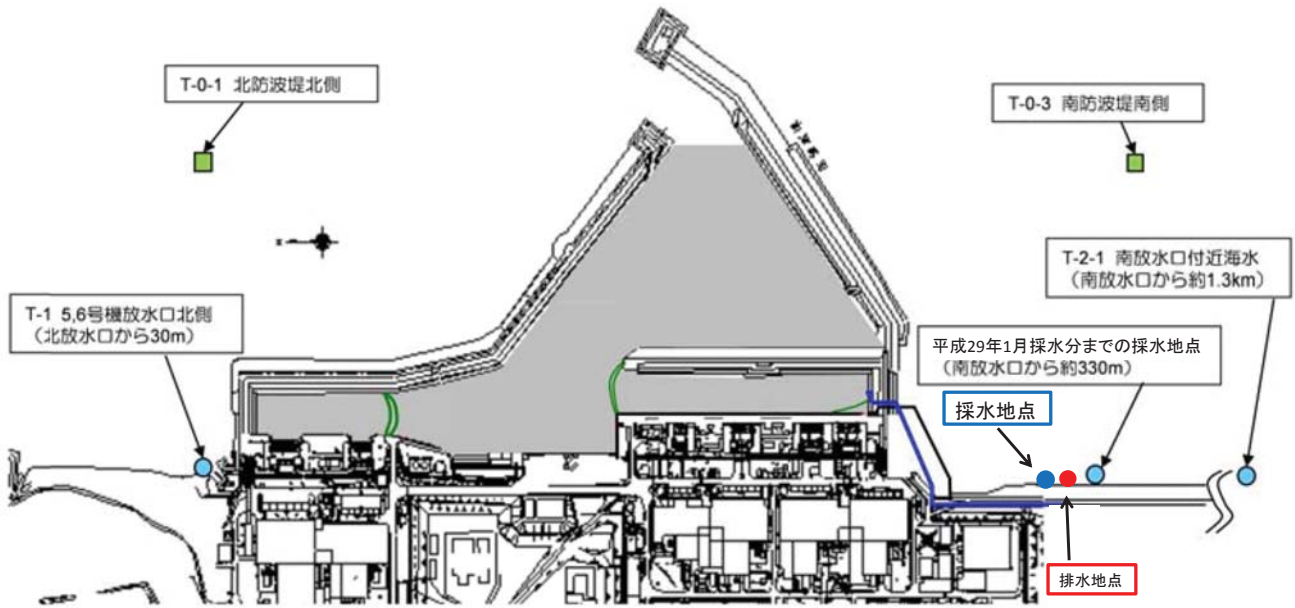
※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較



※ 不検出の場合はプロットなし。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。
 平成26年9月13日以降は毎月1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



平成29年5月10日
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T-1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

（今回公表する項目）

海水中の全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム
平成29年4月6日採取分 1検体

（調査結果の概要）

採取した海水の放射能濃度（ベクレル/リットル）は、全ベータ放射能が0.04、放射性セシウムが0.15、トリチウムが0.66でした。

排出時刻9時58分～16時44分、排出量982m³

採取日時	全β放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
4月6日 11:35	0.04	不検出	0.15	0.15	0.66

(参考)	全β放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
初回排出から前回調査 までの測定値 (H27.9.14～H29.3.8)	0.03 ～0.10	不検出 ～0.10	0.064 ～0.44	0.064 ～0.51	不検出 ～2.3
H25～26年度 海域モニタリングの値 (北放水口付近、陸側又は 船舶から採取)	0.03 ～0.51	不検出 ～2.4	不検出 ～5.0	不検出 ～7.4	不検出 ～2.5
告示濃度限度	—	60	90	—	60,000

(単位：ベクレル/リットル)

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

平成29年5月10日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	H29. 4. 6	0.04	ND (0.053)	0.15	0.66
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27. 9. 14~H28. 3. 2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

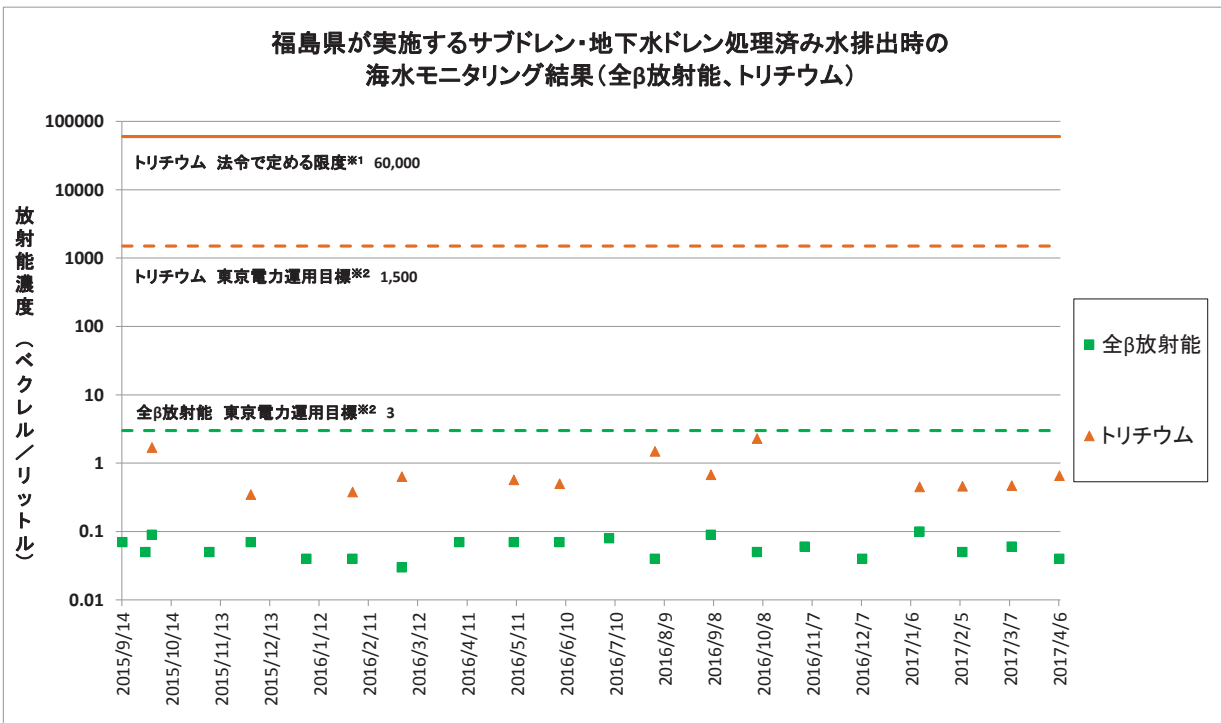
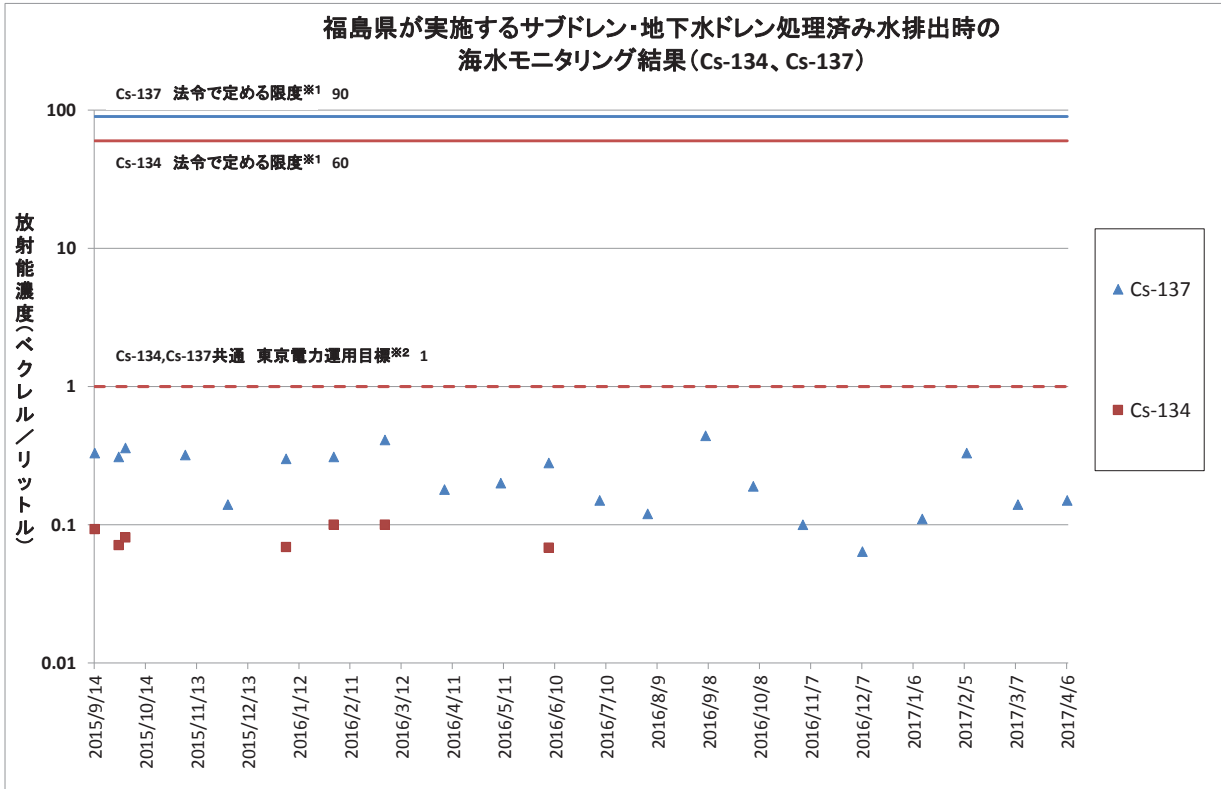
平成27年9月14日(初回排出日)以前のモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年 度に実施した海域 モニタリングにお ける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27、H25. 9. 27 H26. 4. 4、H27. 2. 25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H27. 3. 3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

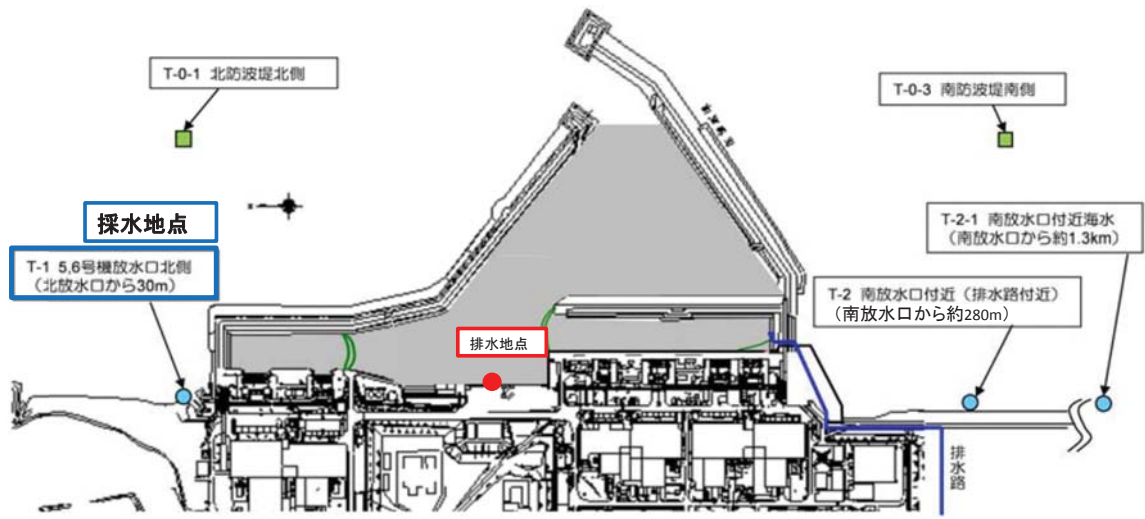


※ 不検出の場合はプロットなし。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度

※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



各地点の空間線量率等の変動グラフ

平成29年1月～3月

福島県

目次

空間線量率

1	いわき市小川	1
2	いわき市久之浜	2
3	いわき市下桶売	3
4	いわき市川前	4
5	田村市都路馬洗戸	5
6	広野町二ツ沼	6
7	広野町小滝平	7
8	檜葉町山田岡	8
9	檜葉町木戸ダム	9
10	檜葉町繁岡	10
11	檜葉町松館	11
12	檜葉町波倉	12
13	富岡町上郡山	13
14	富岡町下郡山	14
15	富岡町深谷	15
16	富岡町富岡	16
17	富岡町夜の森	17
18	川内村下川内	18
19	大熊町向畑	19
20	大熊町熊川	20
21	大熊町南台	21
22	大熊町大野	22
23	大熊町夫沢	23
24	双葉町山田	24
25	双葉町郡山	25
26	双葉町新山	26
27	双葉町上羽鳥	27
28	浪江町請戸	28
29	浪江町棚塩	29
30	浪江町浪江	30
31	浪江町幾世橋	31
32	浪江町大柿ダム	32
33	浪江町南津島	33
34	葛尾村夏湯	34
35	南相馬市泉沢	35
36	南相馬市横川ダム	36

大気浮遊じん(推移)

1	いわき市小川	37
2	田村市都路馬洗戸	38
3	広野町小滝平	39
4	檜葉町木戸ダム	40
5	檜葉町繁岡	41
6	富岡町富岡	42
7	川内村下川内	43
8	大熊町大野	44
9	大熊町夫沢	45
10	双葉町郡山	46
11	浪江町幾世橋	47
12	浪江町大柿ダム	48
13	葛尾村夏湯	49
14	南相馬市泉沢	50

大気浮遊じん(相関図)

1	いわき市小川	51
2	田村市都路馬洗戸	51
3	広野町小滝平	52
4	檜葉町木戸ダム	52
5	檜葉町繁岡	53
6	富岡町富岡	53
7	川内村下川内	54
8	大熊町大野	54
9	大熊町夫沢	55
10	双葉町郡山	55
11	浪江町幾世橋	56
12	浪江町大柿ダム	56
13	葛尾村夏湯	57
14	南相馬市泉沢	57

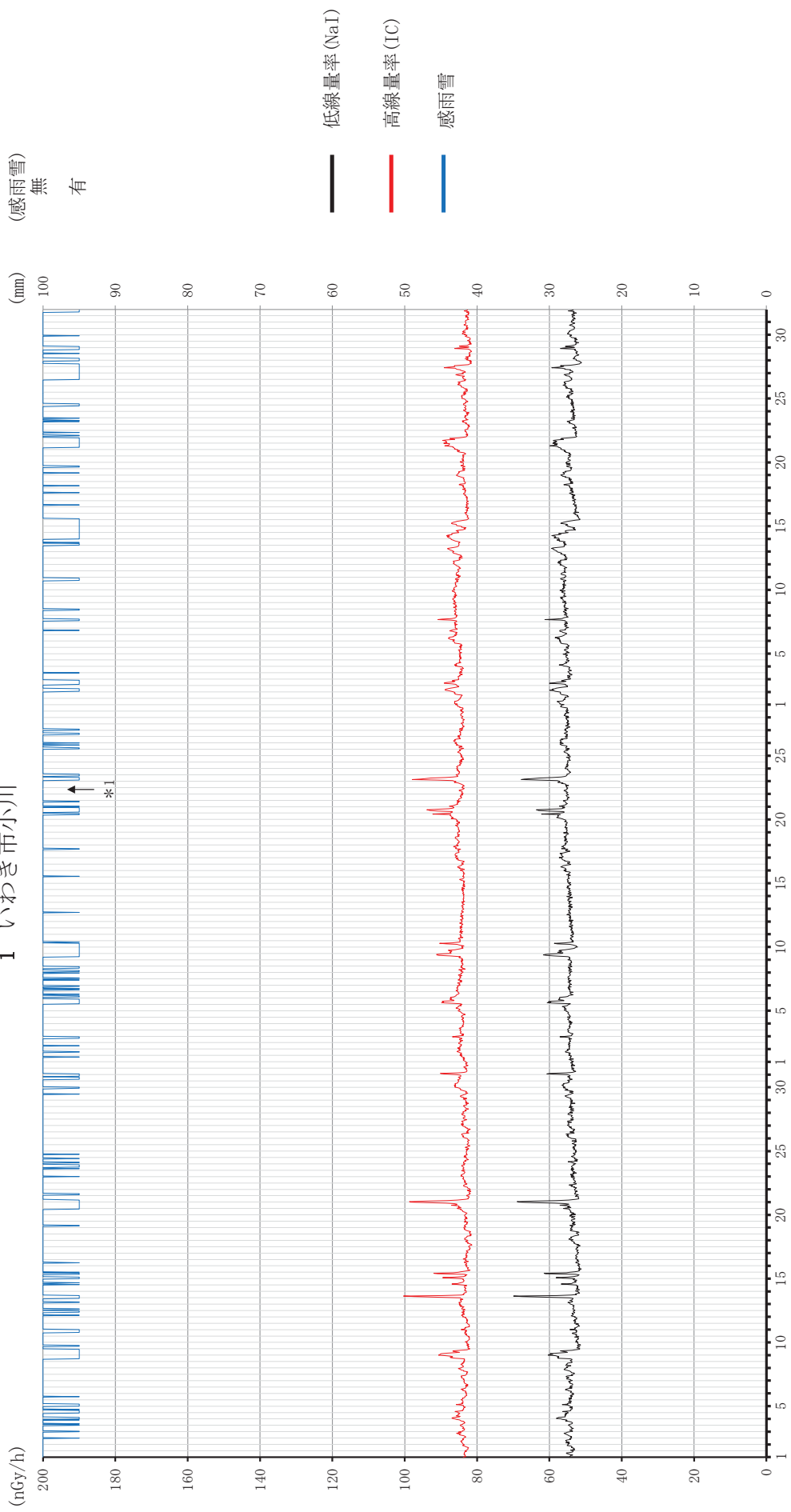
空間線量率(比較対照)

1-1	福島市紅葉山(3m)	58
1-2	福島市紅葉山(1m)	59
2	郡山市日和田	60
3	いわき市平	61

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

空間線量率の変動グラフ

1 いわき市小川



3月

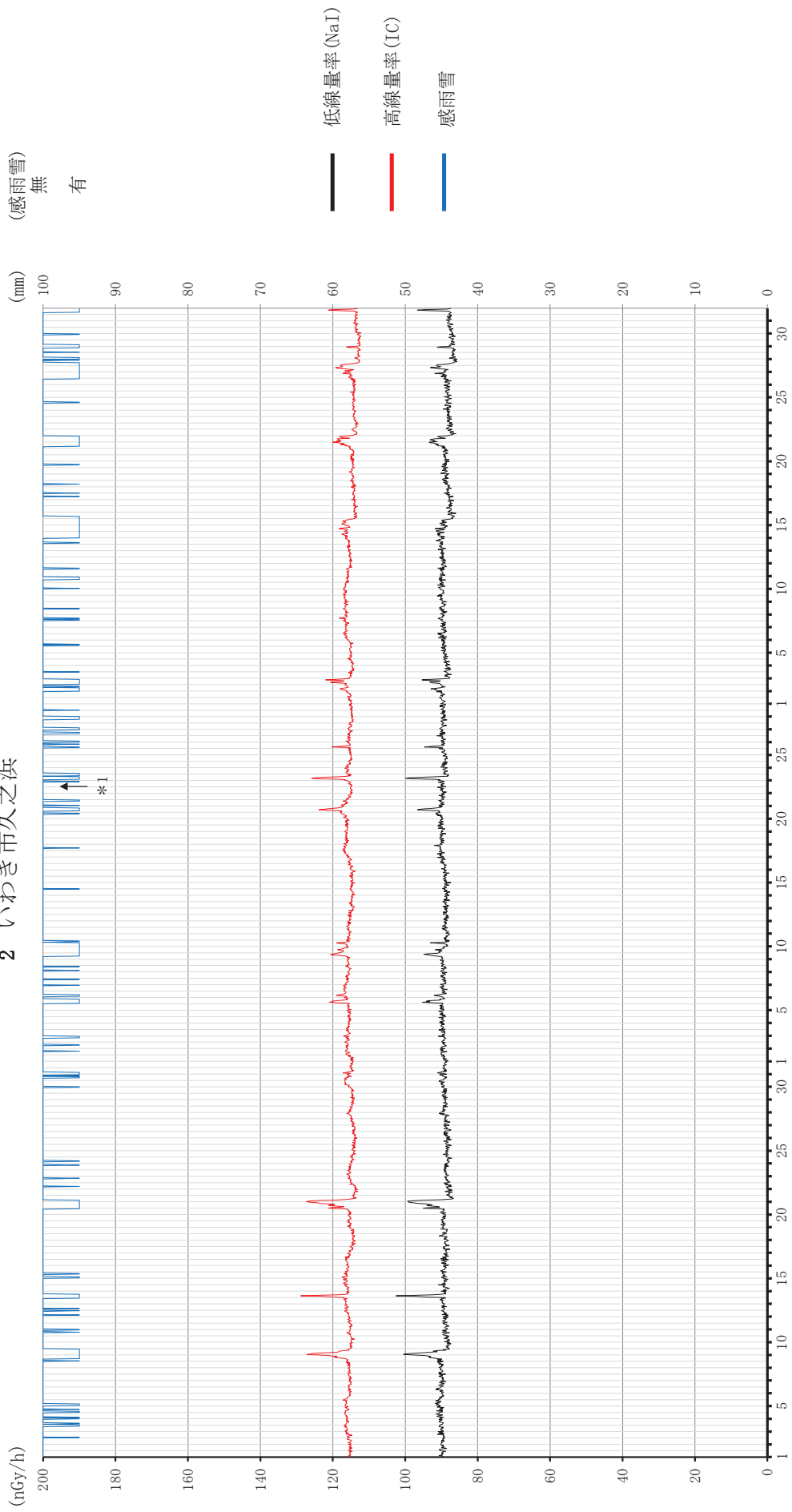
2月

1月

*1 2月22日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

2 いわき市久之浜



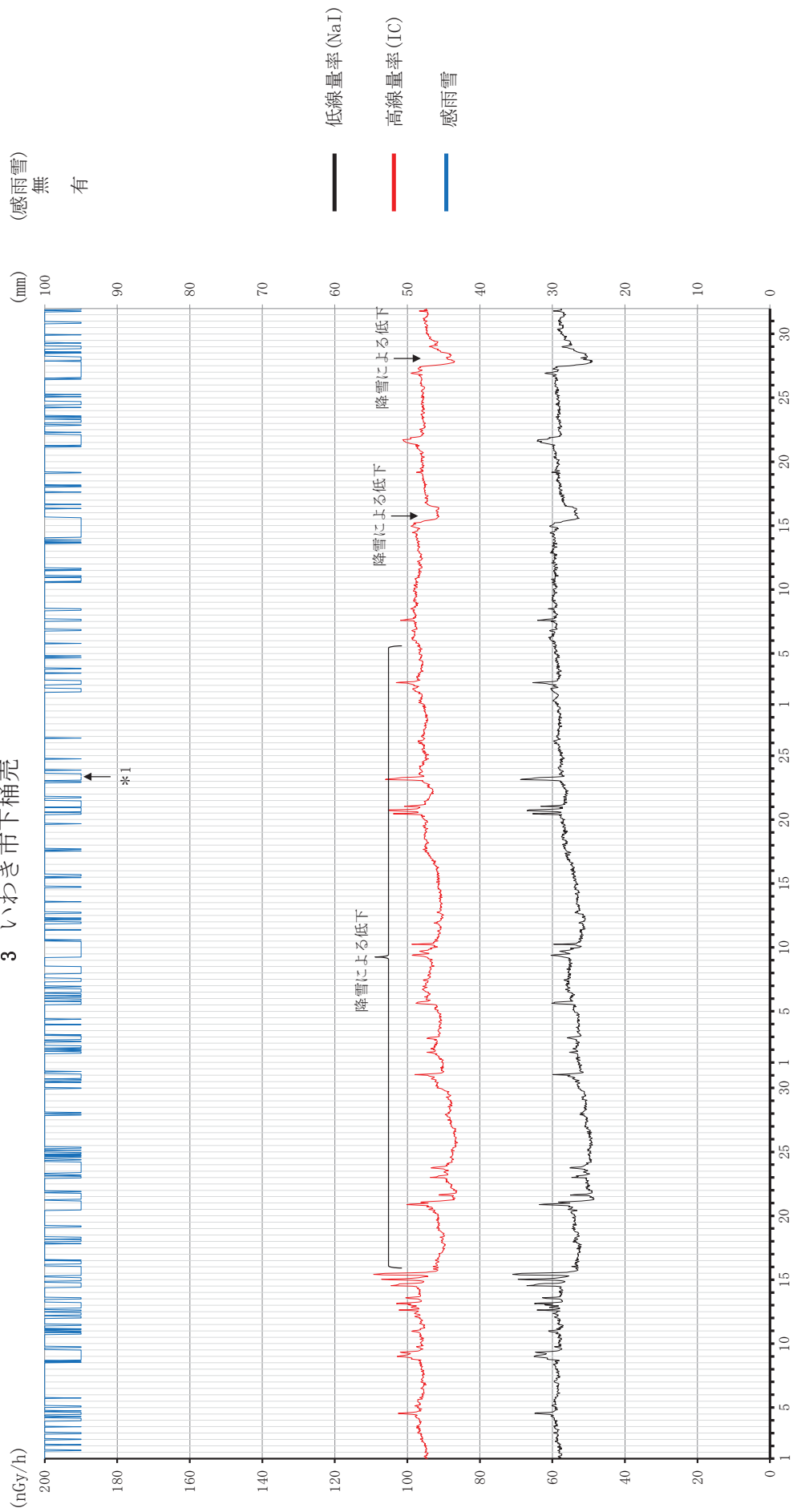
3月

2月

1月

*1 2月22日は気象計点検のため欠測

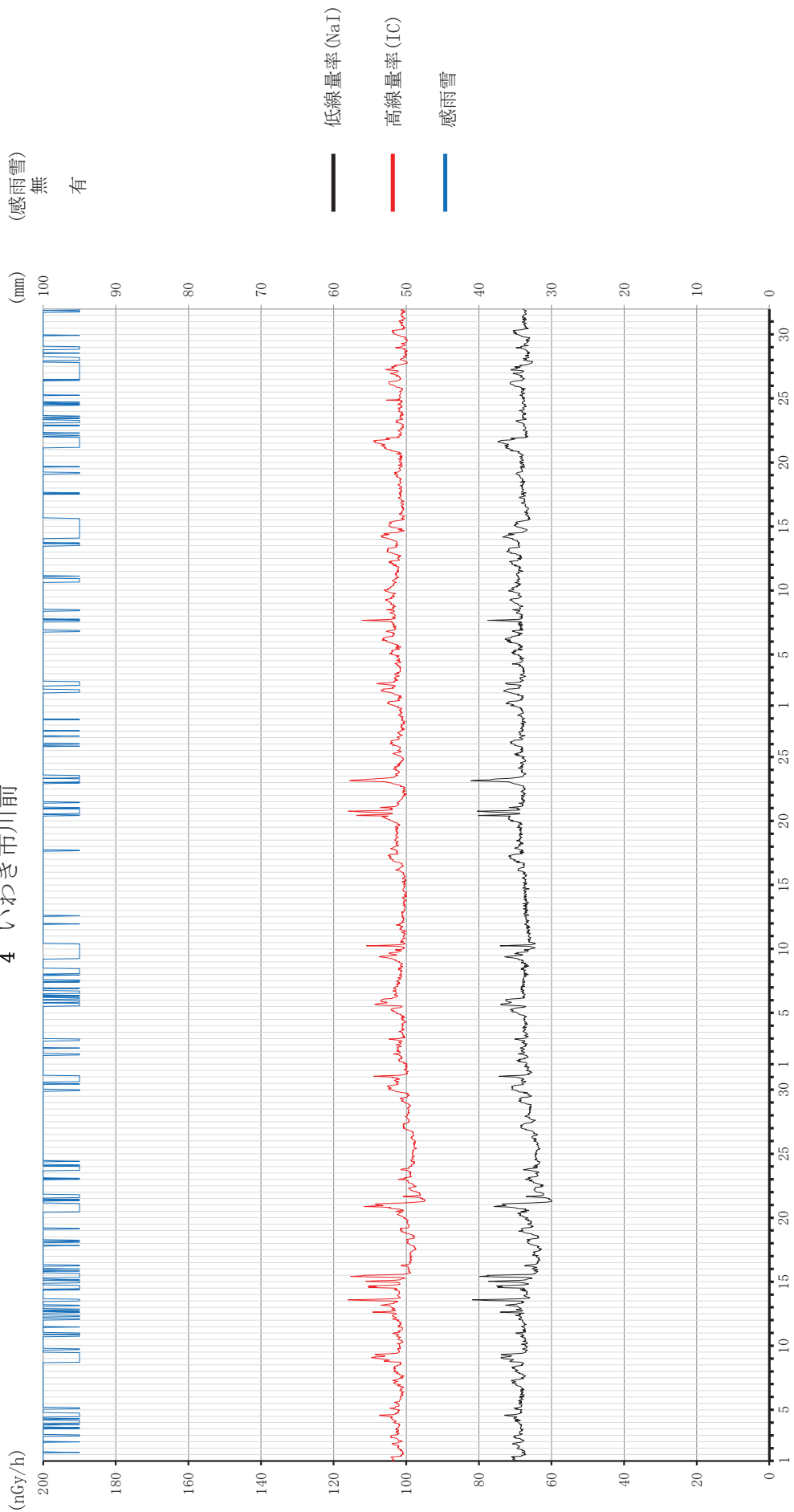
空間線量率の変動グラフ
3 いわき市下桶壳



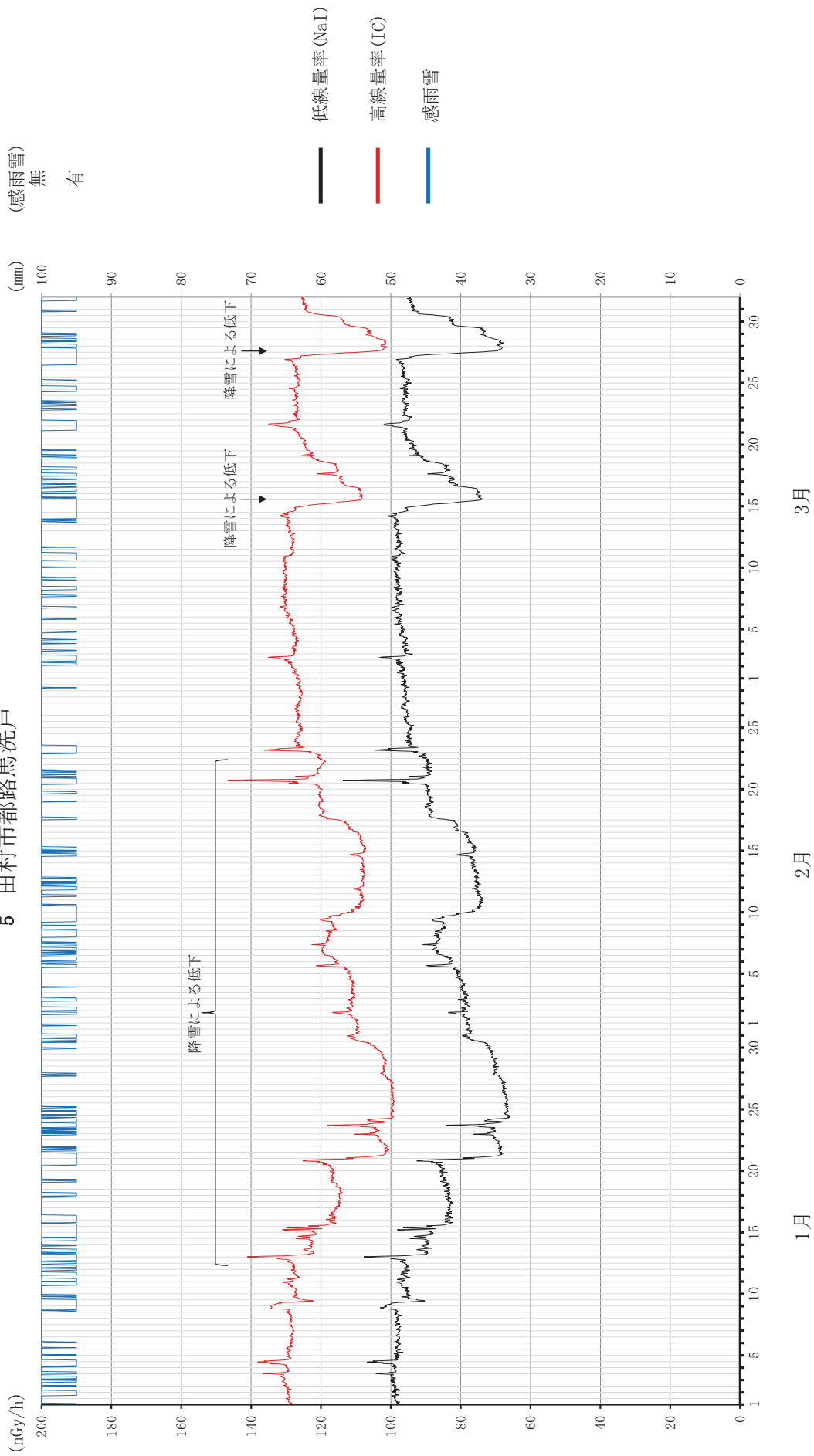
*1 2月23日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

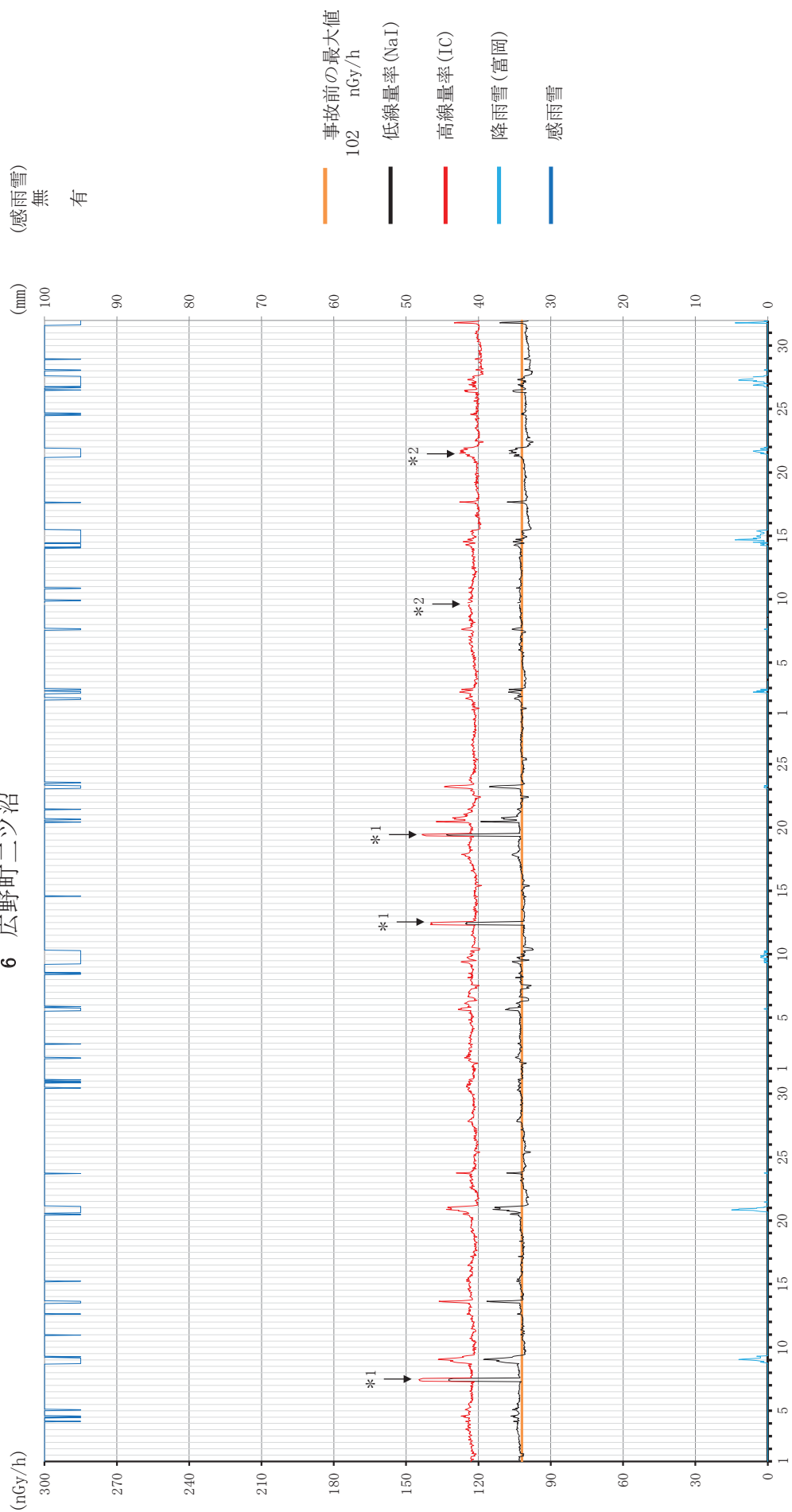
4 いわき市川前



空間線量率の変動グラフ
5 田村市都路馬洗戸

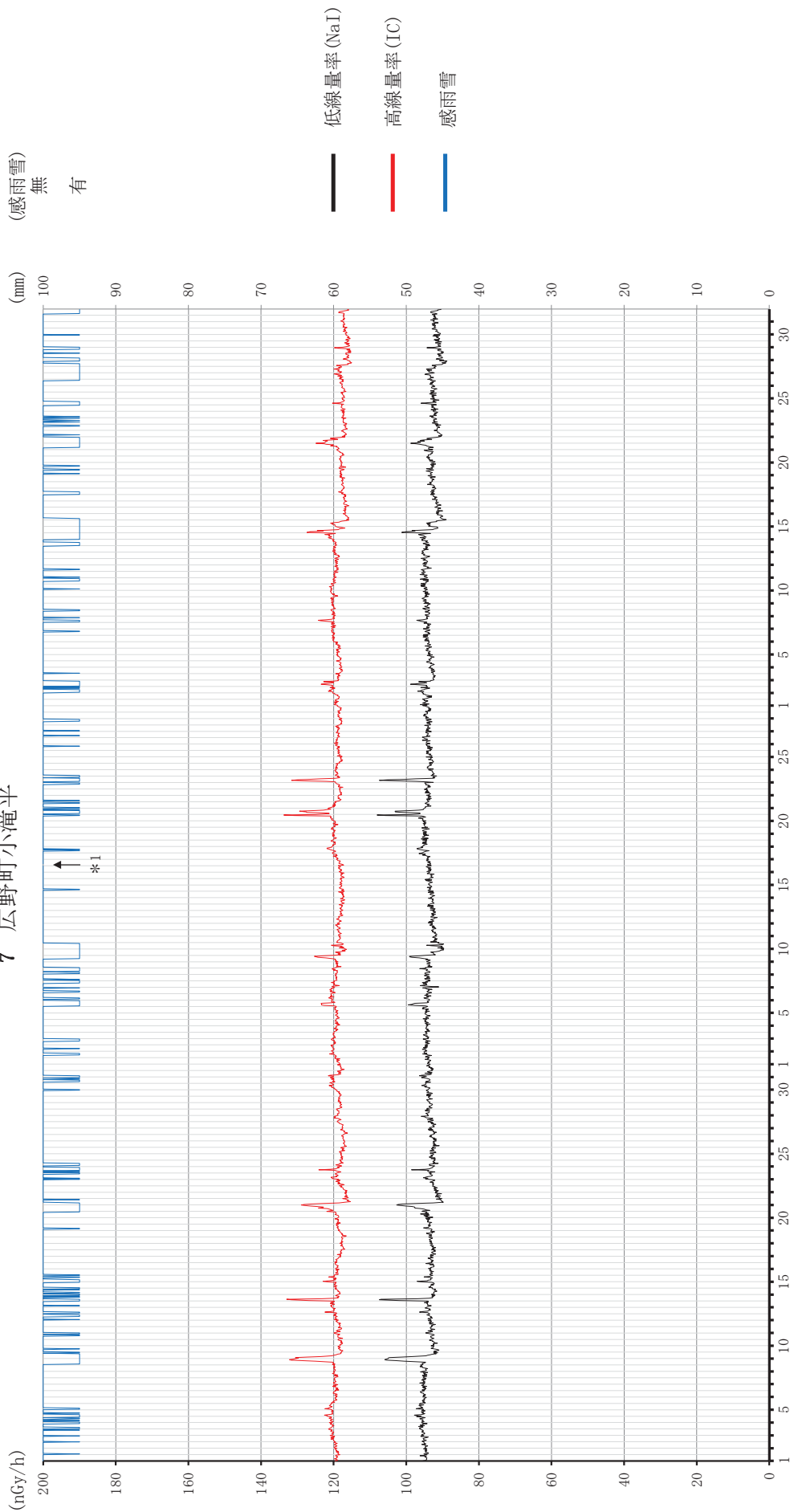


空間線量率の変動グラフ
6 広野町ニッ沼



1月 2月 3月
*1 1月7日、2月12日、および2月19日は局舎近傍への汚染された車両の駐車に起因する線量率上昇
*2 3月9日と3月21日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ 7 広野町小滝平



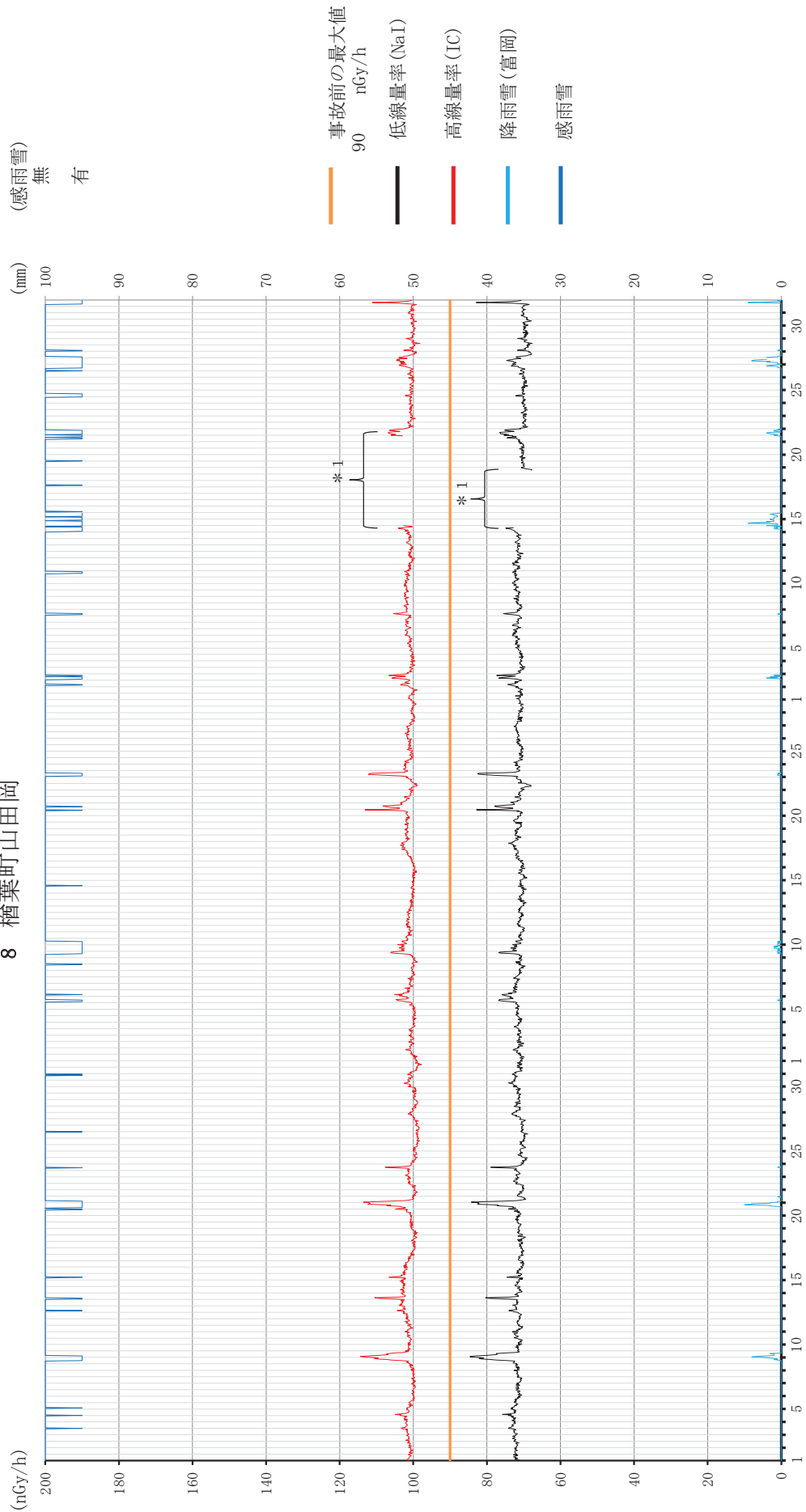
3月

2月

1月

*1 2月16日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ
8 榎葉町山田岡



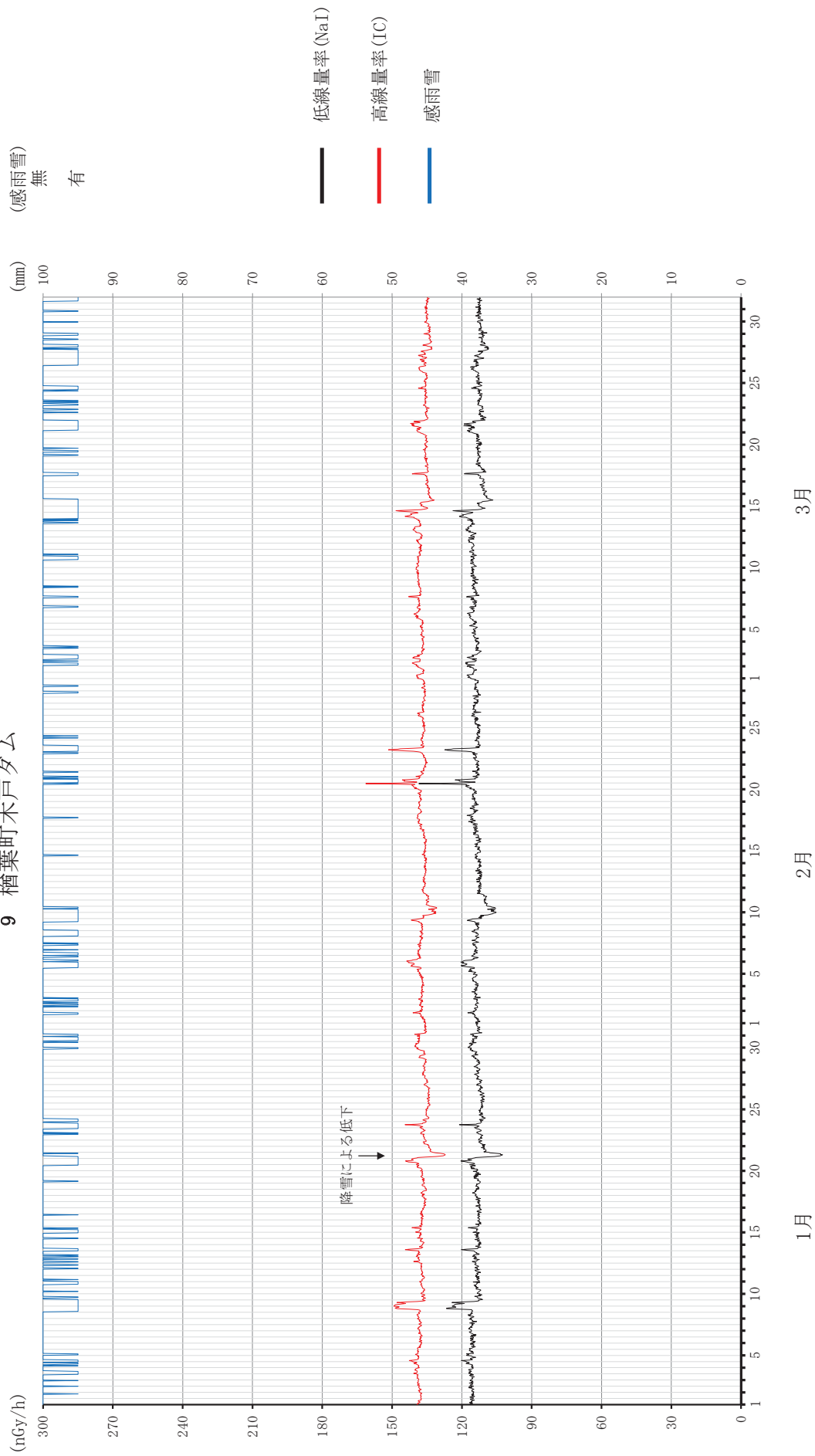
3月

2月

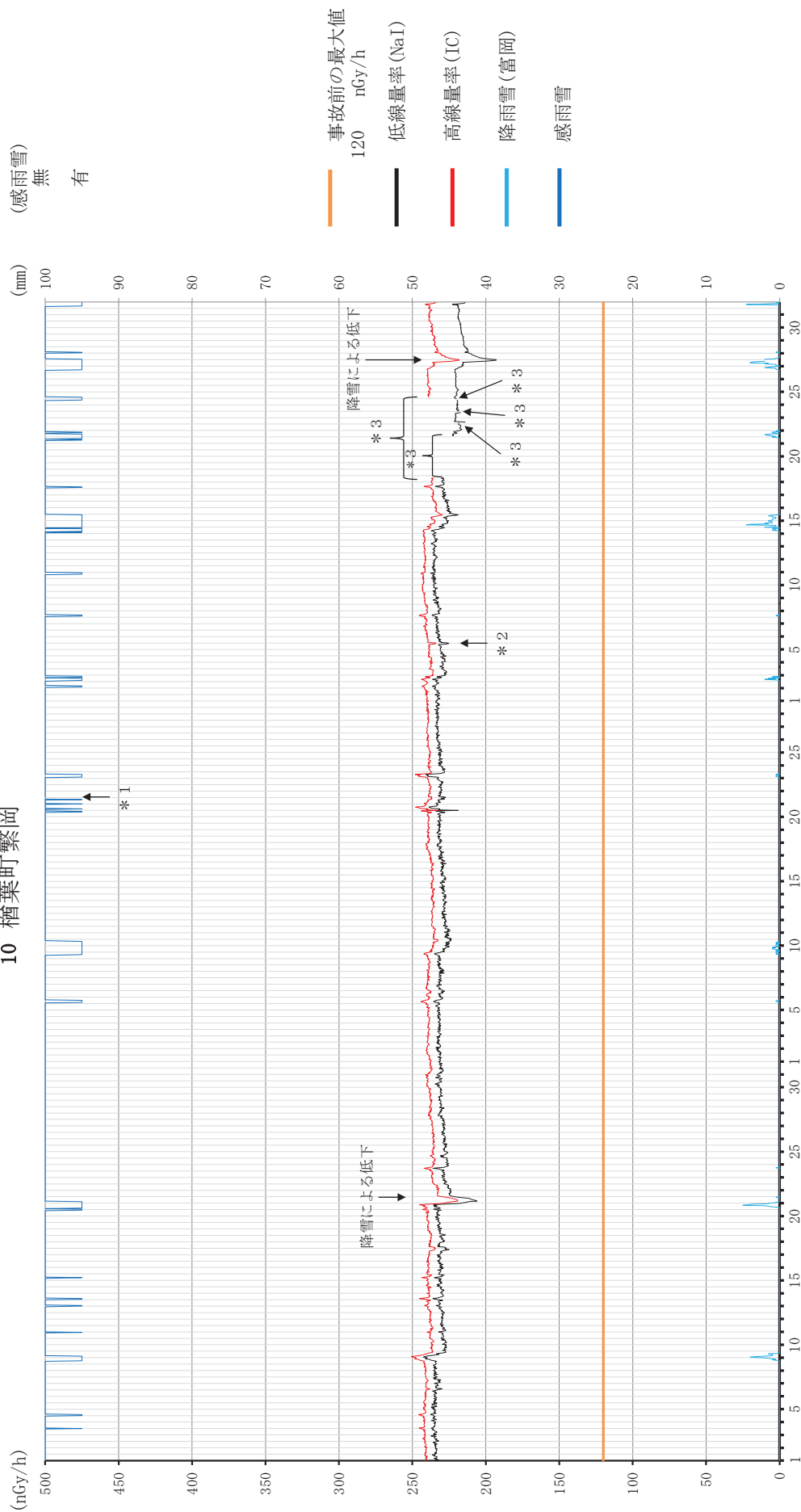
1月

*1 3月14日～3月18日 (高線量は21日) は検出器更新のため欠測
・可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施し、異常がないことを確認

空間線量率の変動グラフ 9 榎葉町木戸ダム



空間線量率の変動グラフ
10 榎葉町繁岡



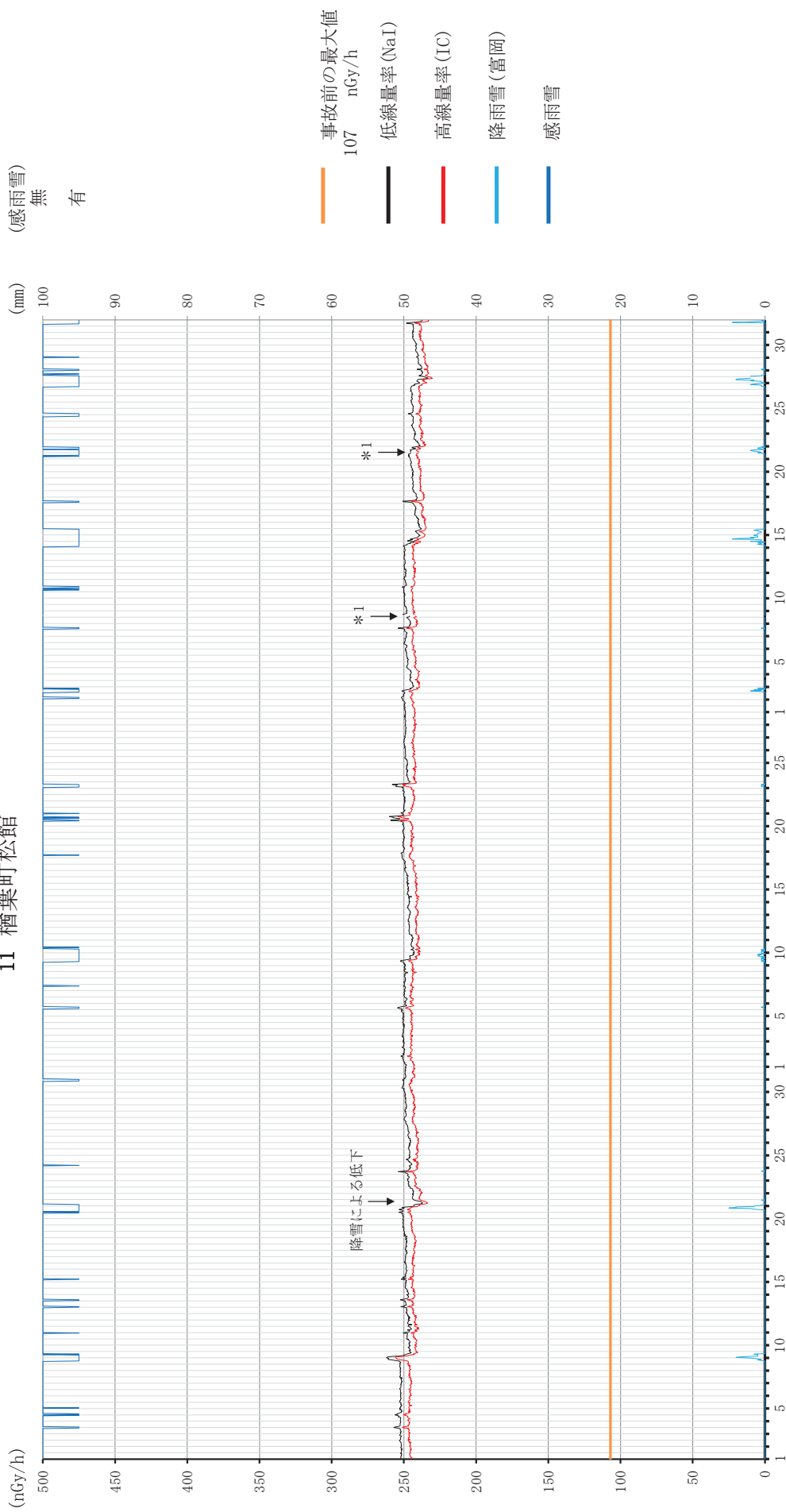
3月

2月

1月

- * 1 2月21日は気象計点検のため欠測
- * 2 3月5日は観測局周辺の駐車車両の影響により線量率低下
- * 3 3月18日～3月24日は検出器更新のため欠測
- ・可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施し、異常がないことを確認

空間線量率の変動グラフ
11 榎葉町松館



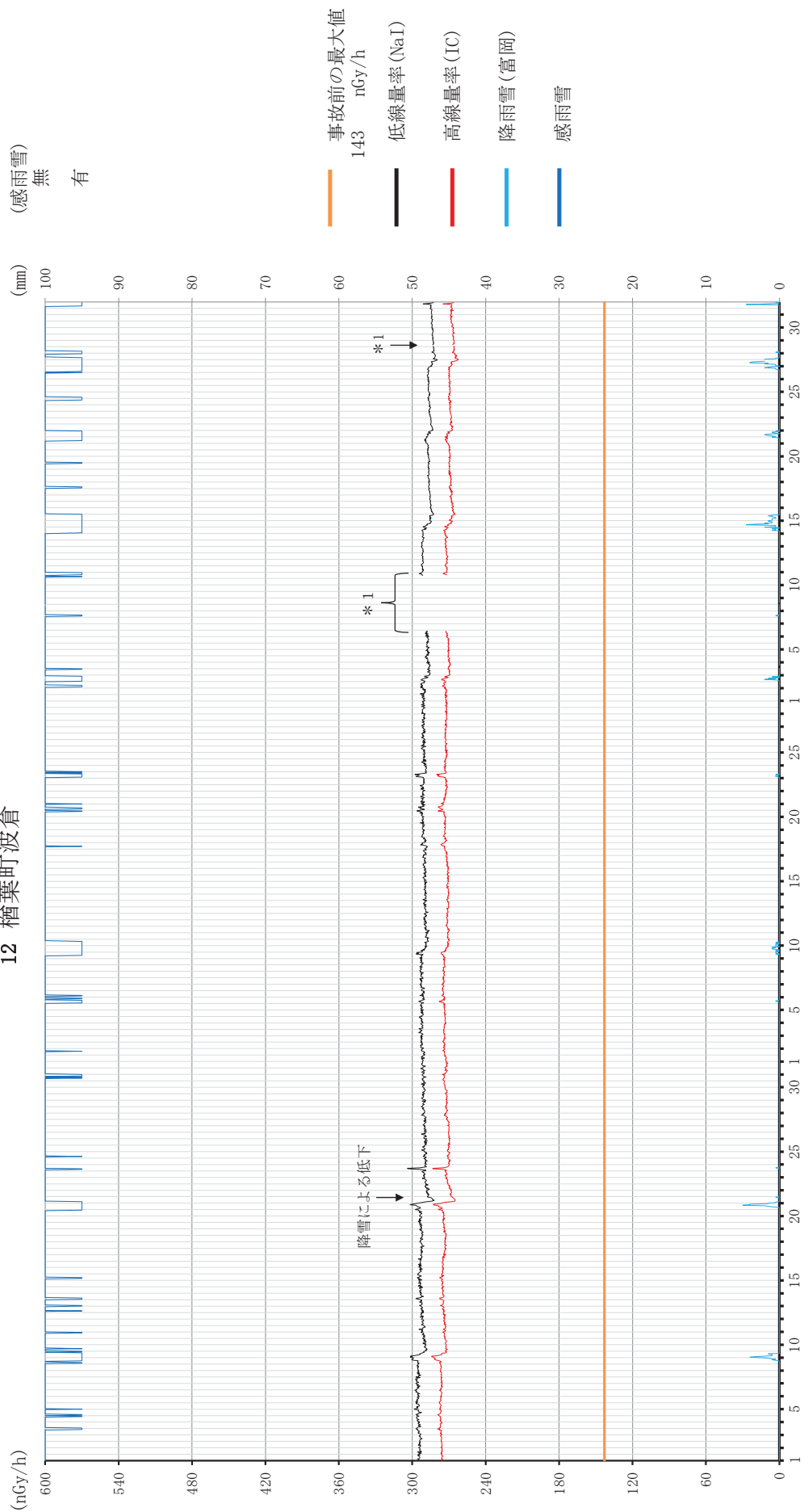
3月

2月

1月

*1 3月8日、3月21日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
12 櫛葉町波倉



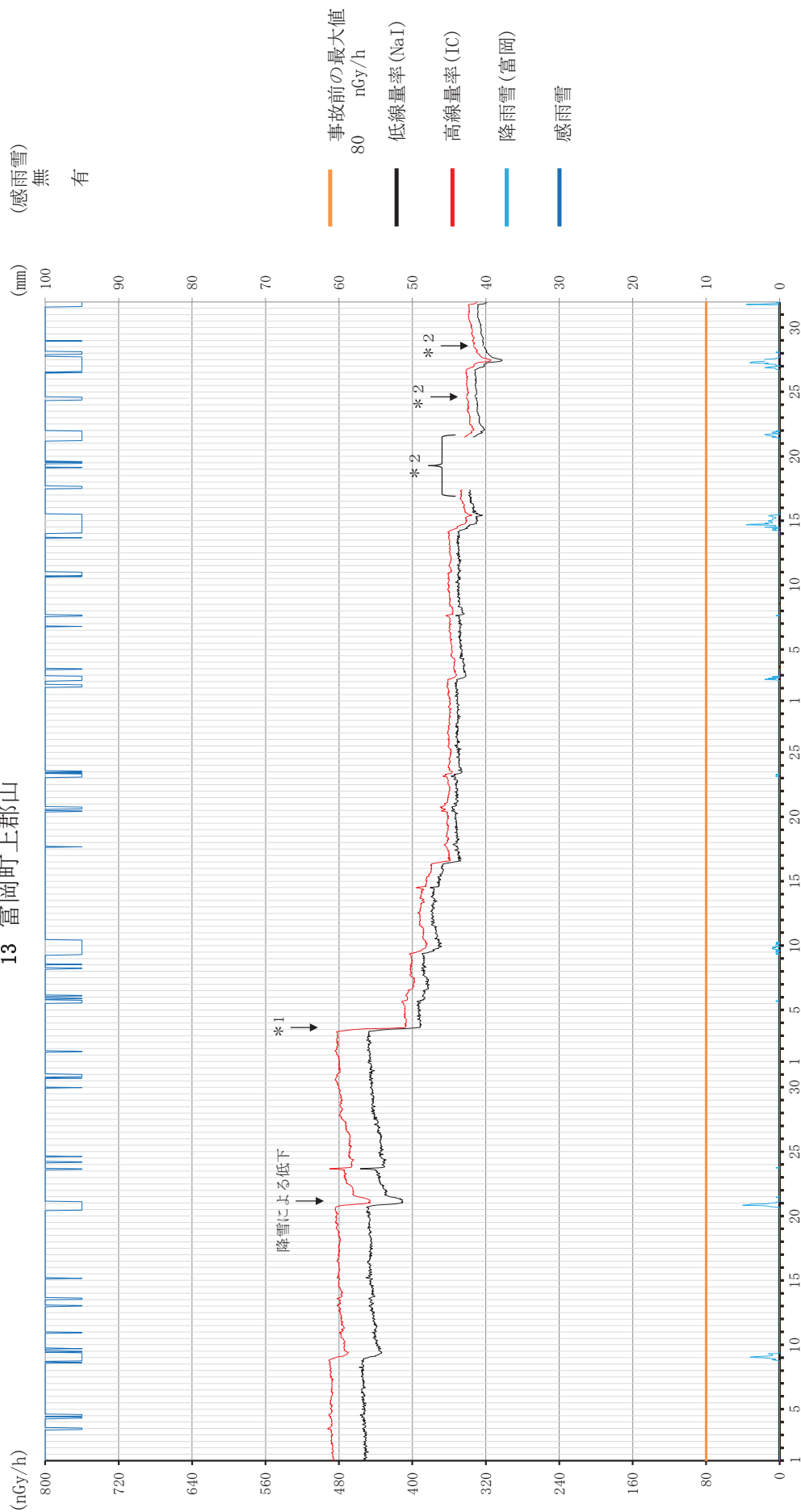
3月

2月

1月

*1 3月6日～3月10日、3月28日は検出器更新のため欠測
・可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施し、異常がないことを確認

空間線量率の変動グラフ
13 富岡町上郡山



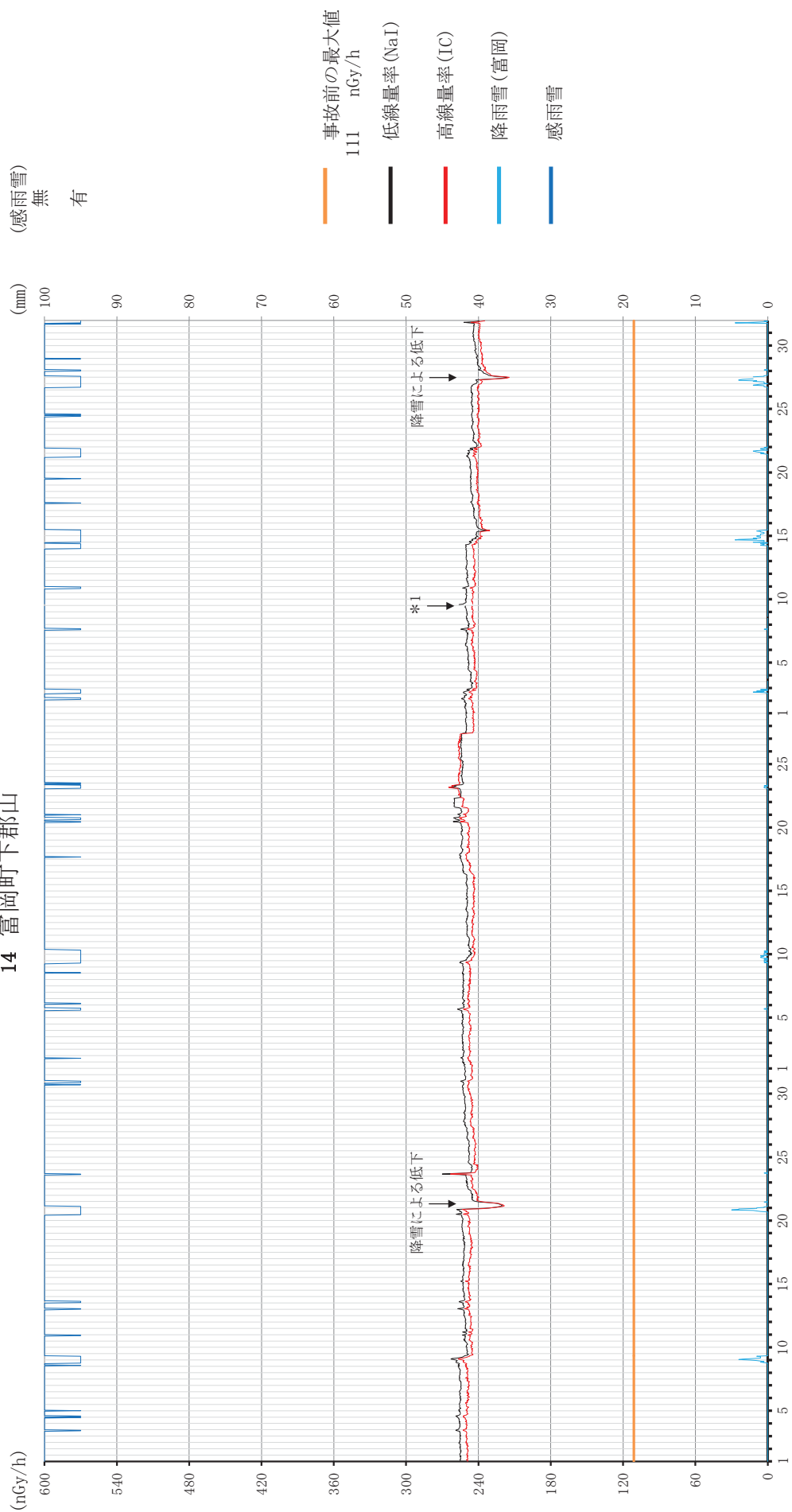
3月

2月

1月

- *1 2月3日～ 局舎周辺の除染作業による線量率低下
- *2 3月17日～3月21日、3月24日、および28日は検出器更新のため欠測
・可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施し、異常がないことを確認

空間線量率の変動グラフ
14 富岡町下郡山



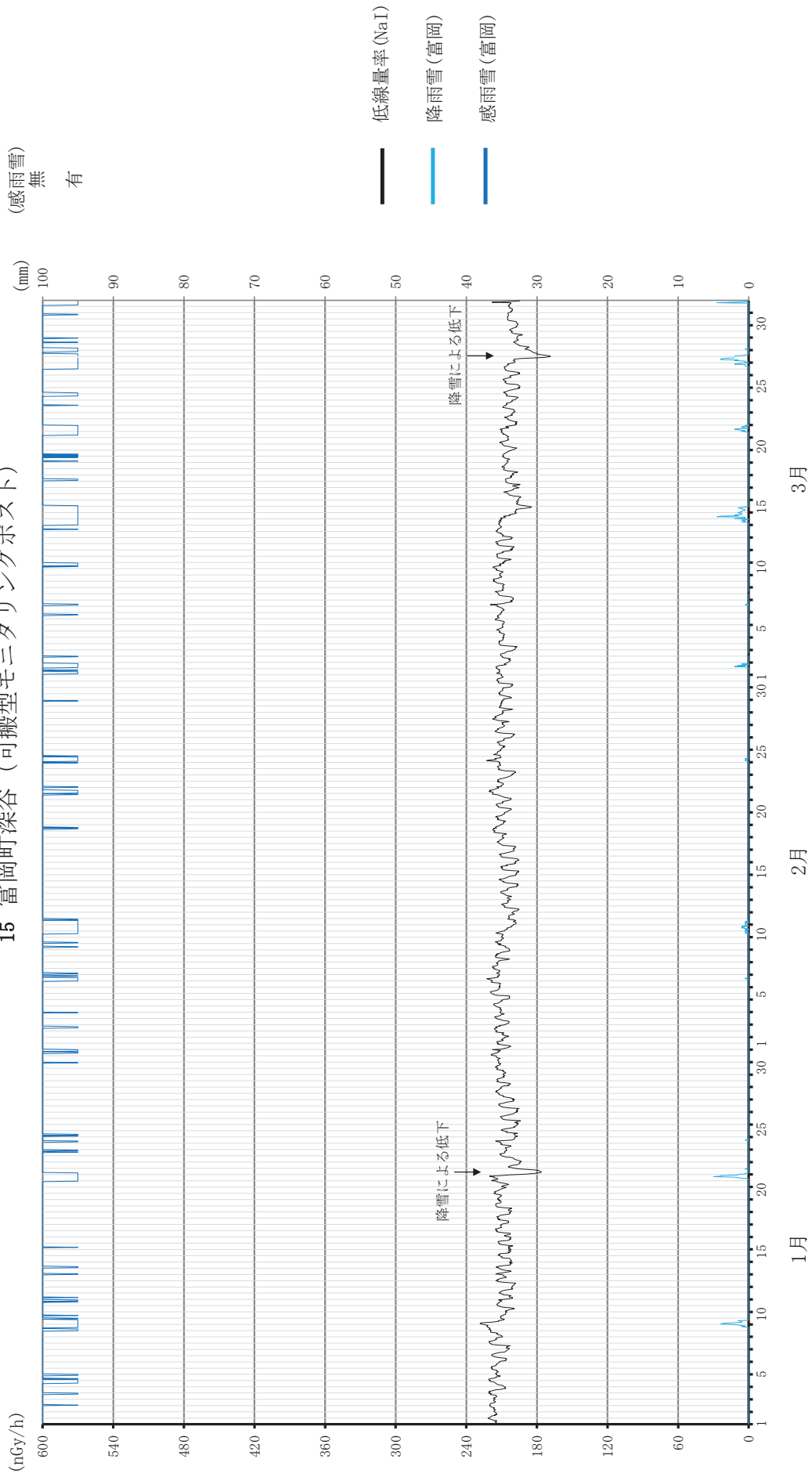
3月

2月

1月

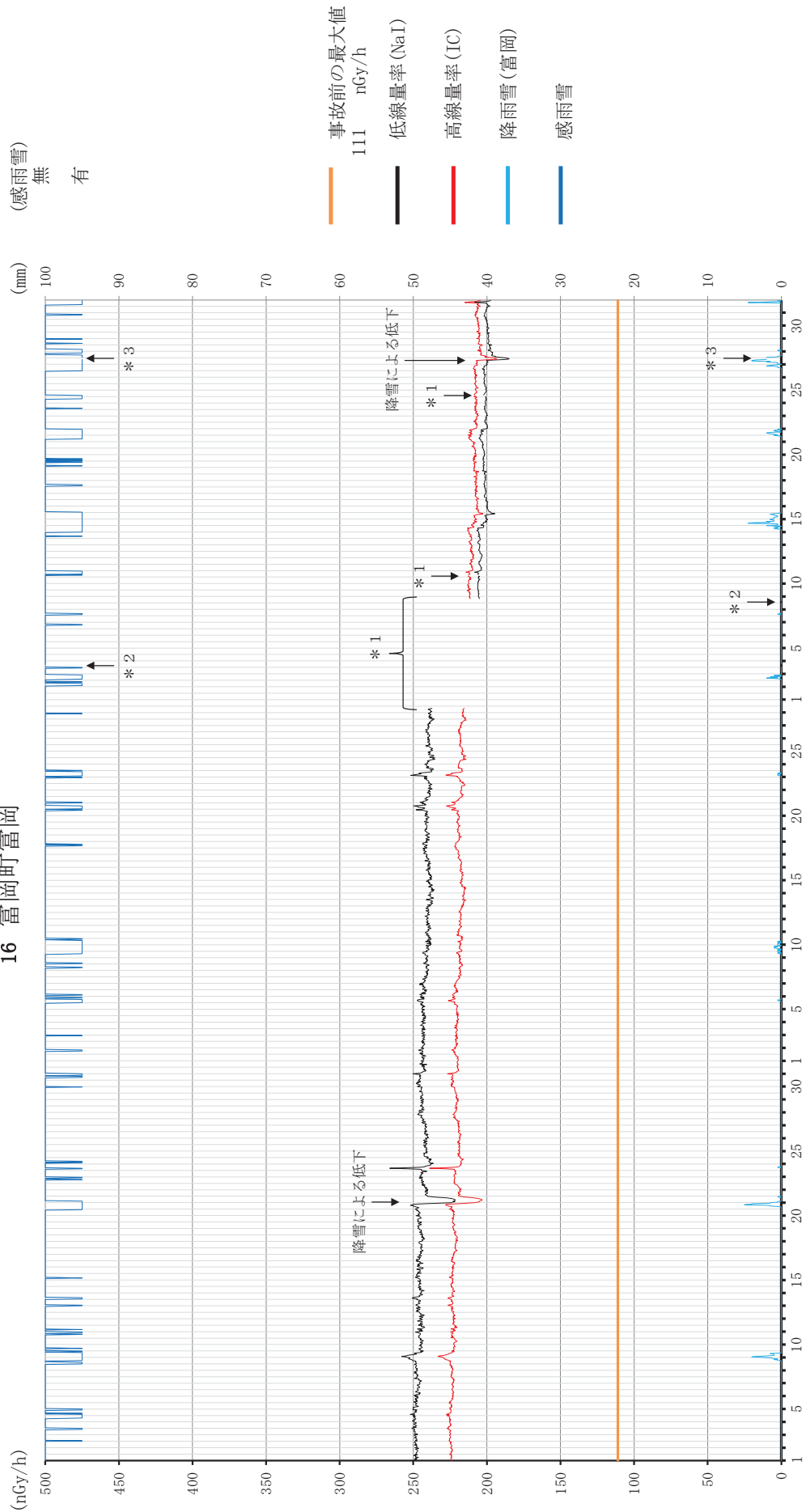
*1 3月9日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ 15 富岡町深谷（可搬型モニタリングポスト）



空間線量率の変動グラフ

16 富岡町富岡



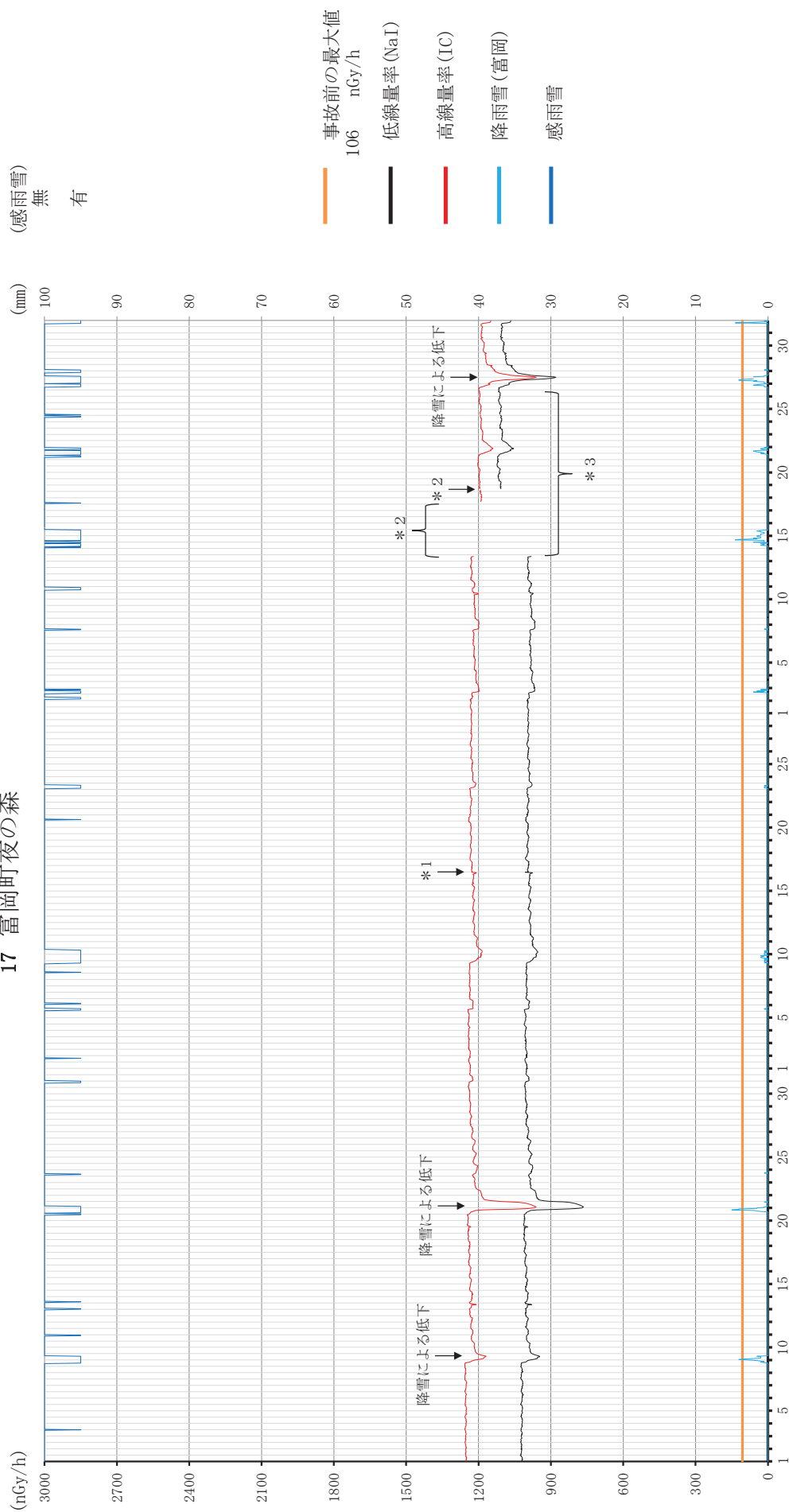
3月

2月

1月

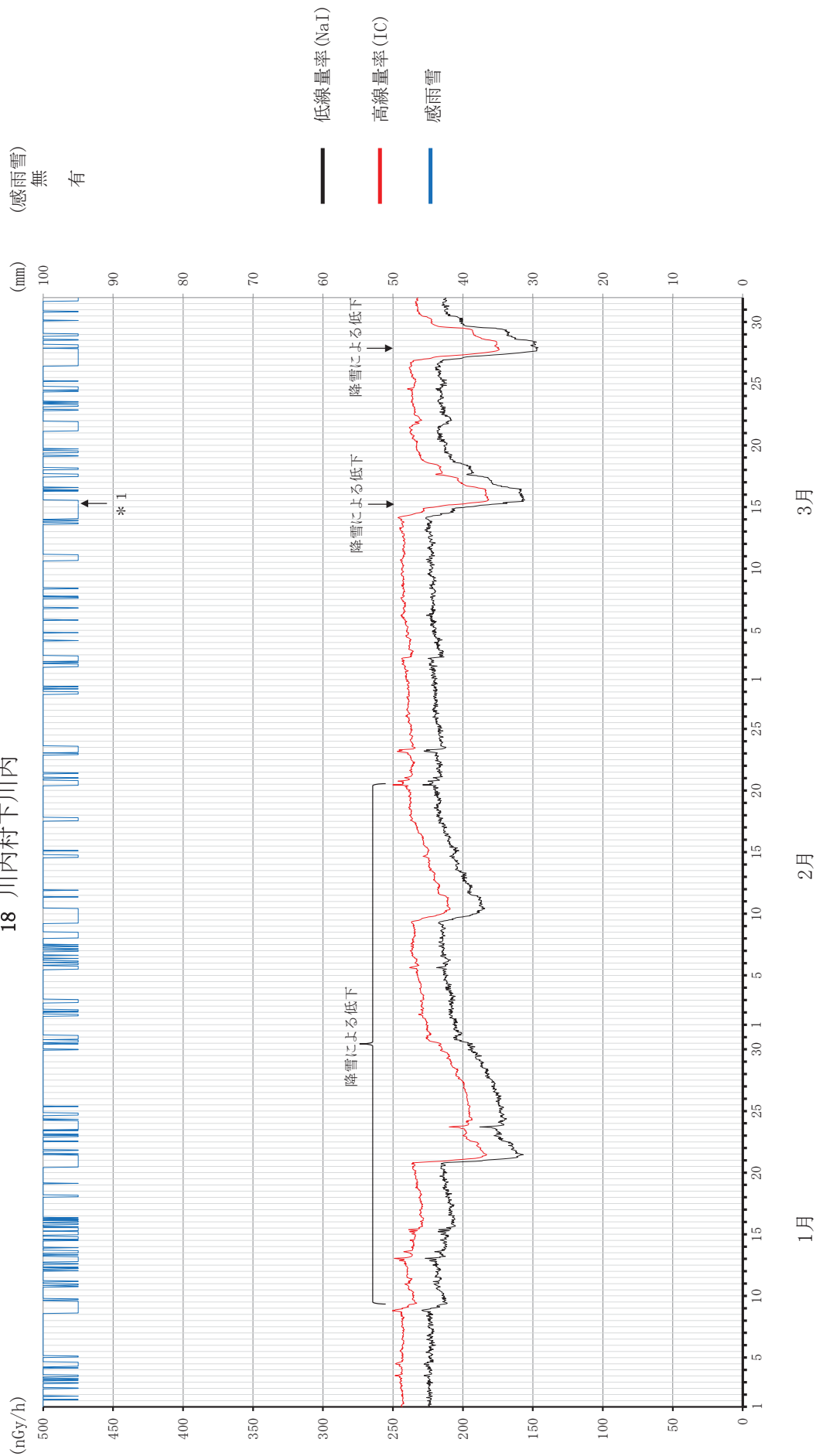
- * 1 3月1日～3月8日、3月10日、および3月24日は検出器更新のため欠測
・可搬型モニタリングポストによる代替測定を実施し、異常がないことを確認
- * 2 3月3日、3月8日は機器更新のため欠測 (富岡局気象計を参照している他局についても同様)
- * 3 3月27日は気象計点検のため欠測 (富岡局気象計を参照している他局についても同様)

空間線量率の変動グラフ
17 富岡町夜の森



- *1 2月16日は観測局周辺の駐車車両の影響と思われる線量低下
- *2 3月13日～3月18日、3月24日は検出器更新のため欠測
- *3 可搬型モニタリングシステムによる代替測定を実施し、異常がないことを確認

空間線量率の変動グラフ
18 川内村下川内



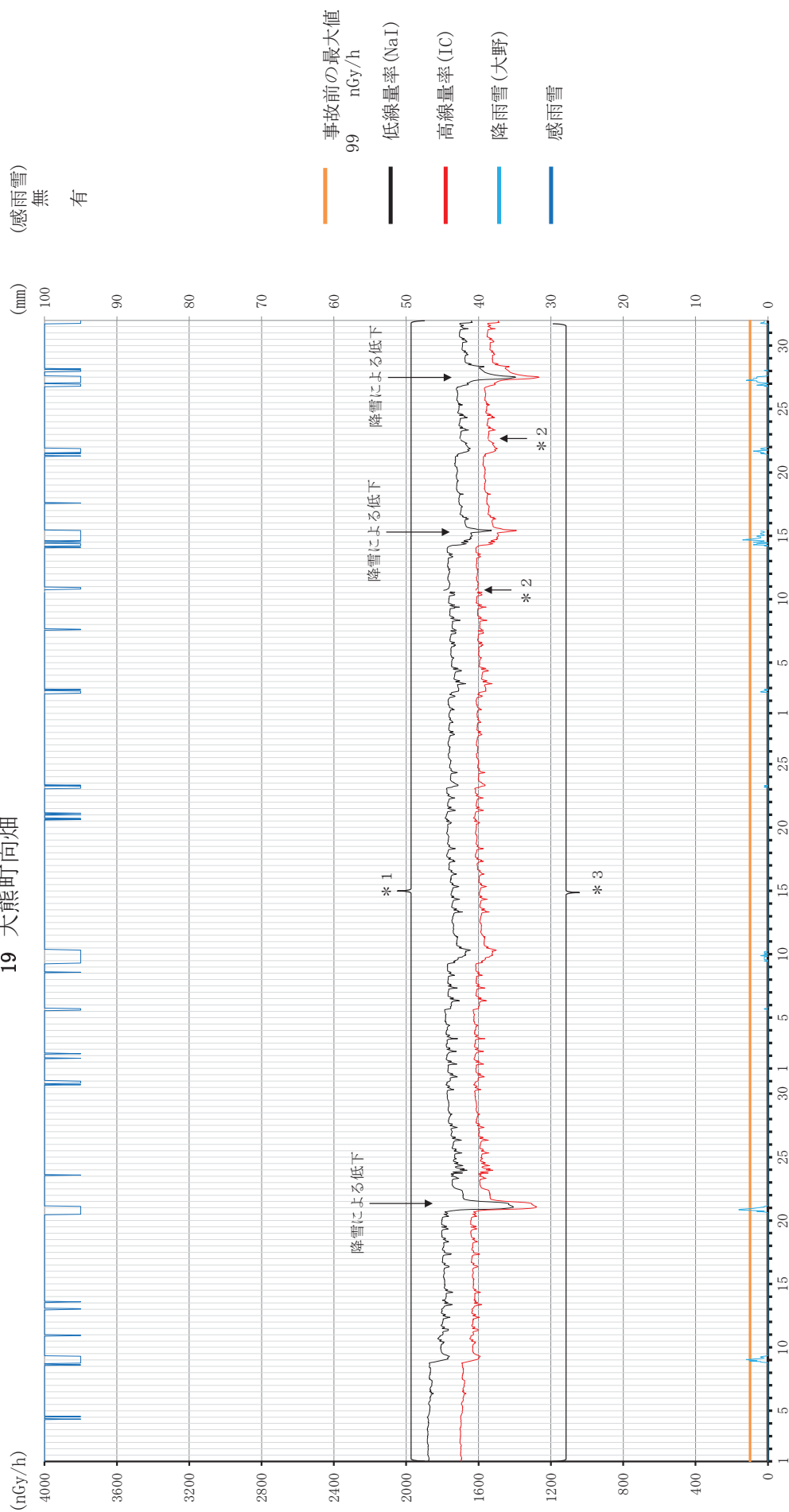
3月

2月

1月

*1 3月15日は停電のため欠測

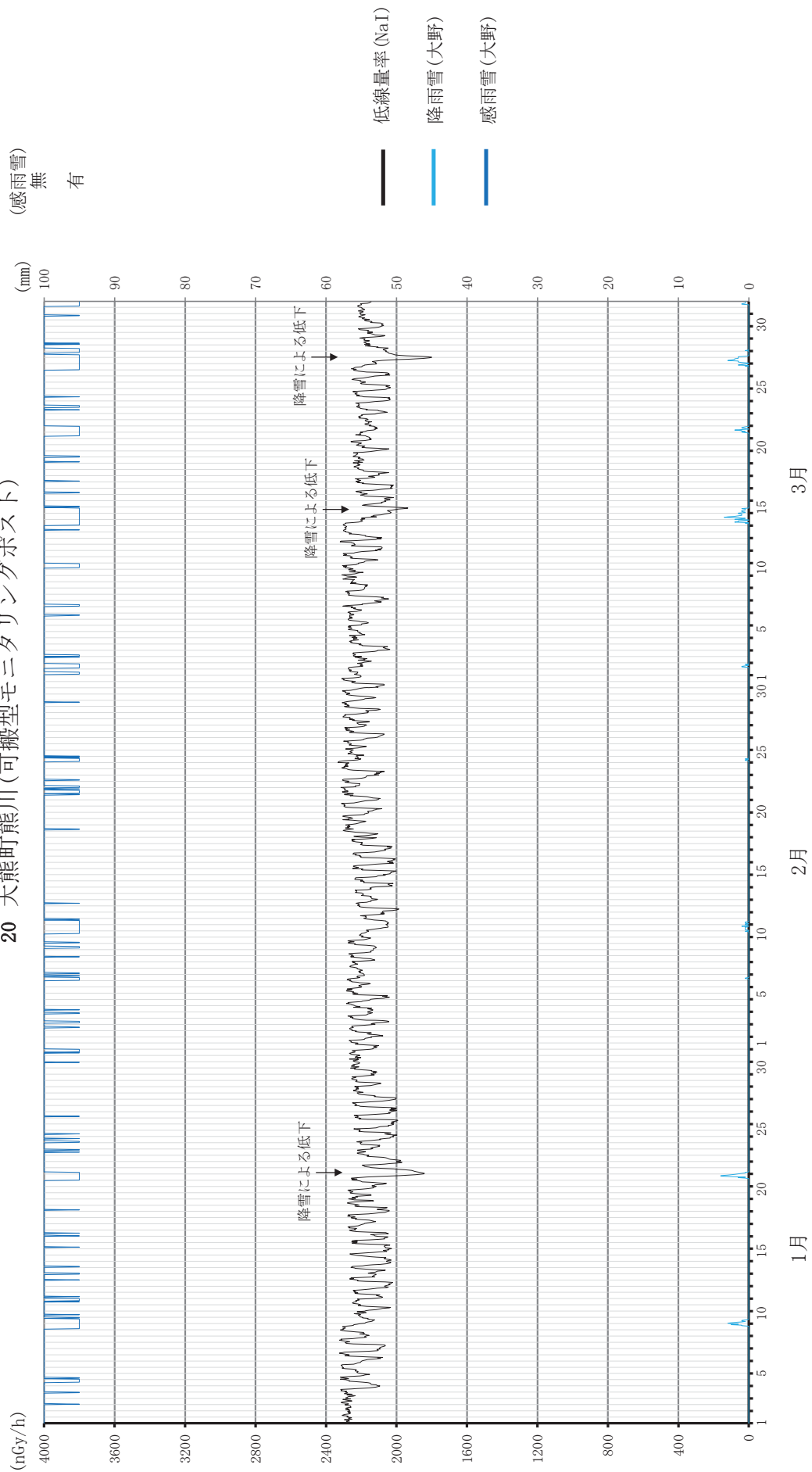
空間線量率の変動グラフ
19 大熊町向畑



1月 2月 3月

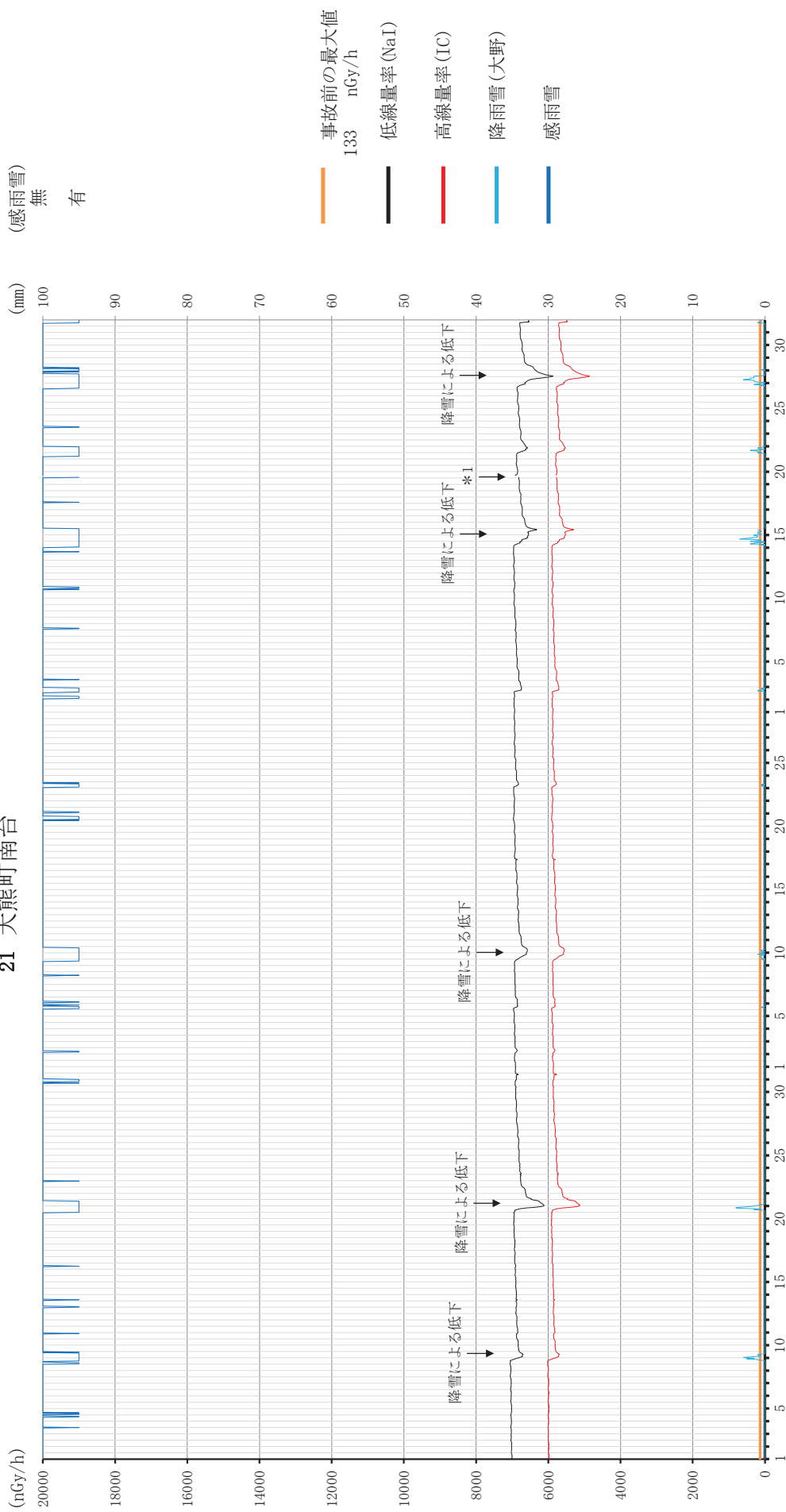
- * 1 入域ゲート通過渋滞に伴う停車車両の遮蔽効果による定期的な線量率低下
- * 2 3月10日、3月22日は機器更新作業のため欠測
- * 3 局舎前道路舗装工事による線量率低下

空間線量率の変動グラフ
20 大熊町熊川(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ

21 大熊町南台



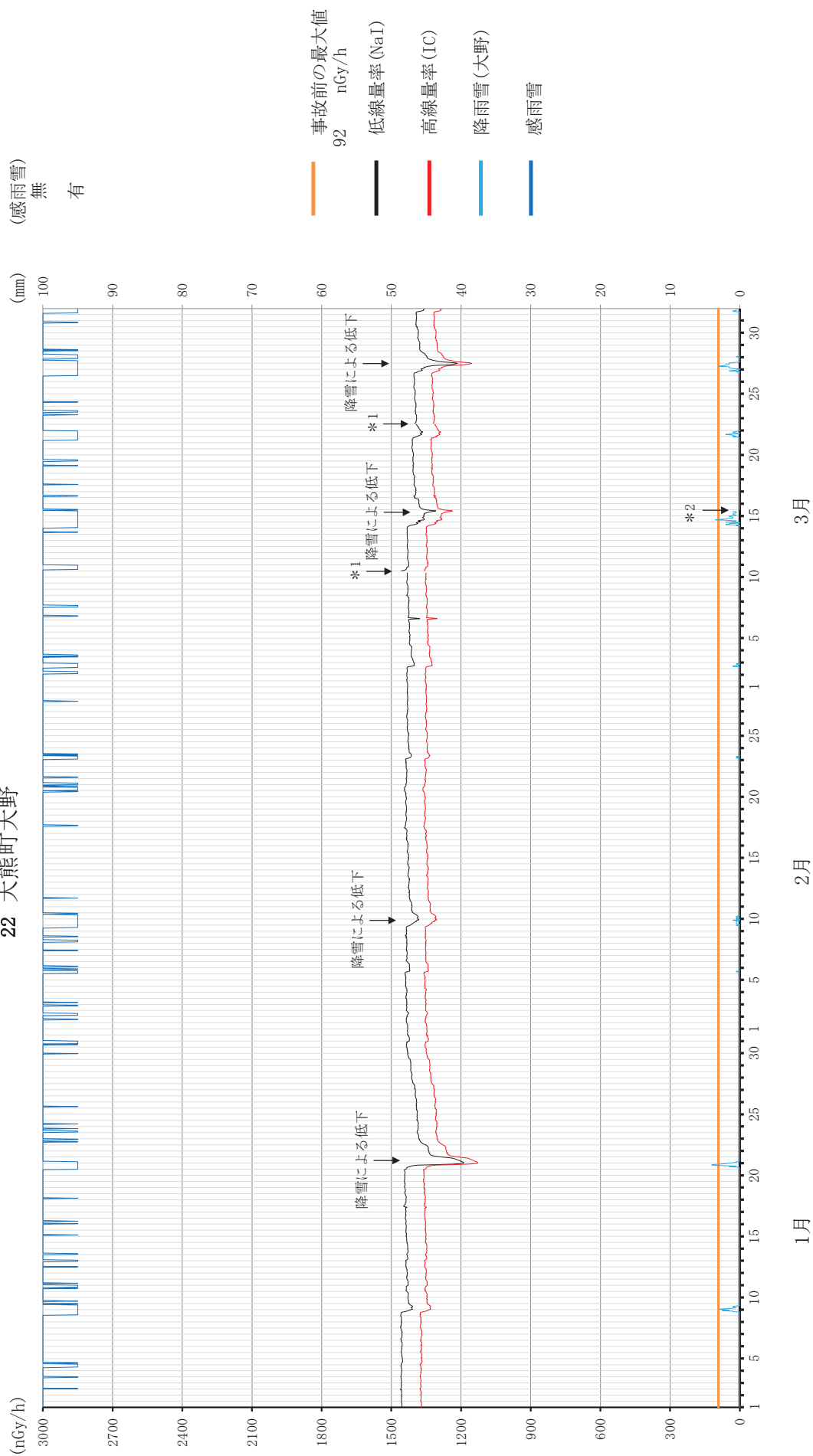
3月

2月

1月

*1 3月19日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
22 大熊町大野



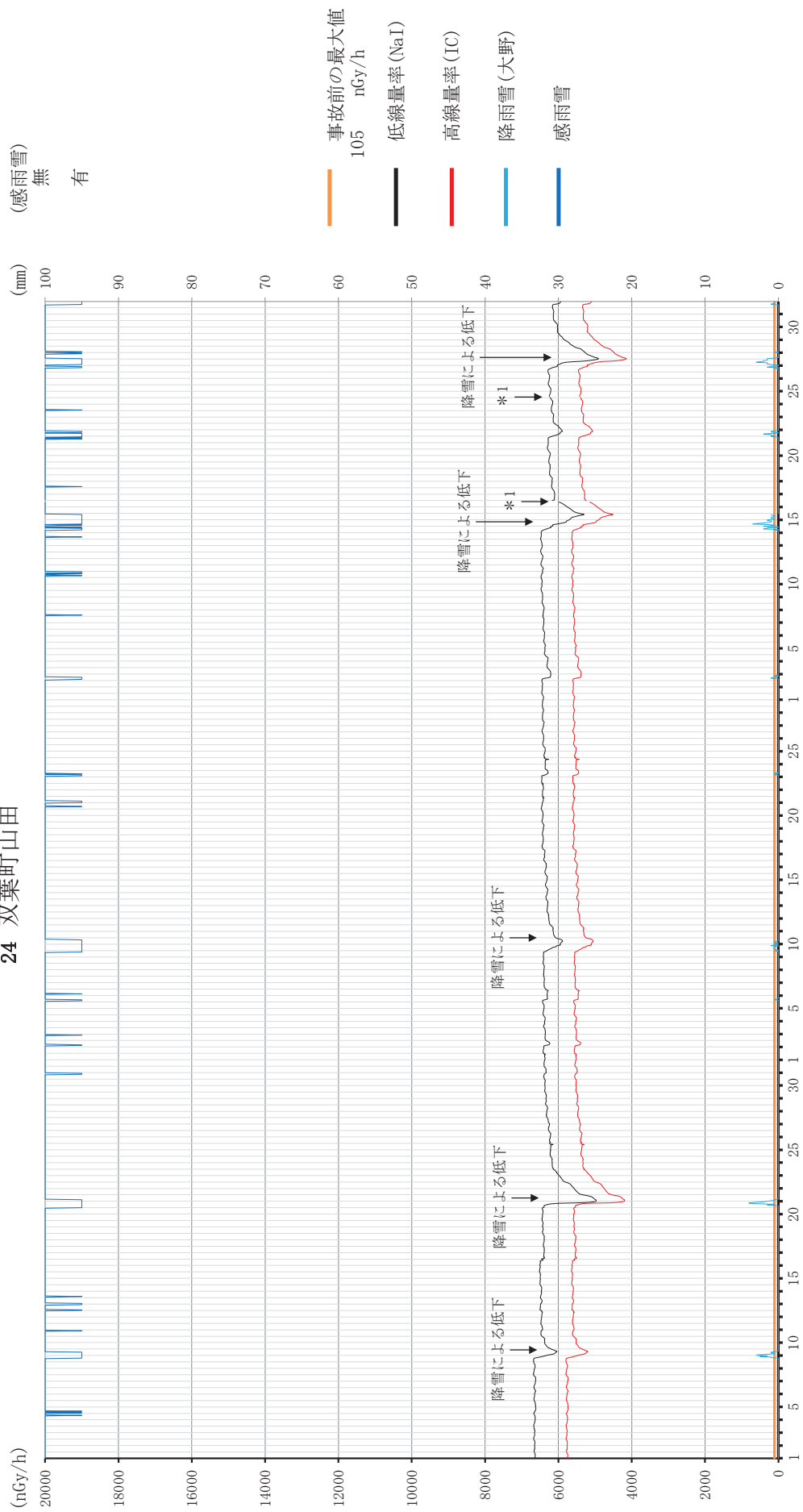
3月

2月

1月

*1 3月10日、3月22日は機器更新のため欠測
*2 3月15日は気象計点検のため欠測 (大野局気象計を参照している他局についても同様)

空間線量率の変動グラフ
24 双葉町山田



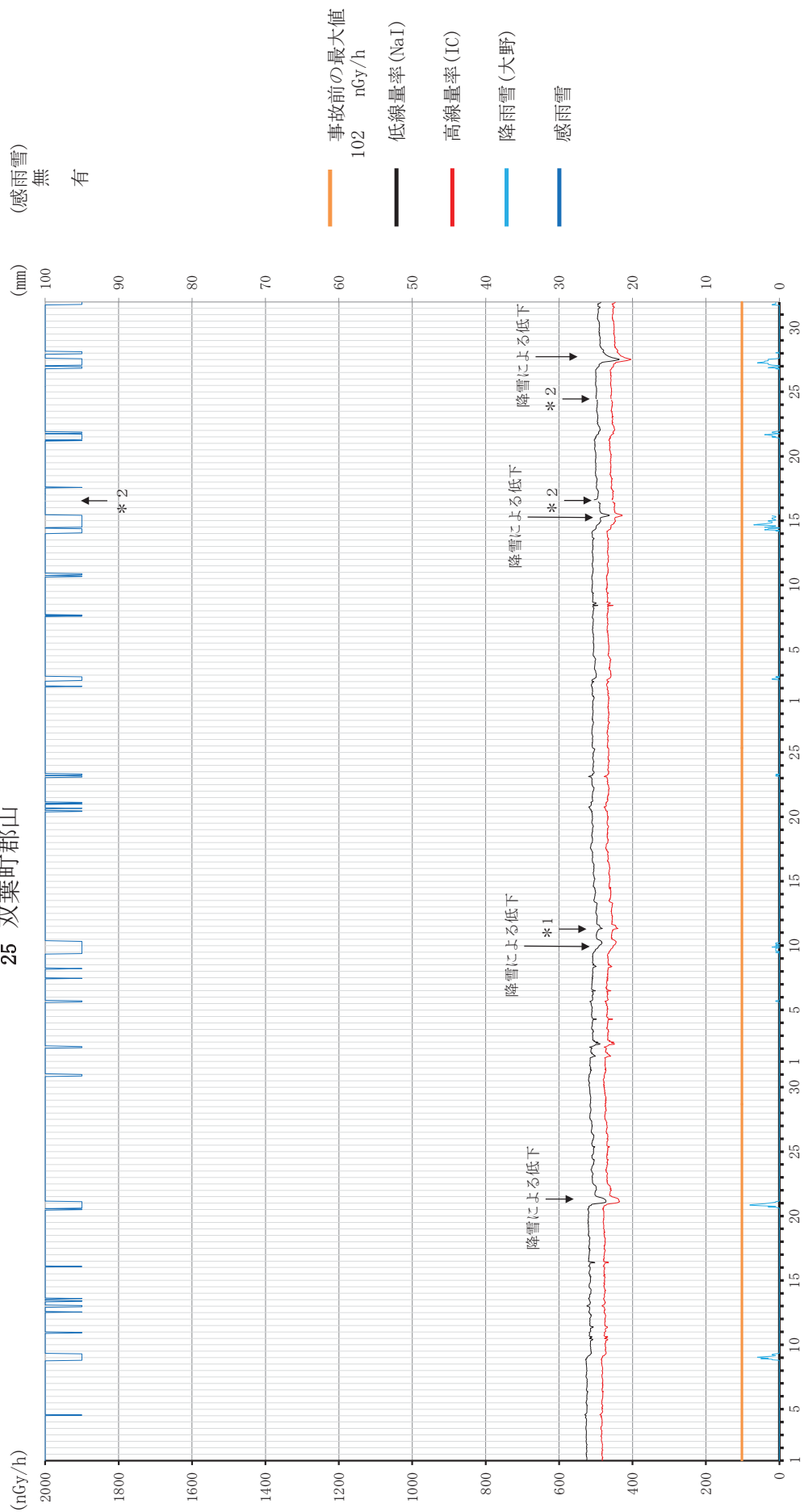
3月

2月

1月

*1 3月16日、3月24日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
25 双葉町郡山



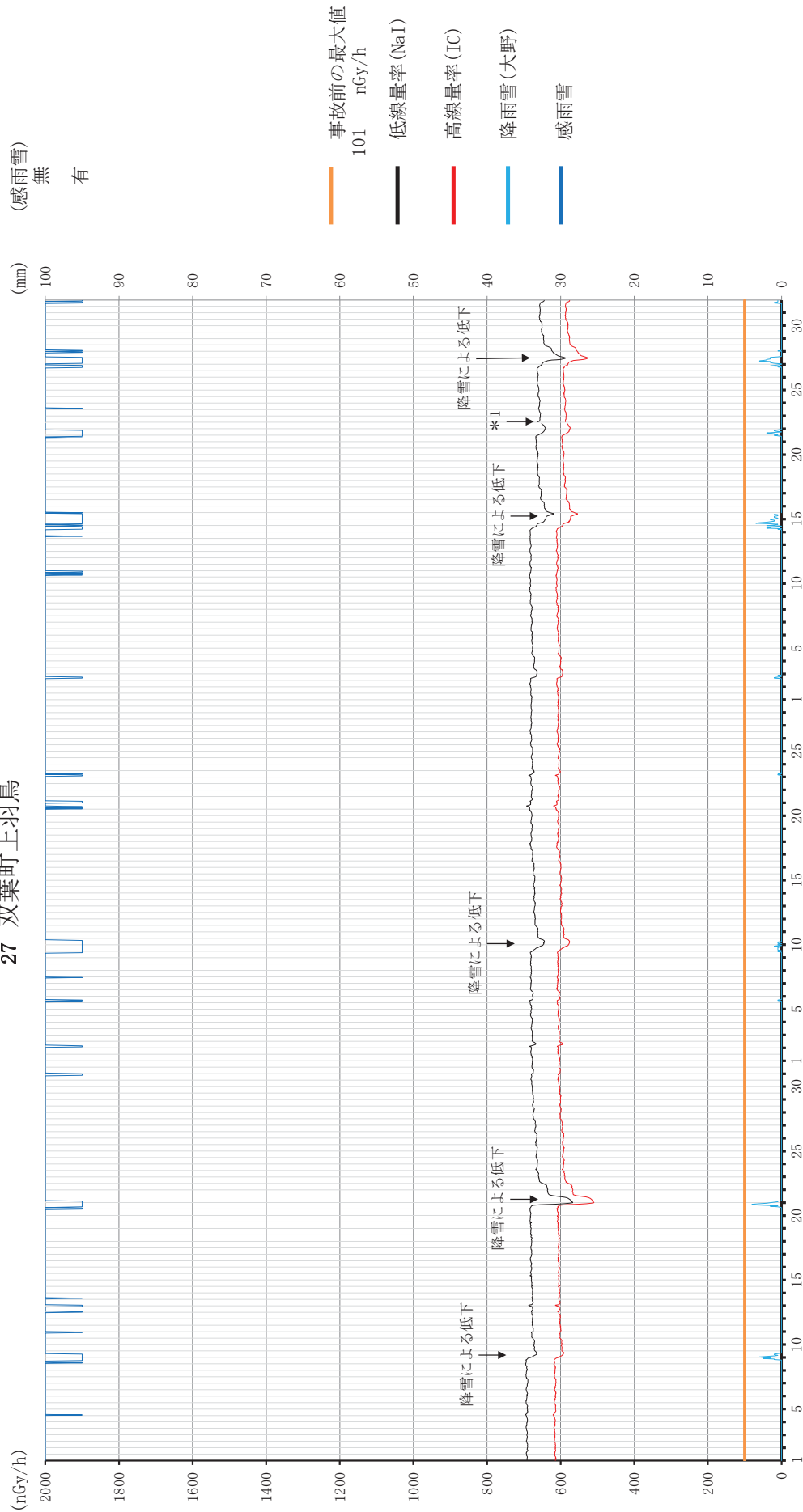
3月

2月

1月

*1 2月11日は周辺駐車車両の遮へい効果と思われる線量率低下
*2 3月16日、3月24日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
27 双葉町上羽鳥



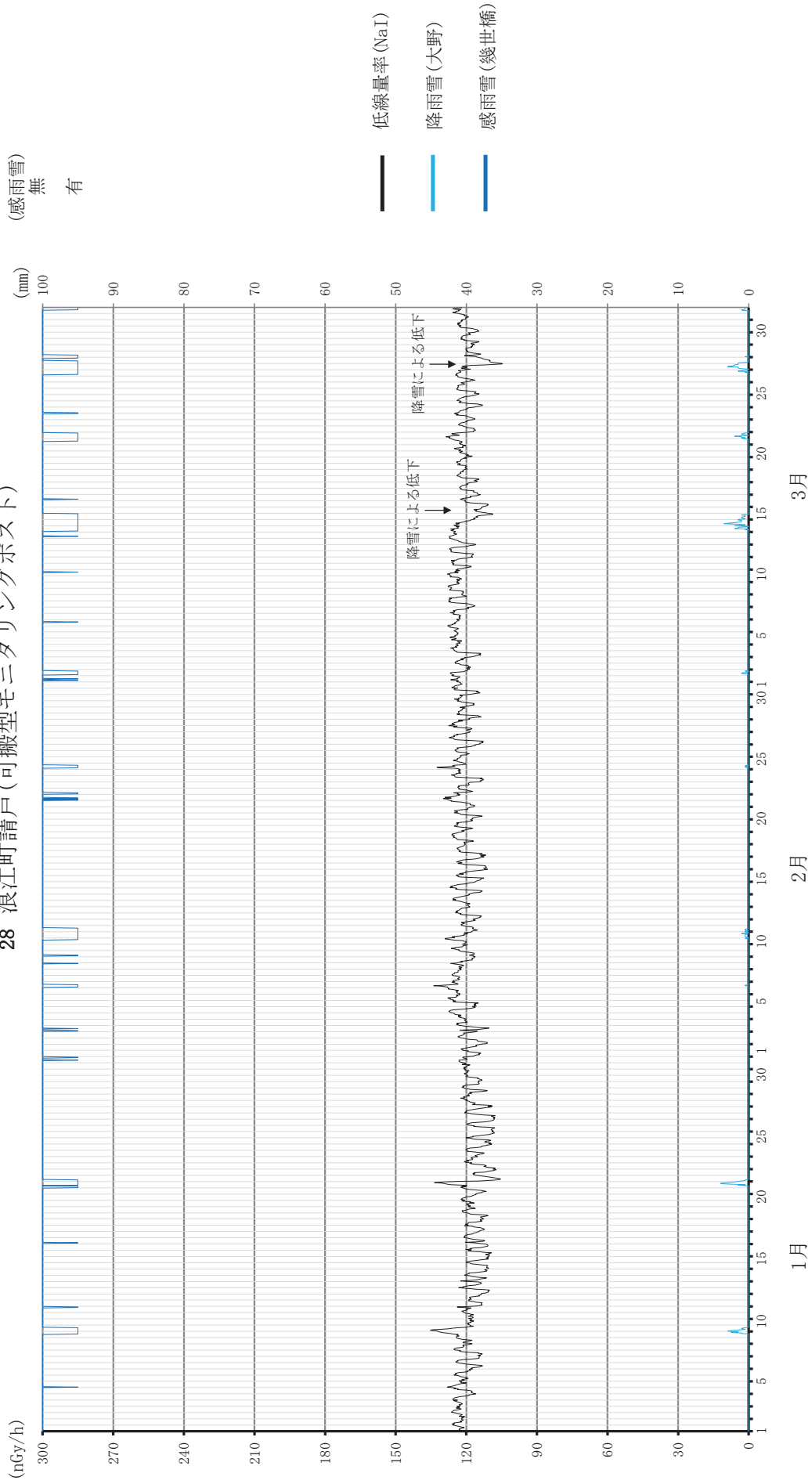
3月

2月

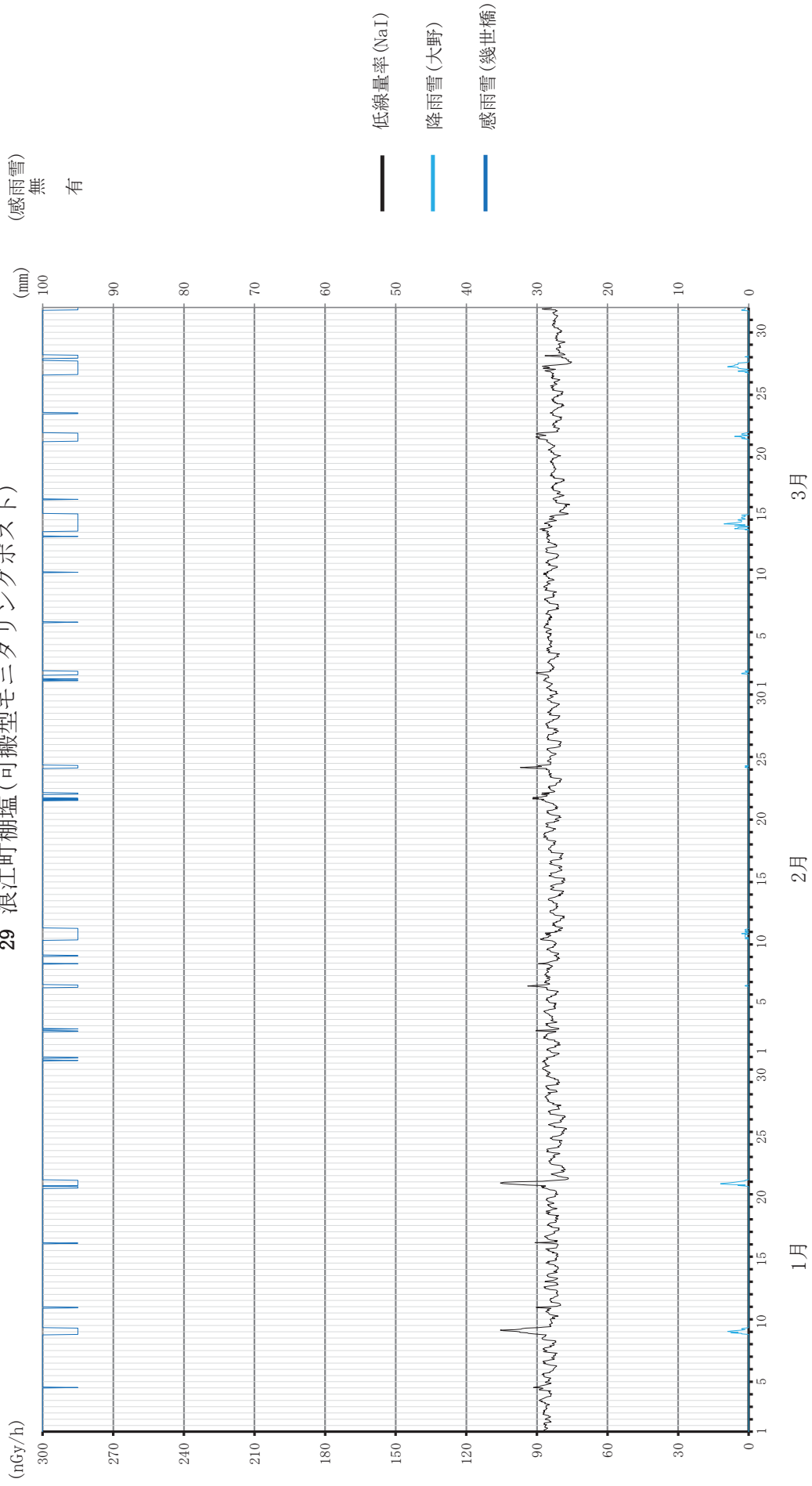
1月

*1 3月22日は機器更新のため欠測

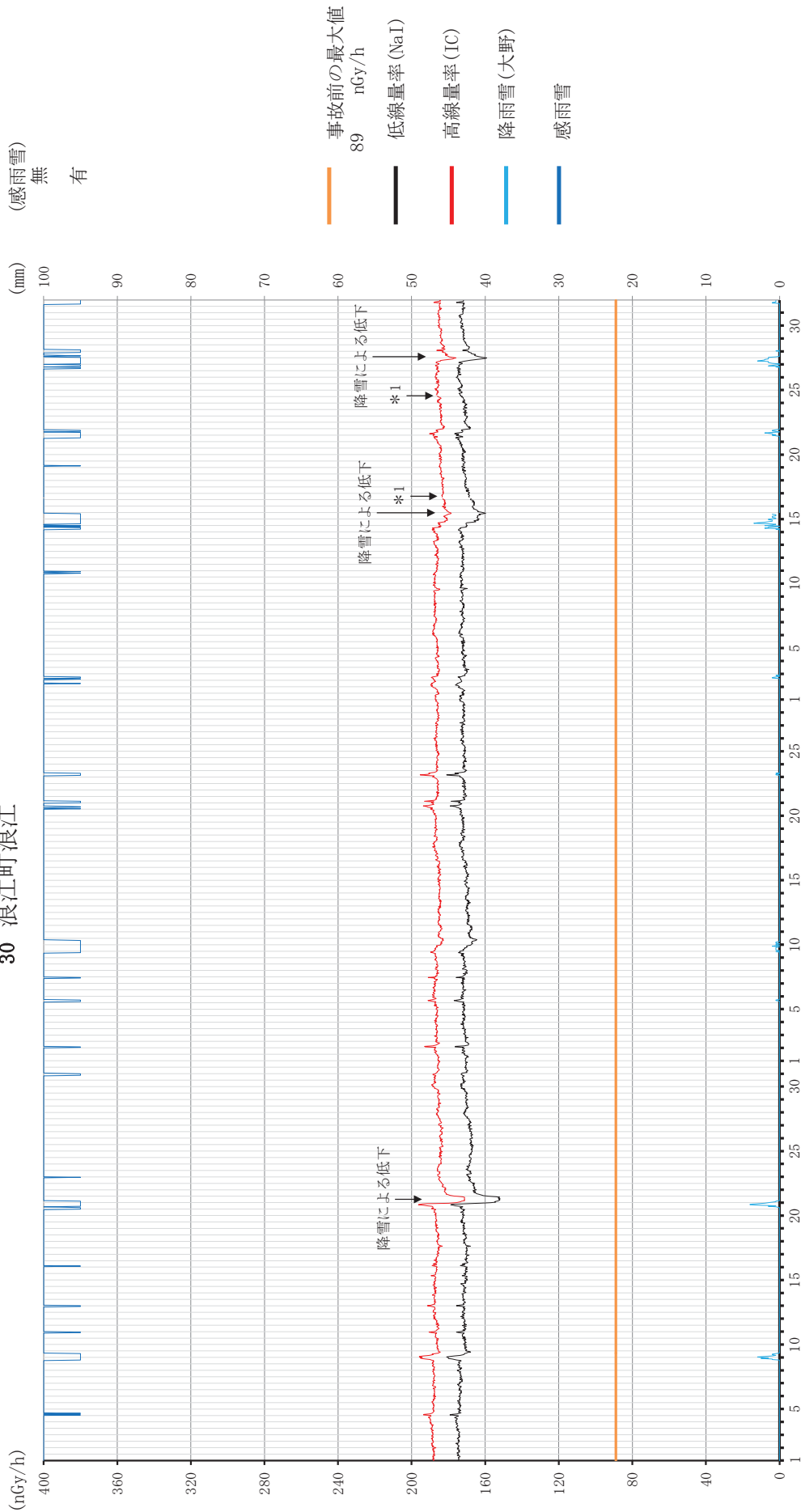
空間線量率の変動グラフ
28 浪江町請戸(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ
29 浪江町棚塩(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ
30 浪江町浪江



3月

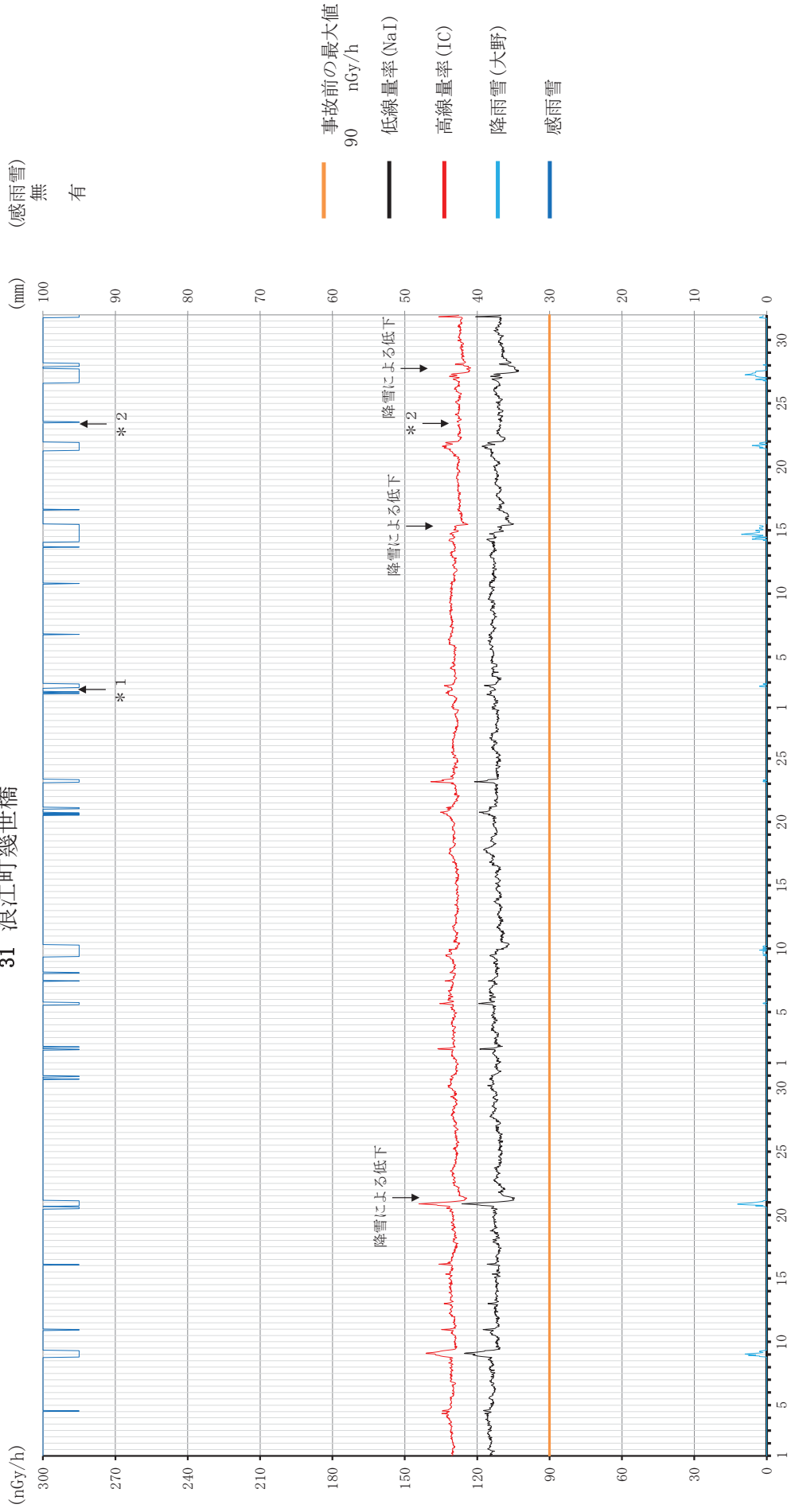
2月

1月

*1 3月16日、3月24日は機器更新のため欠測

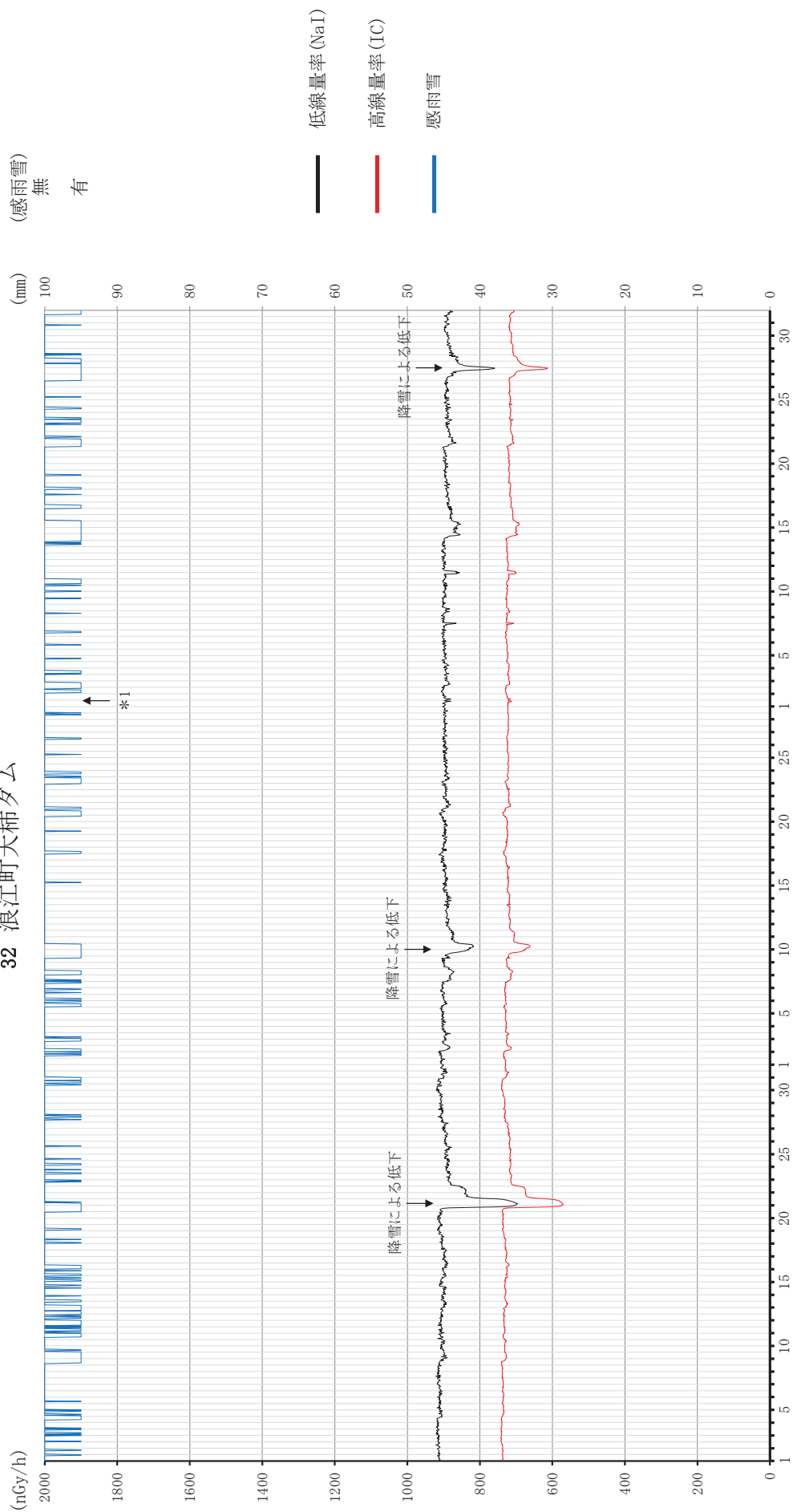
空間線量率の変動グラフ

31 浪江町幾世橋



*1 3月2日は気象計点検のため欠測
 *2 3月23日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
32 浪江町大柿ダム



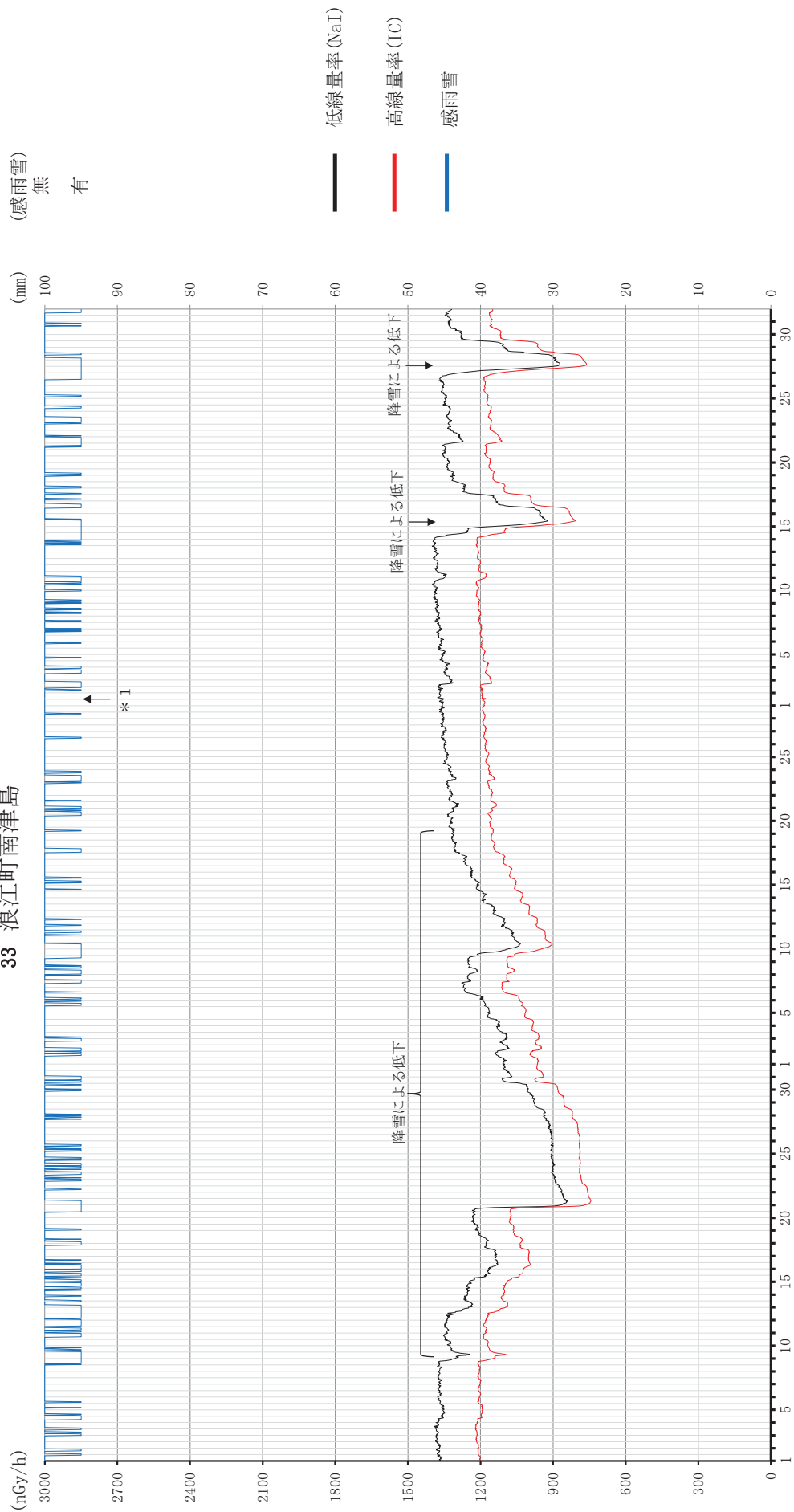
3月

2月

1月

*1 3月1日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ
33 浪江町南津島



3月

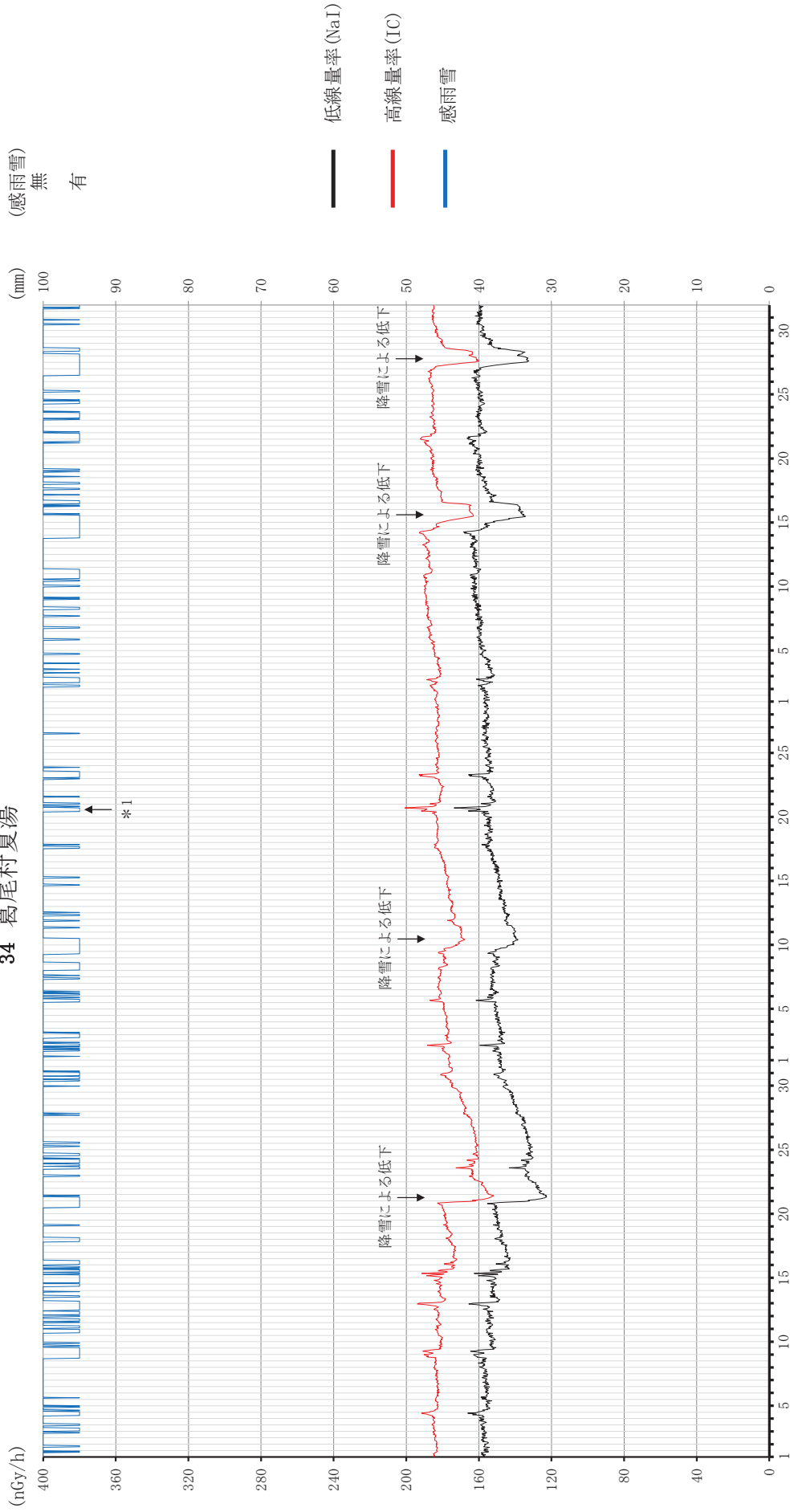
2月

1月

* 2 3月1日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

34 葛尾村夏湯



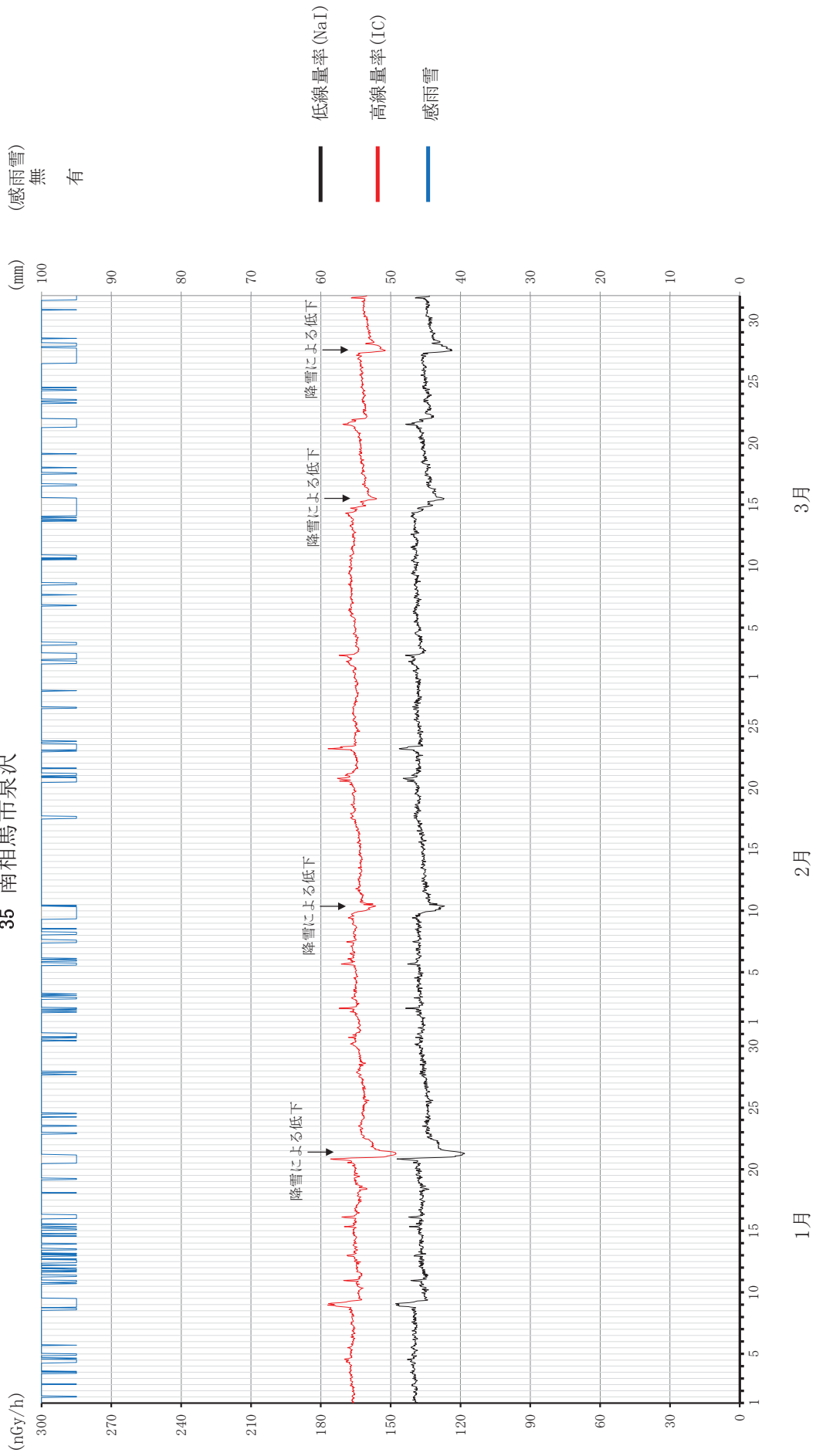
3月

2月

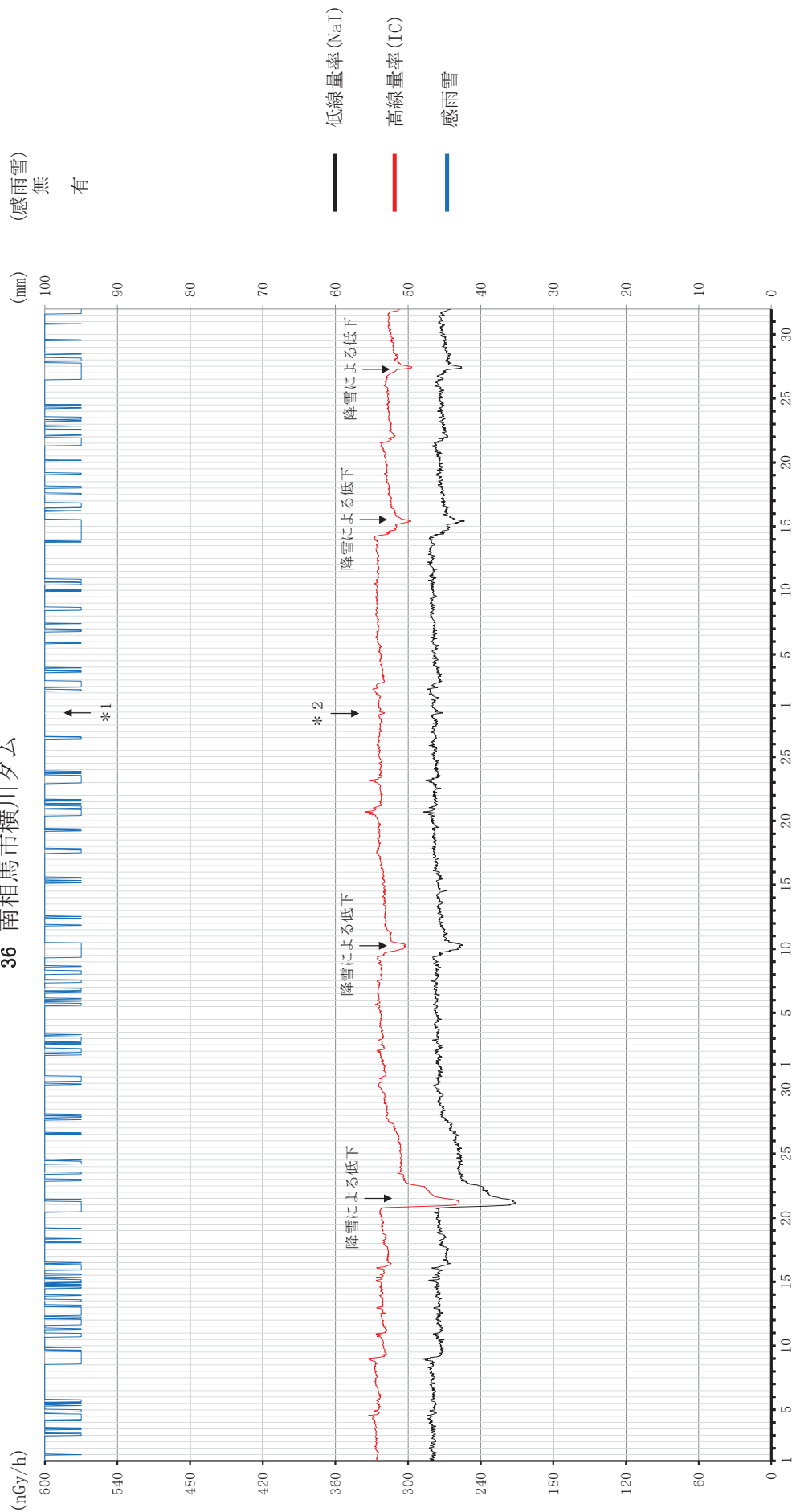
1月

*1 2月20日は気象計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ 35 南相馬市泉沢



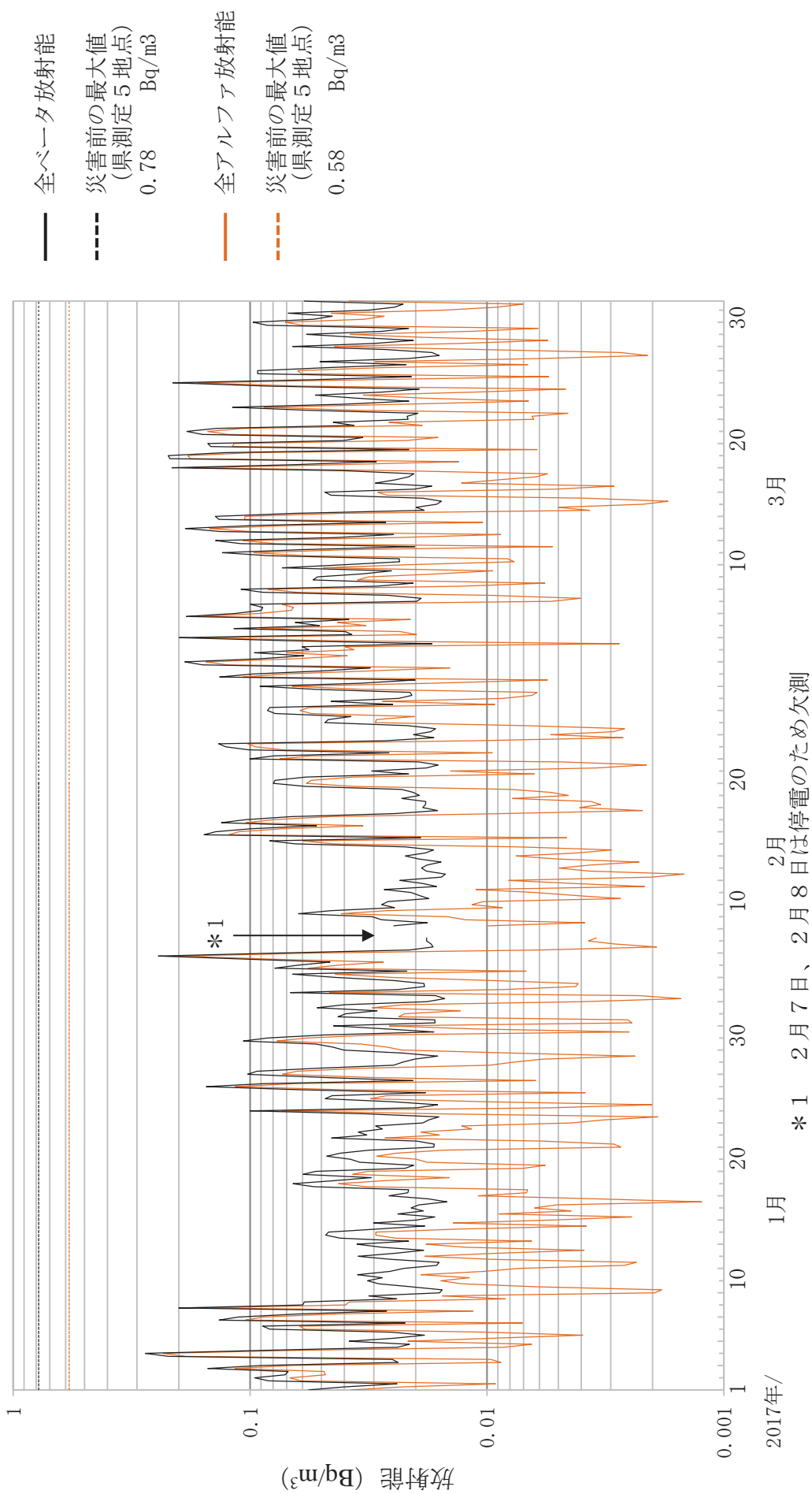
空間線量率の変動グラフ
36 南相馬市横川ダム



*1 2月28日は気象計点検のため欠測
*2 2月28日は気象計点検作業の影響と思われる線量率低下

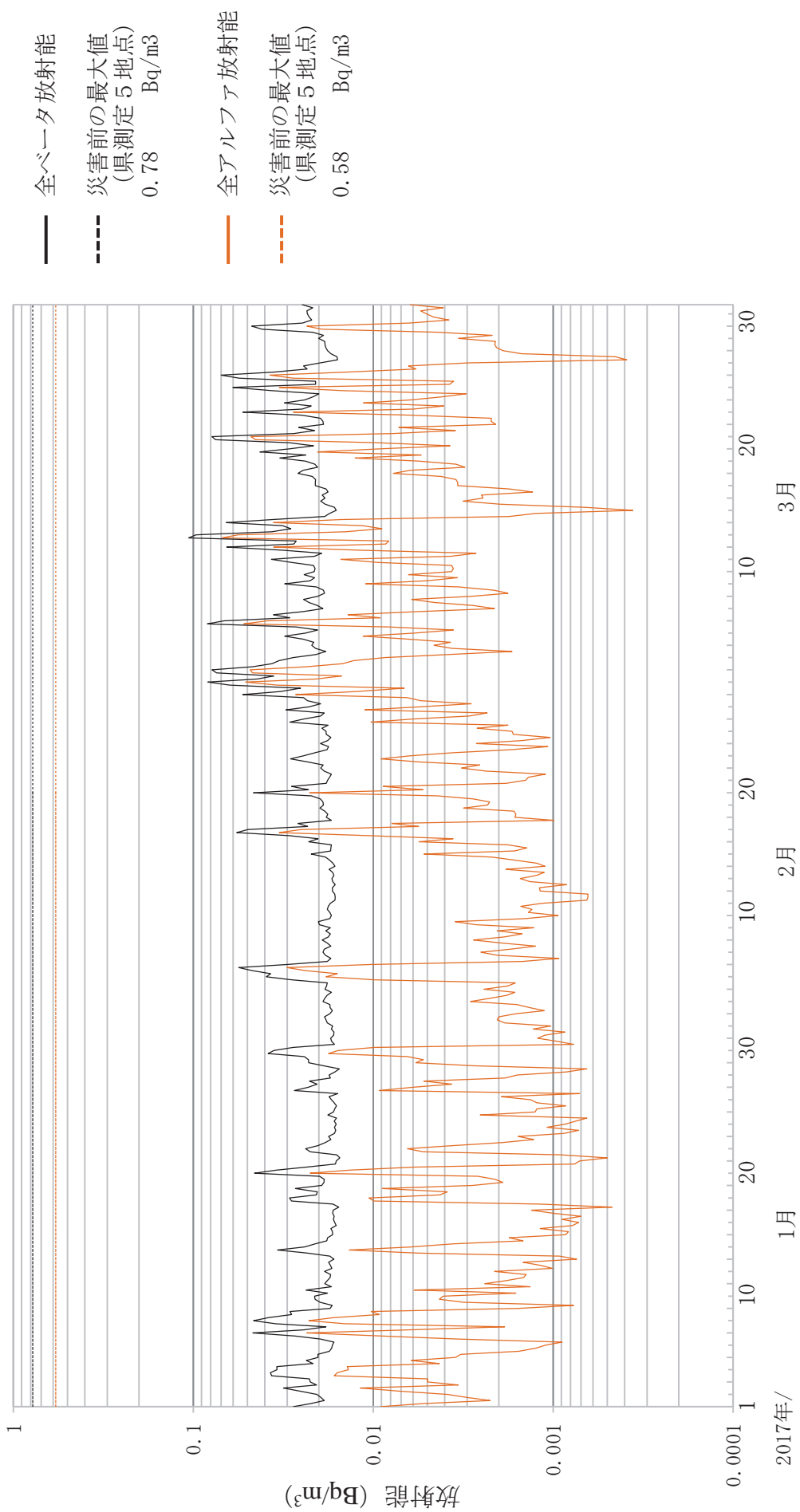
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

1 いわき市小川
(平成29年1月1日～3月31日)



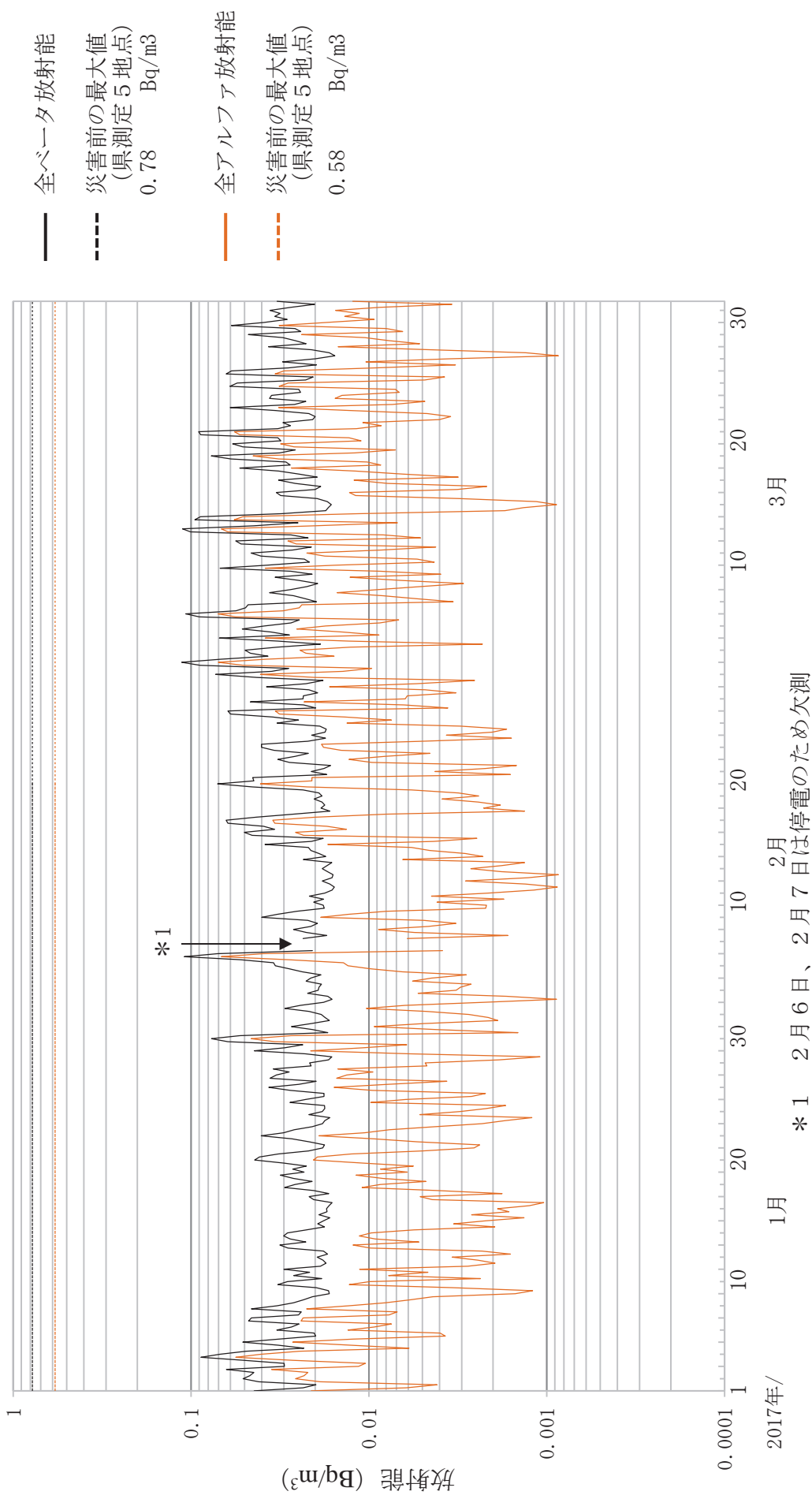
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
(平成29年1月1日～3月31日)



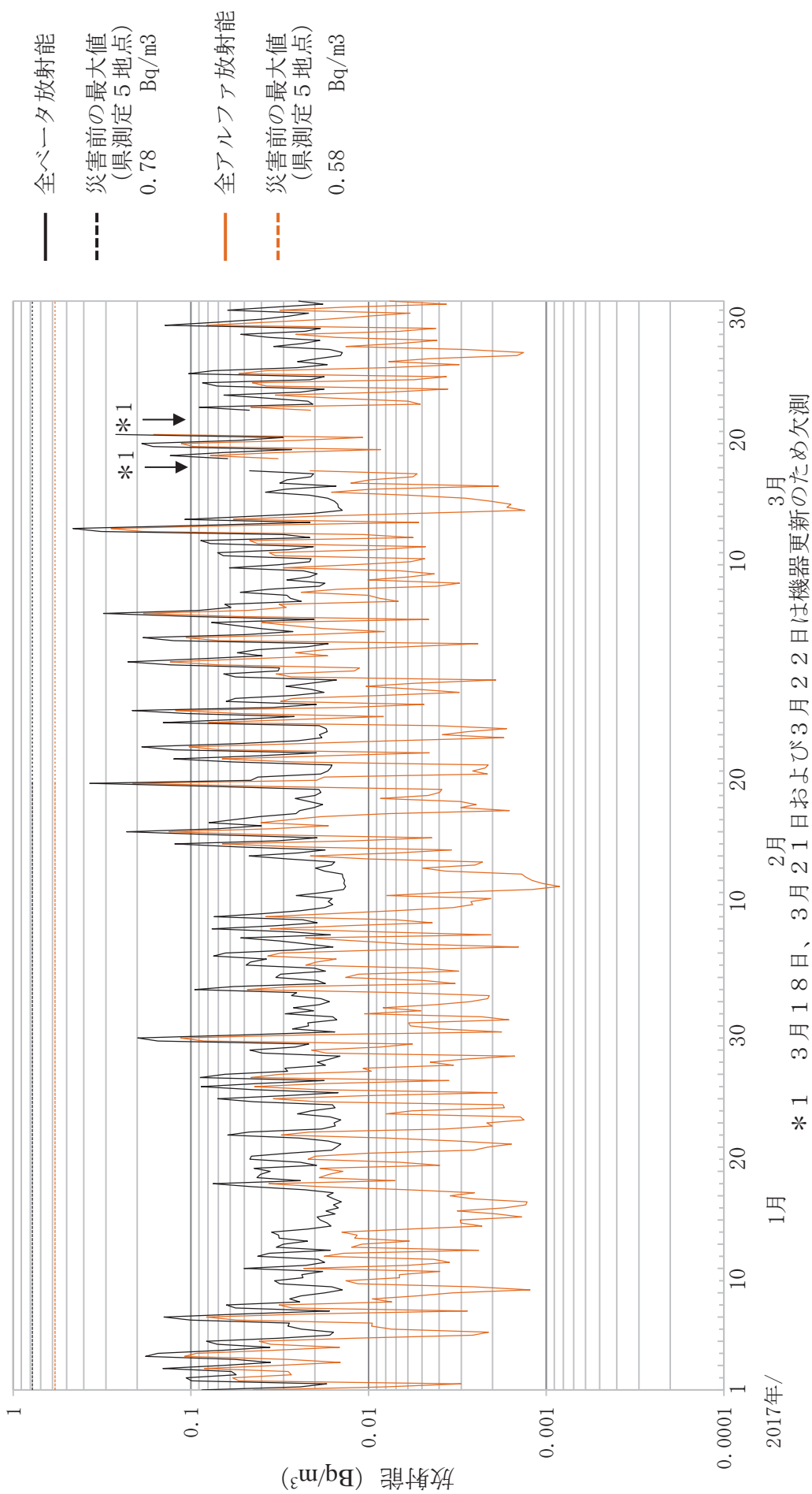
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

3 広野町小滝平
(平成29年1月1日～3月31日)



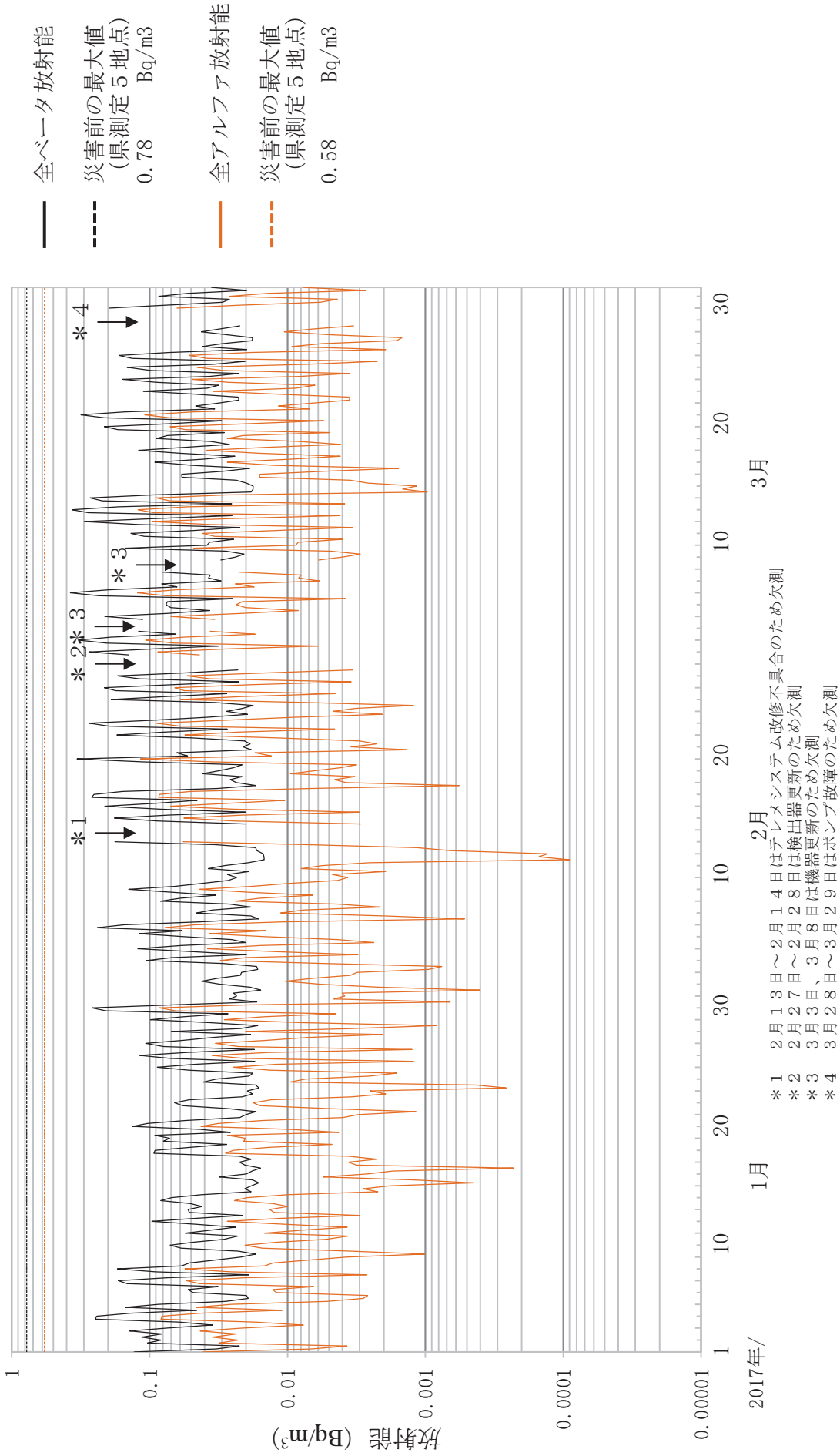
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 榎葉町繁岡
(平成29年1月1日～3月31日)



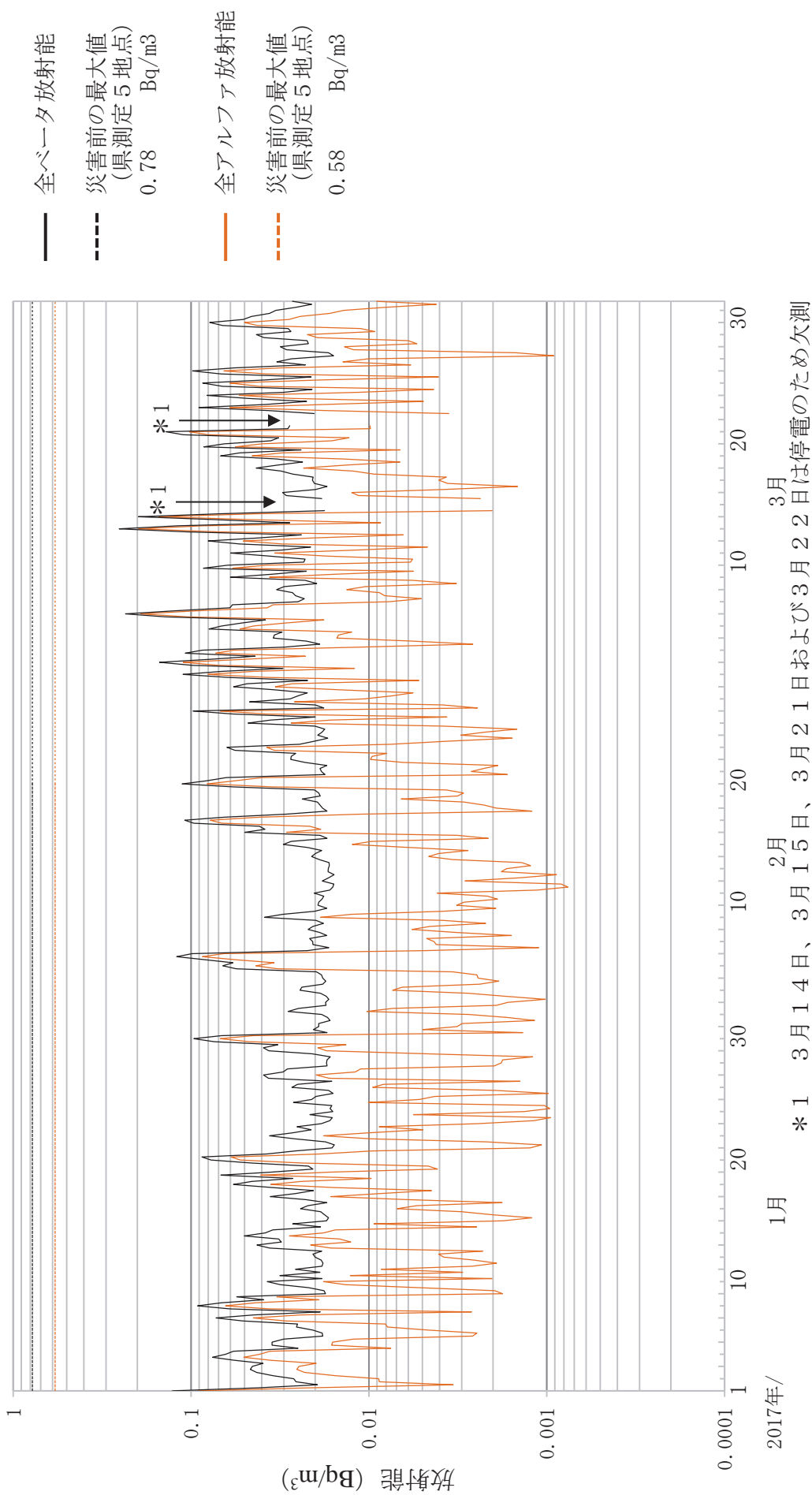
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡
(平成29年1月1日～3月31日)



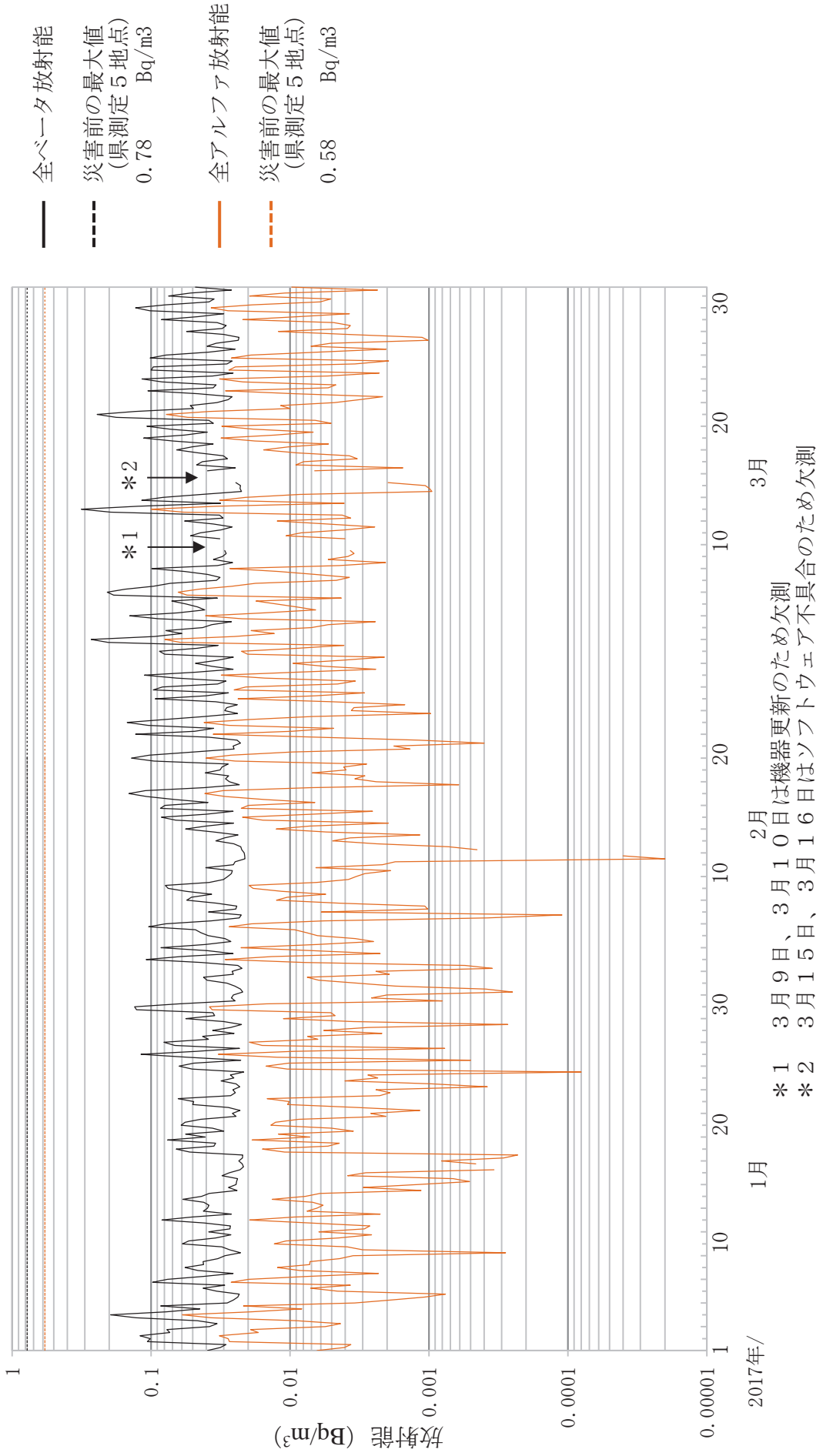
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

7 川内村下川内
(平成29年1月1日～3月31日)



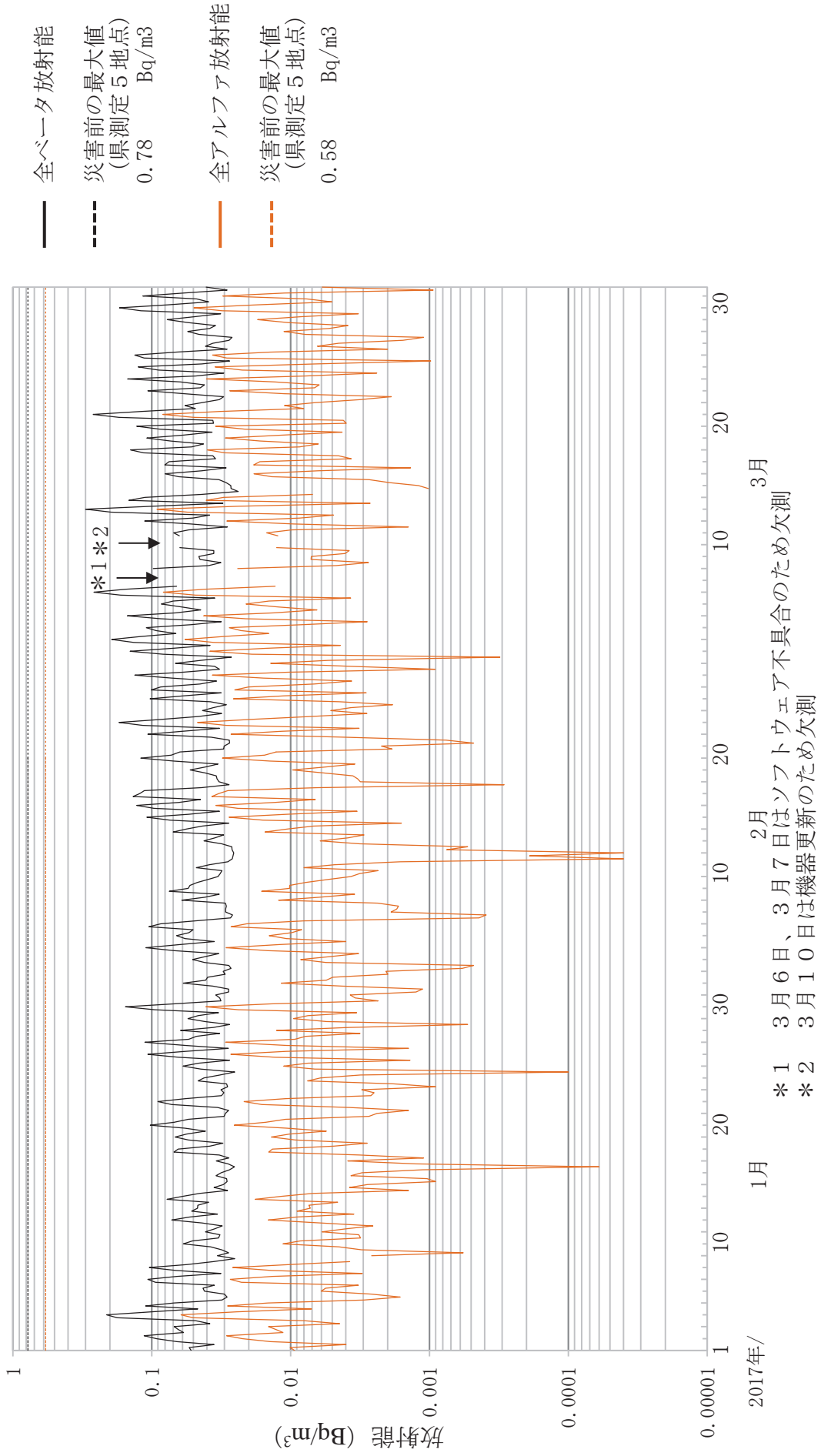
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野
(平成29年1月1日～3月31日)



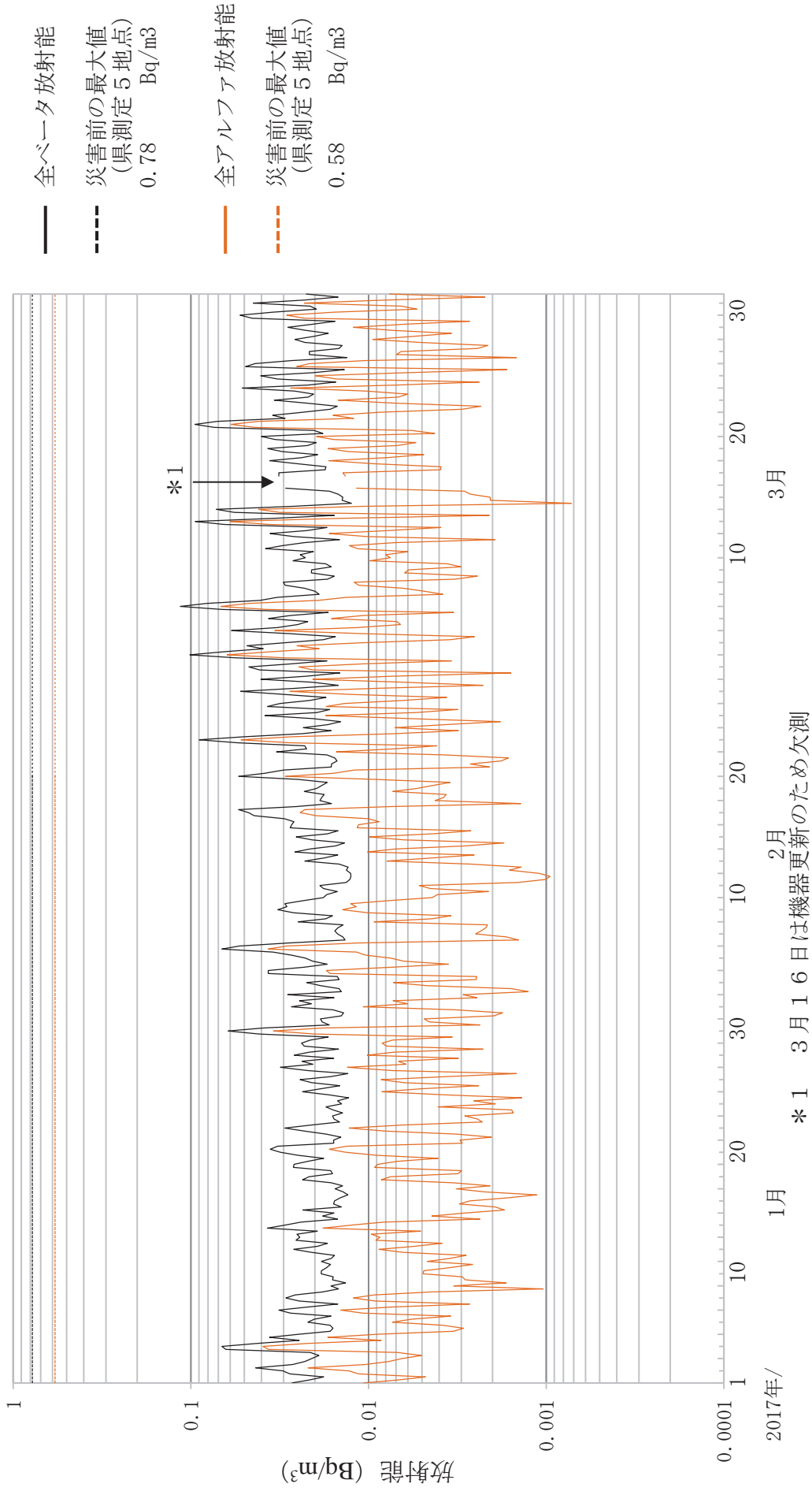
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢
(平成29年1月1日～3月31日)



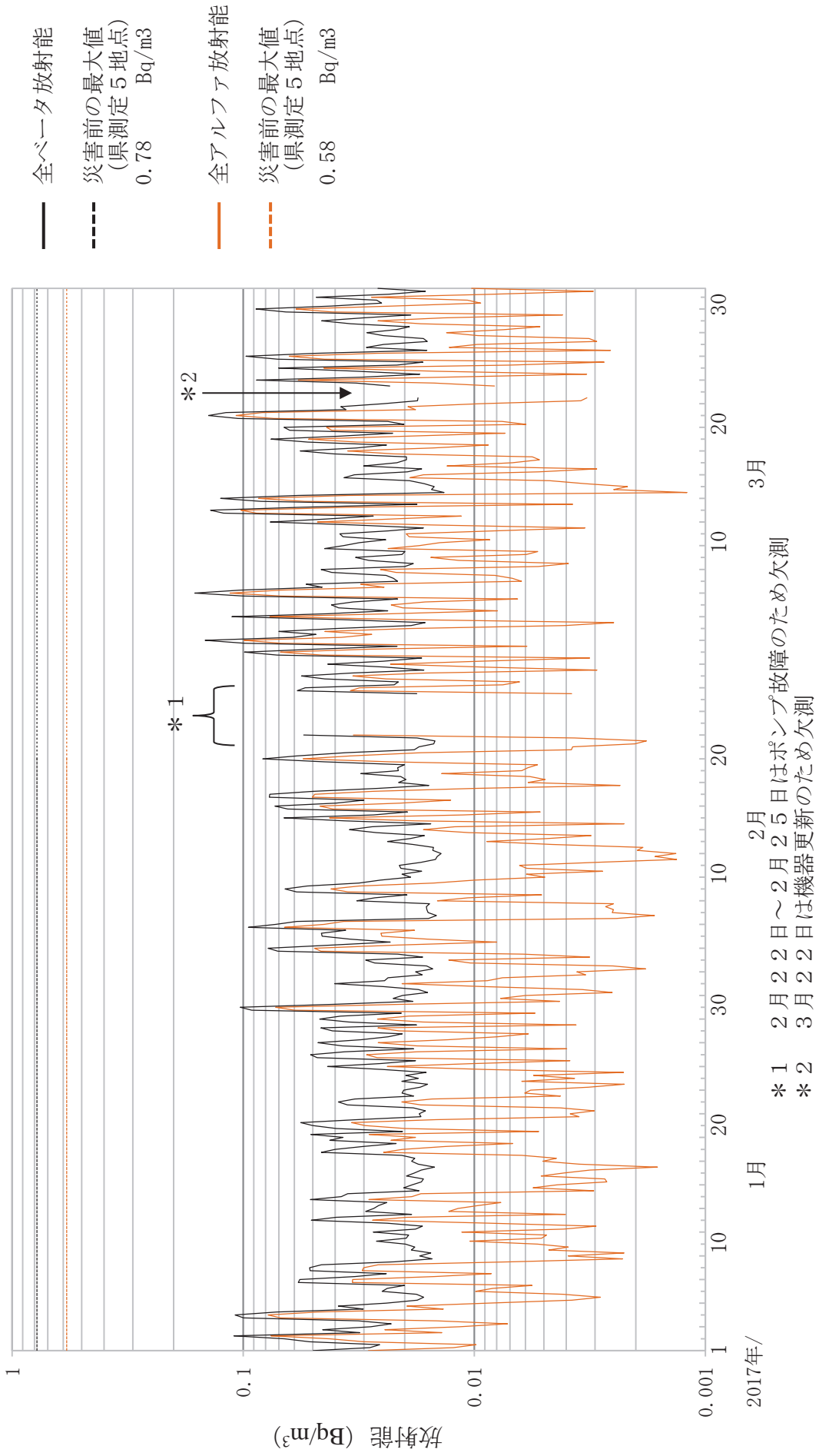
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山
(平成29年1月1日～3月31日)



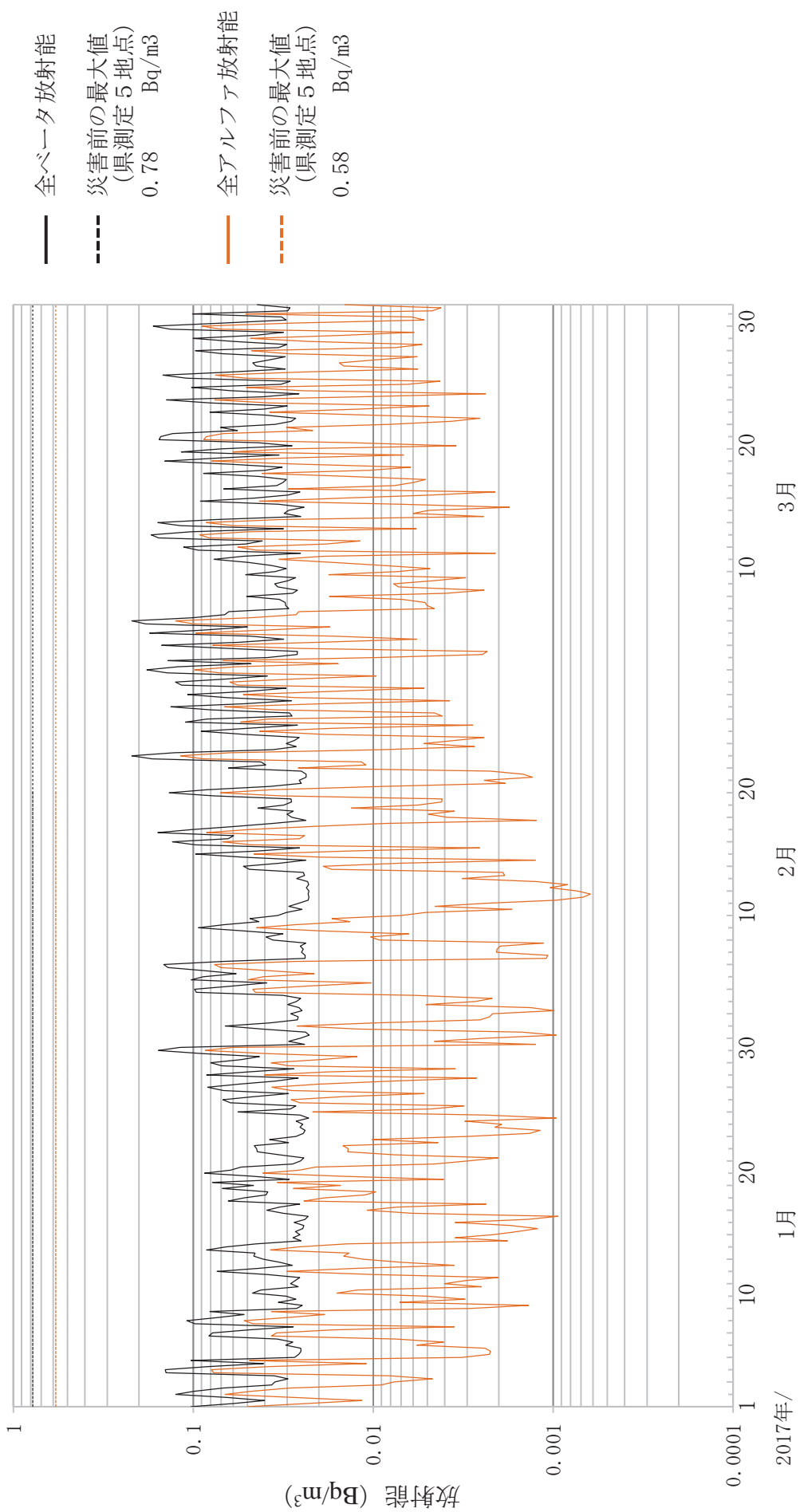
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋
(平成29年1月1日～3月31日)



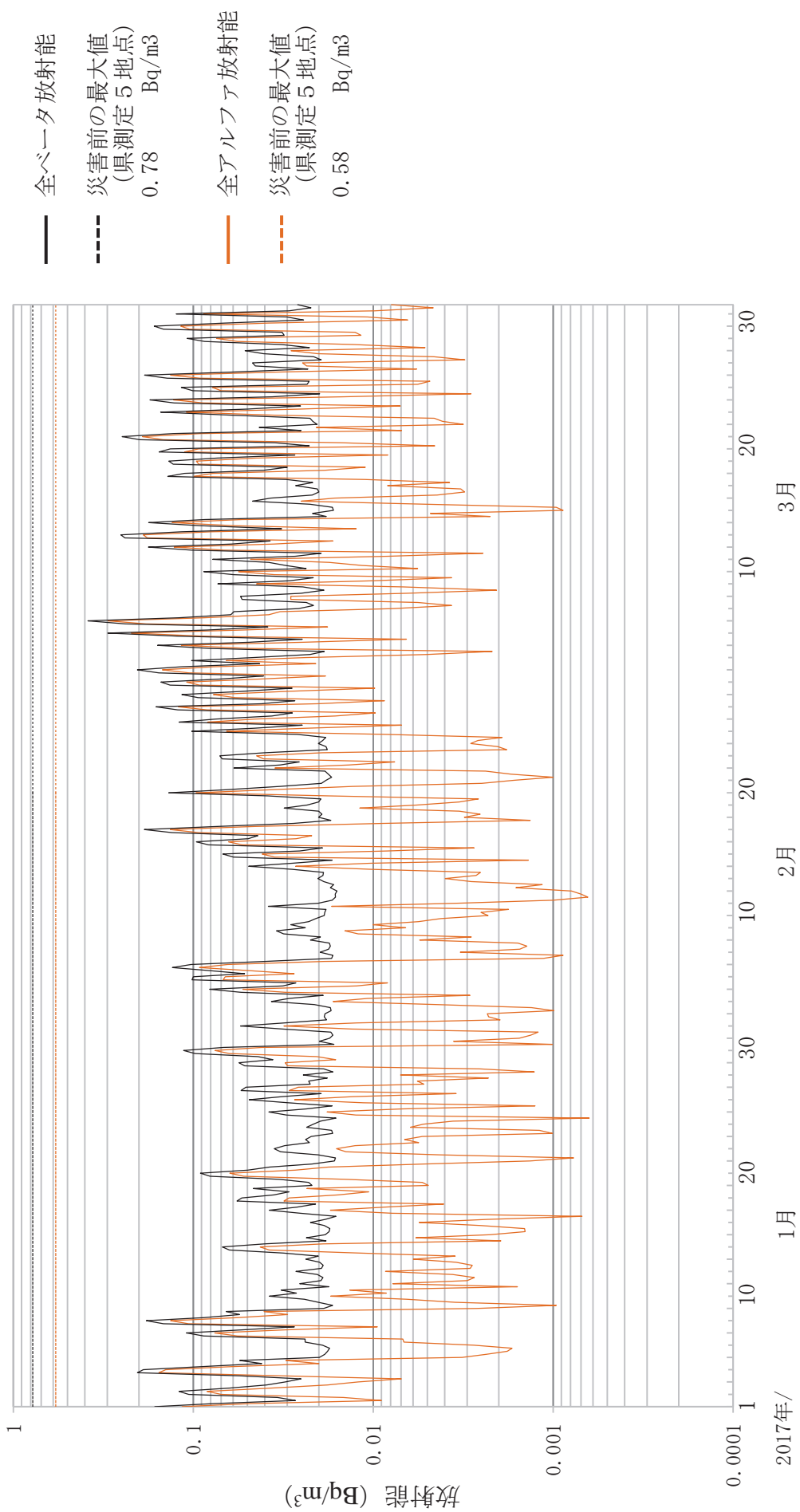
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム
(平成29年1月1日～3月31日)



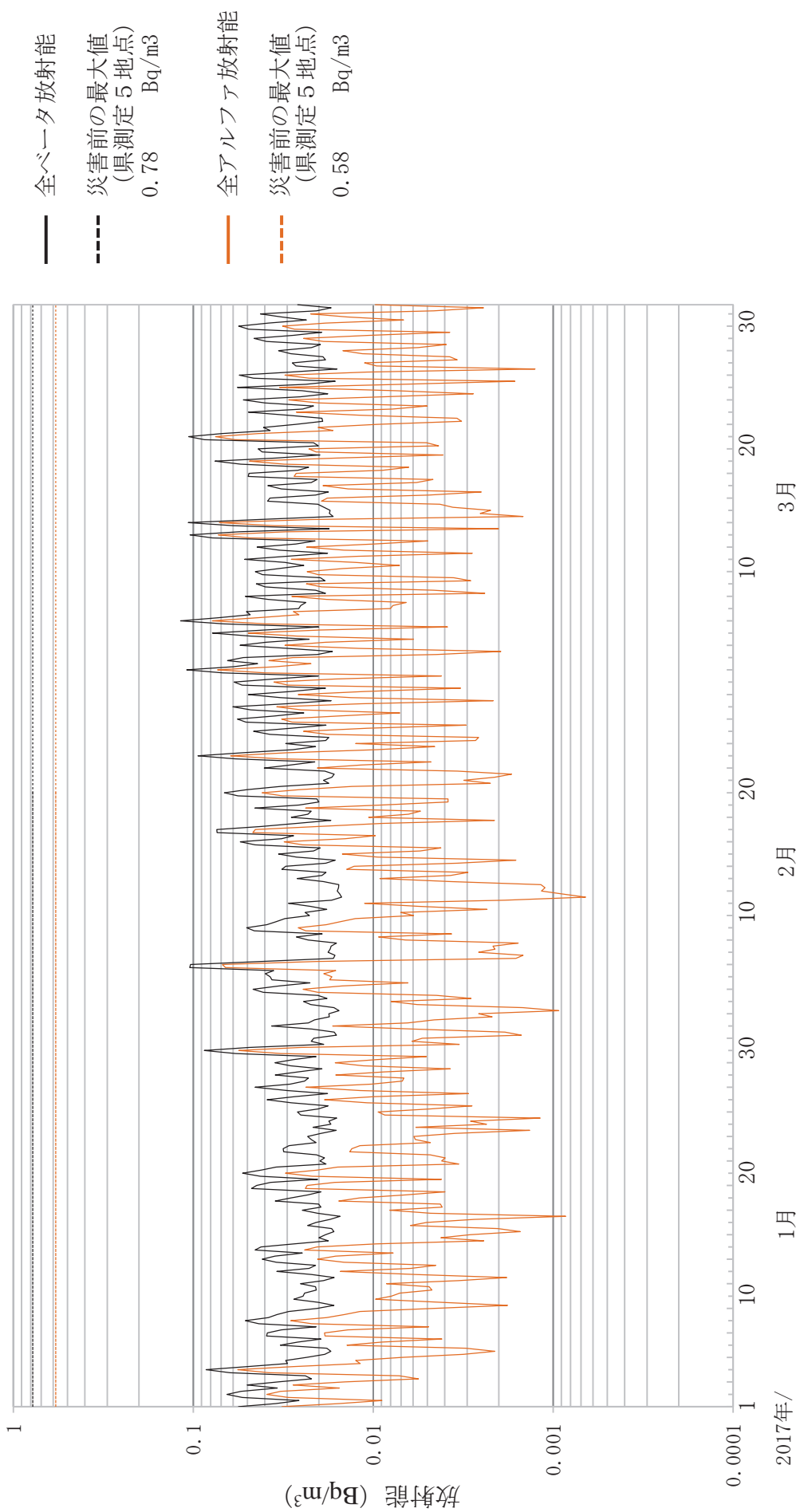
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯
(平成29年1月1日～3月31日)



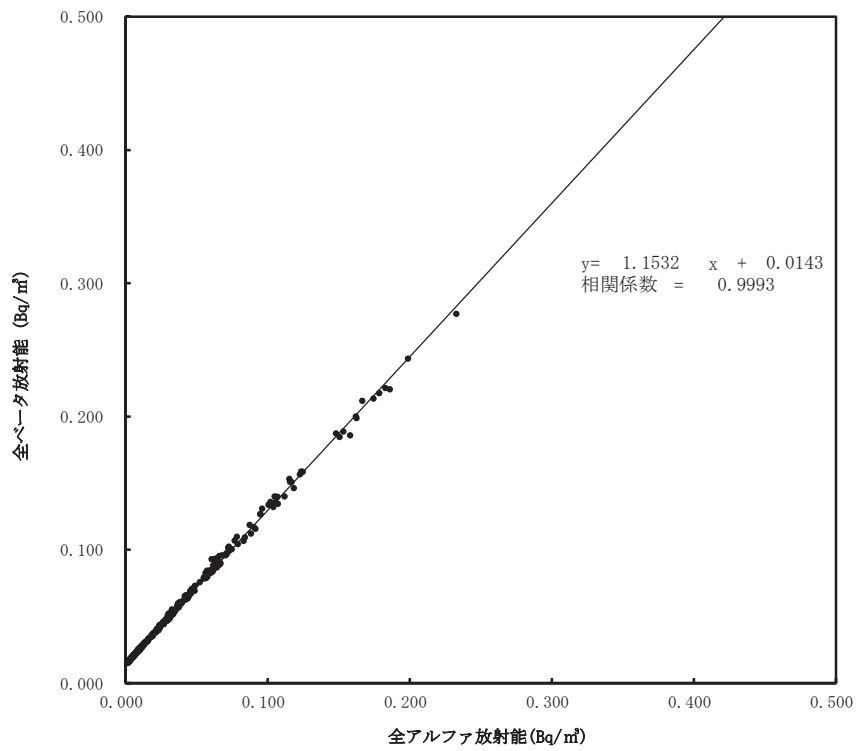
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

14 南相馬市泉沢
(平成29年1月1日～3月31日)



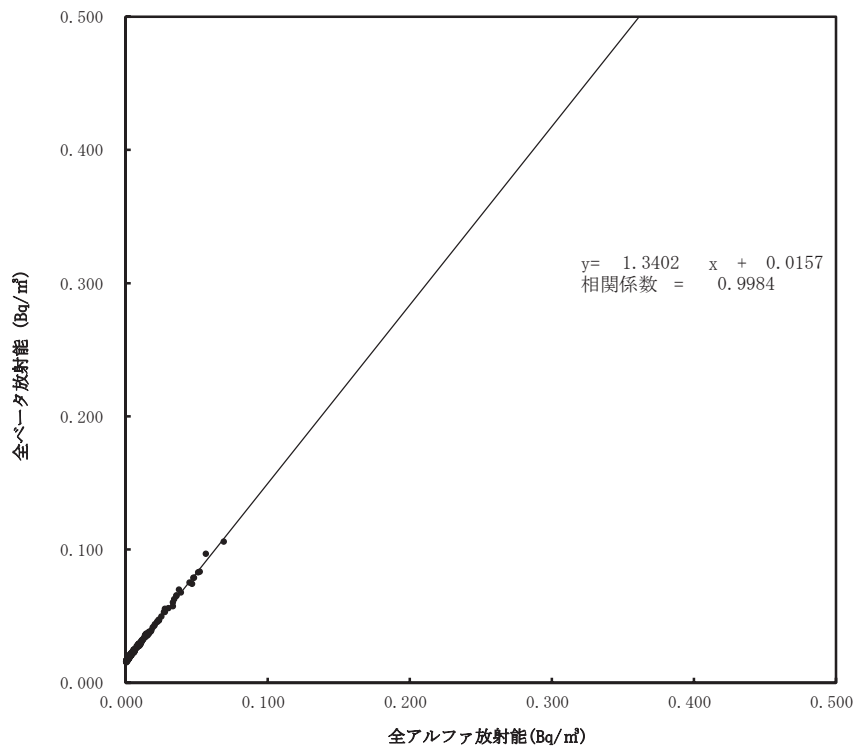
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(いわき市小川)



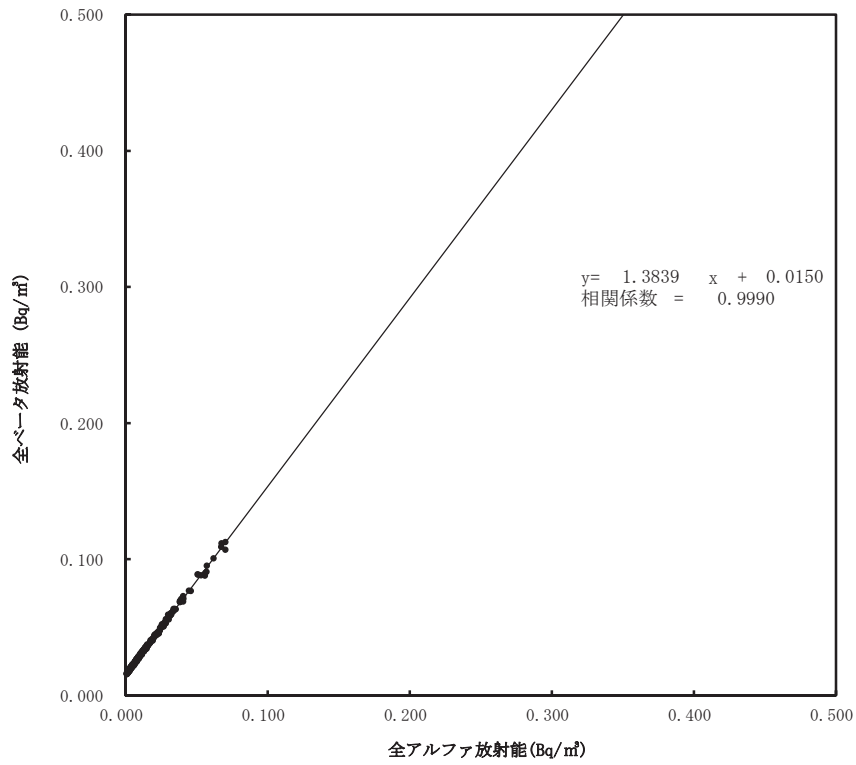
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(田村市都路馬洗戸)



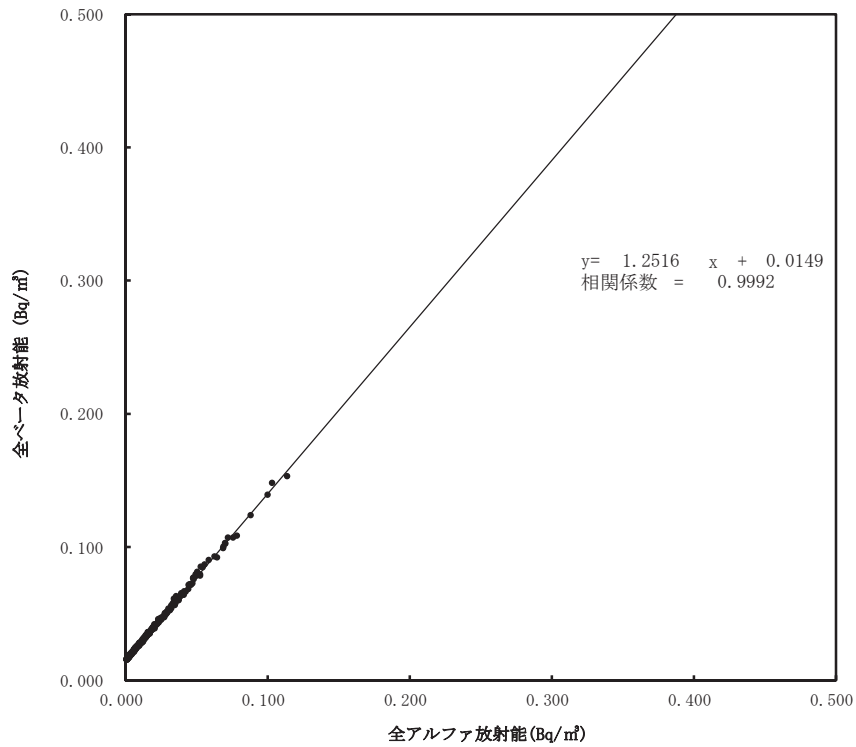
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(広野町小滝平)



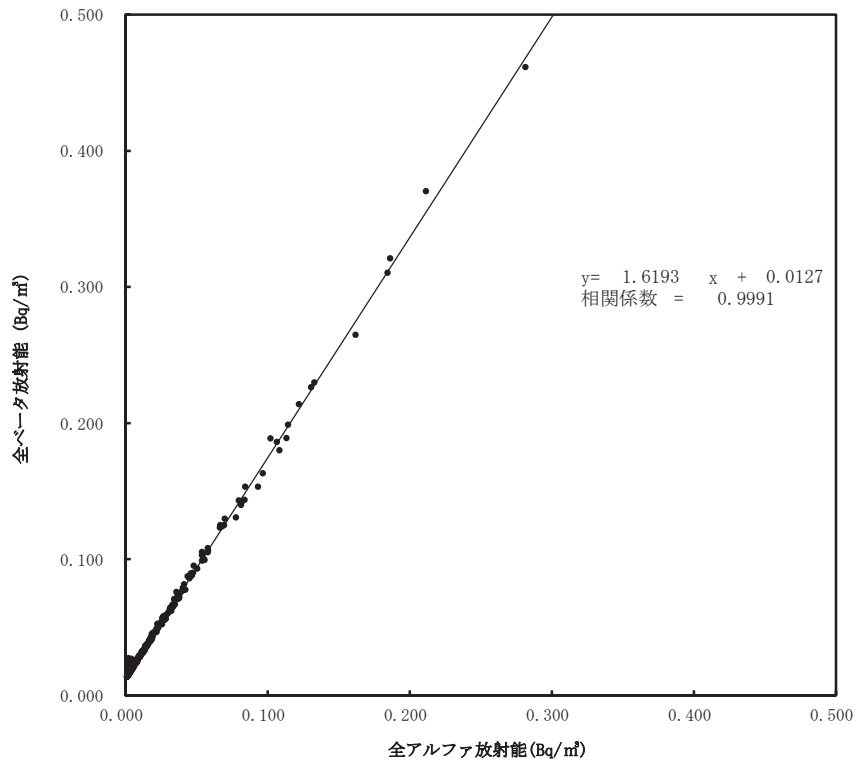
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(檜葉町木戸ダム)



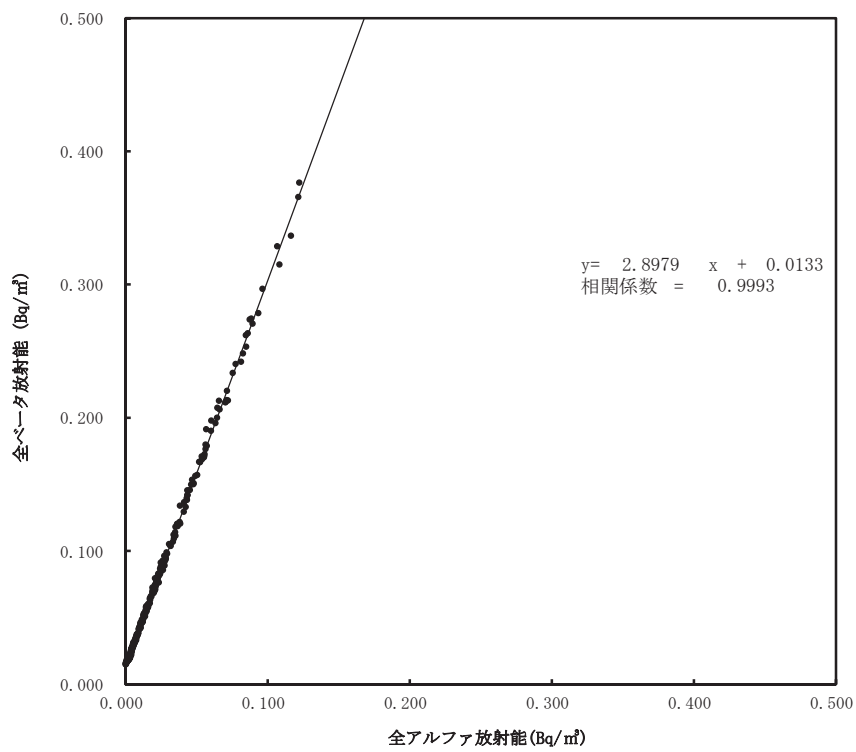
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(檜葉町繁岡)



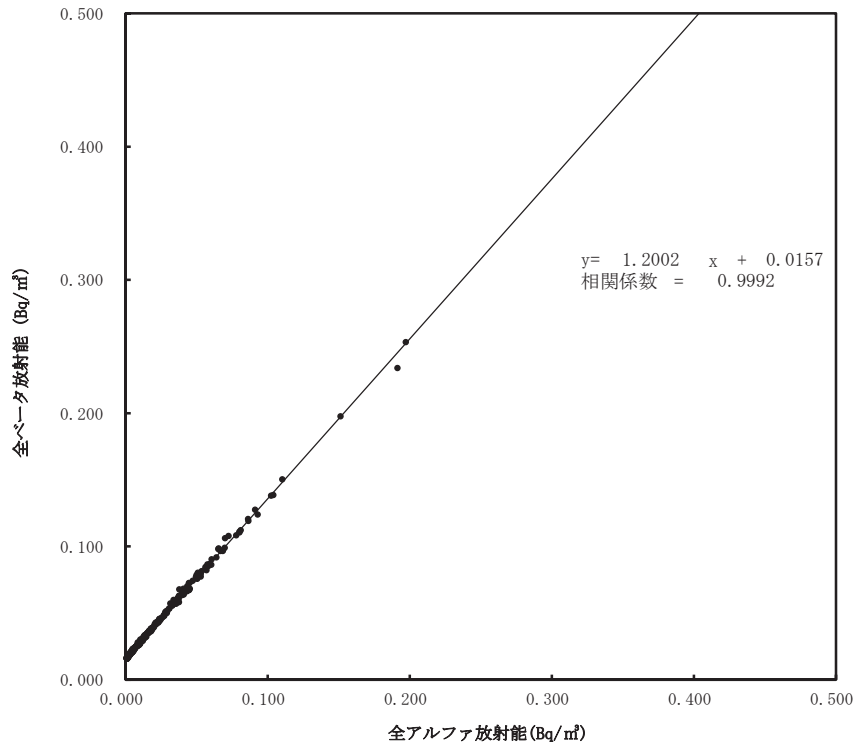
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(富岡町富岡)



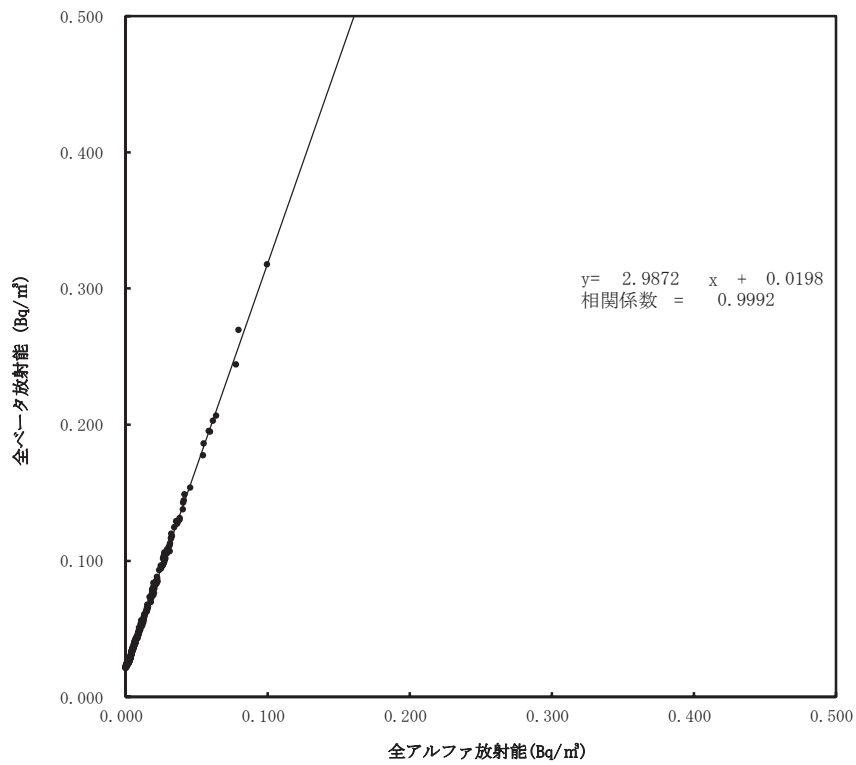
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(川内村下川内)



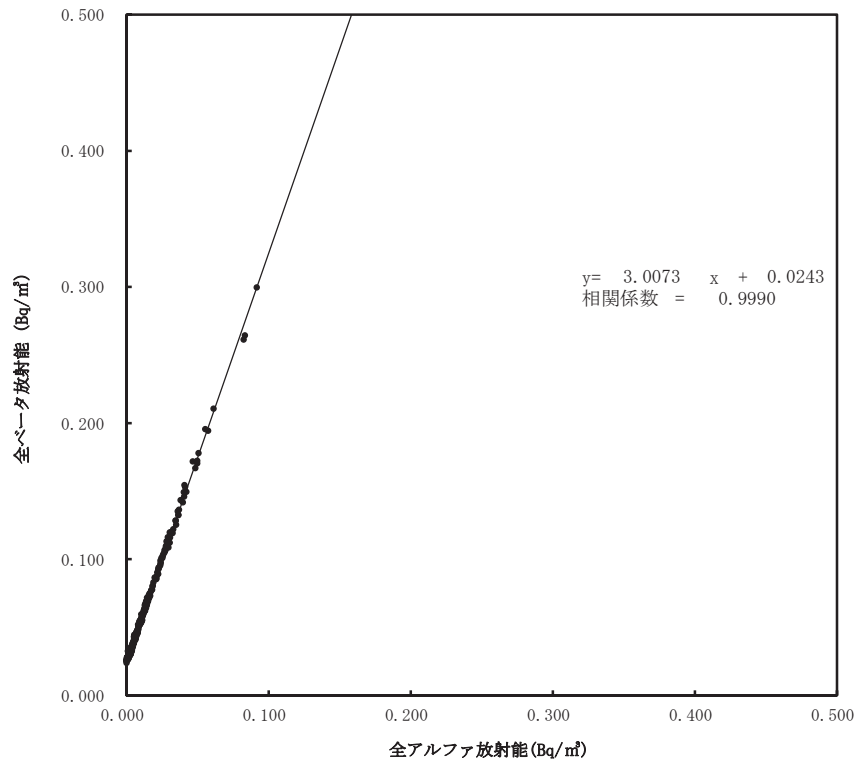
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(大熊町大野)



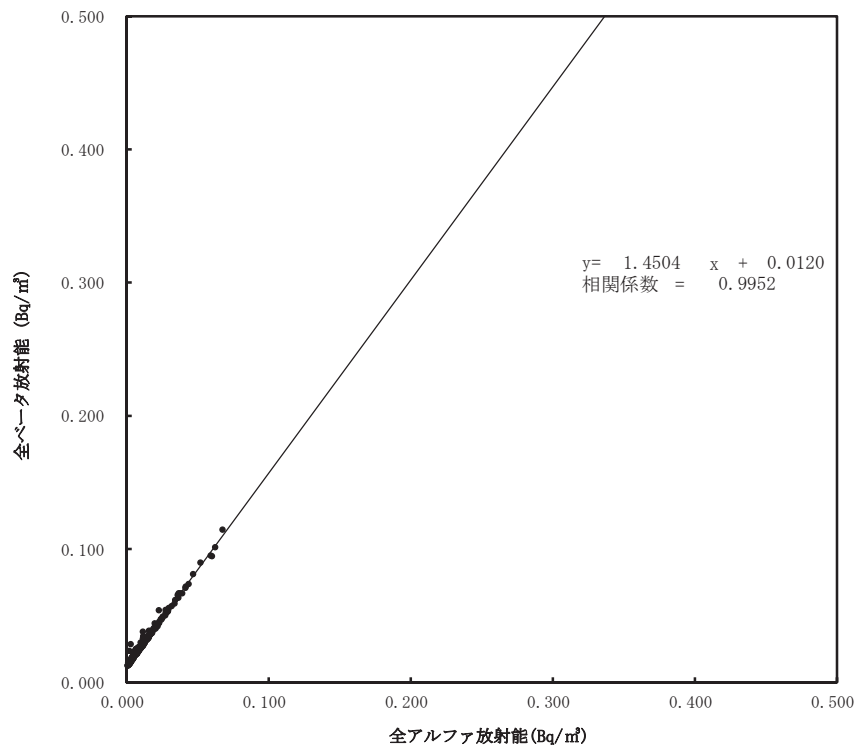
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(大熊町夫沢)



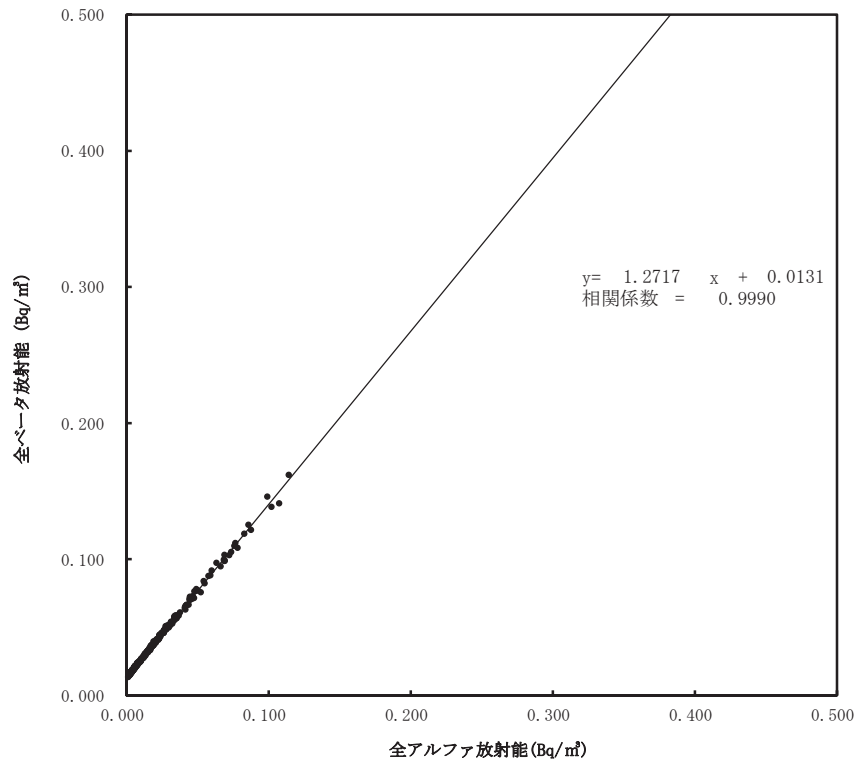
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(双葉町郡山)



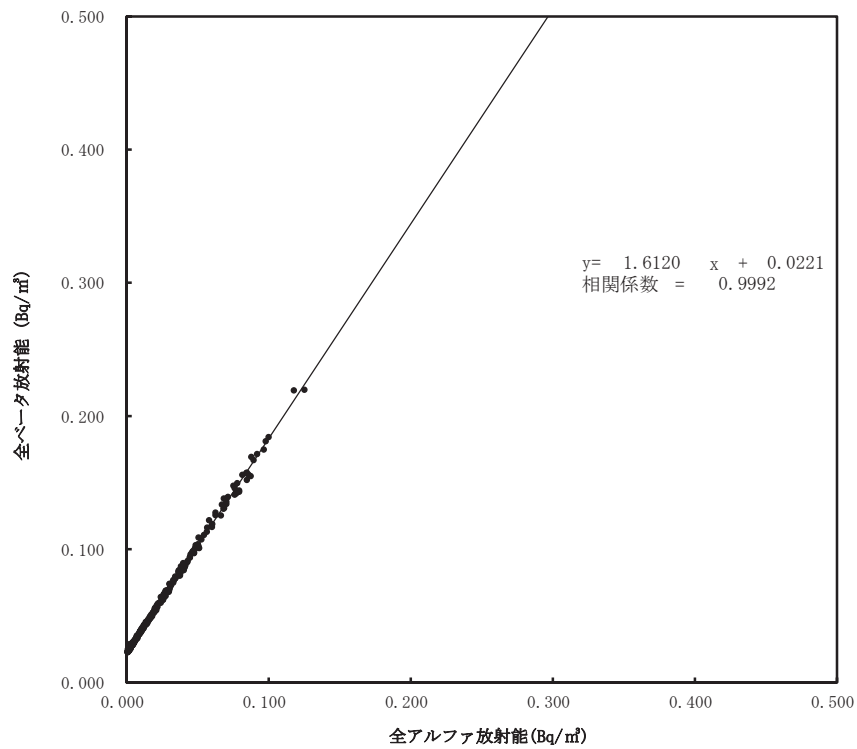
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(浪江町幾世橋)



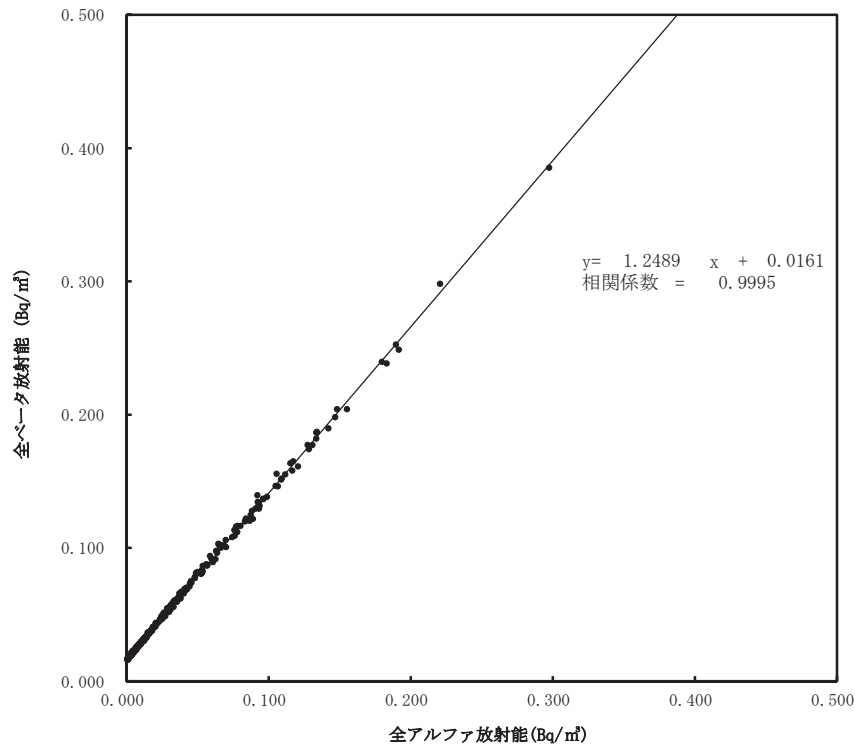
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(浪江町大柿ダム)



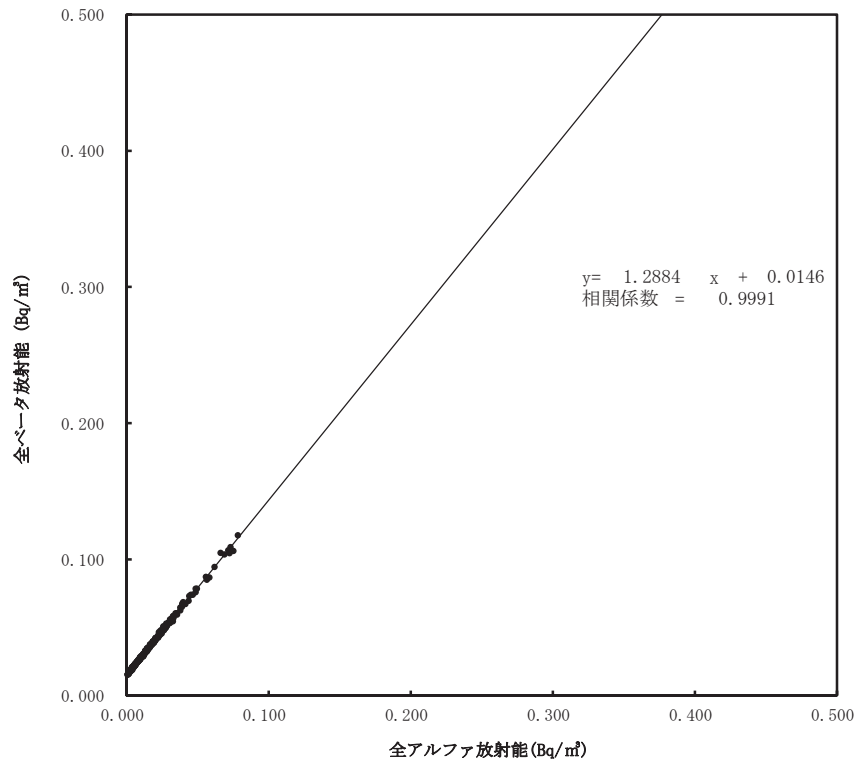
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(葛尾村夏湯)

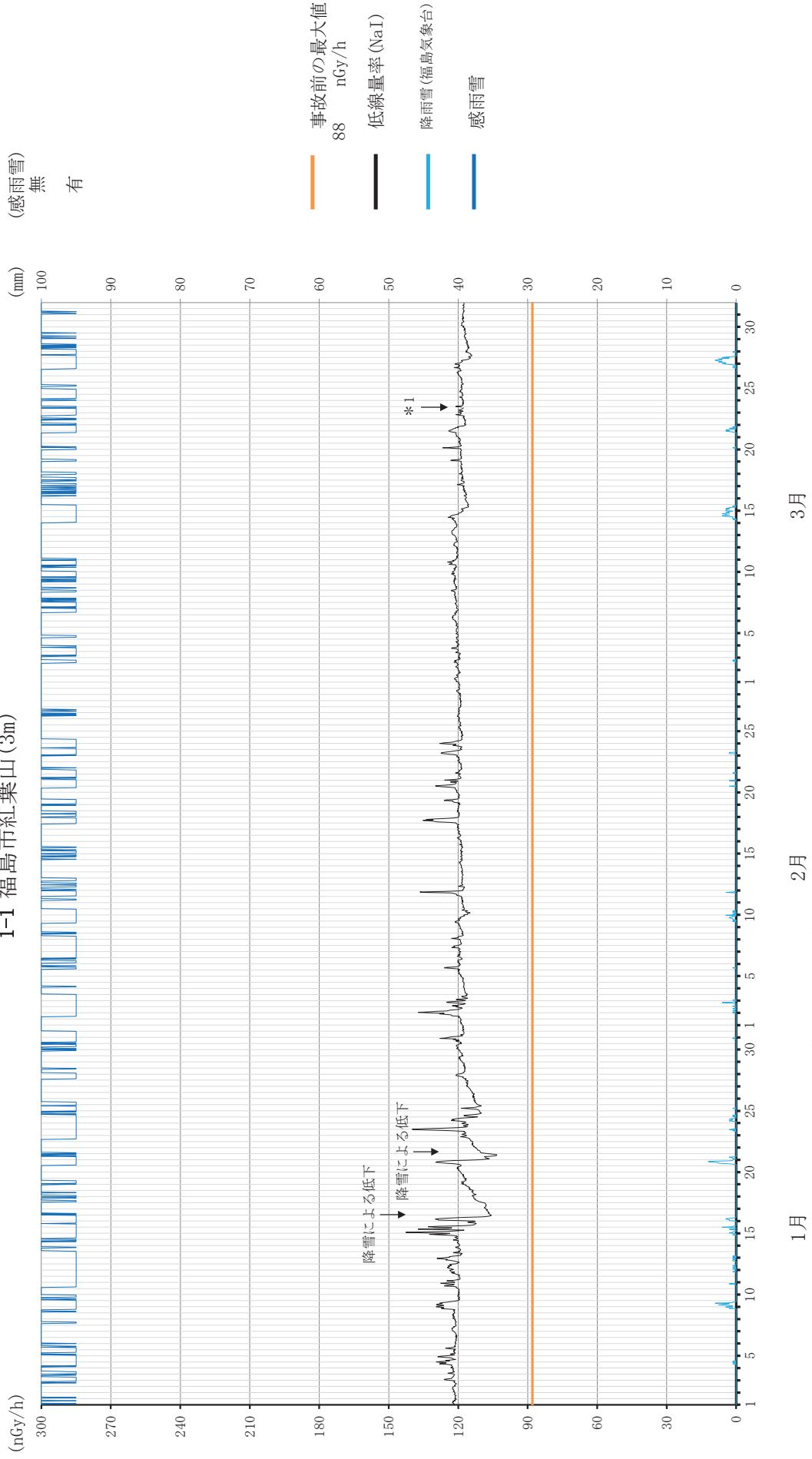


大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(平成29年1月～3月)
(南相馬市泉沢)

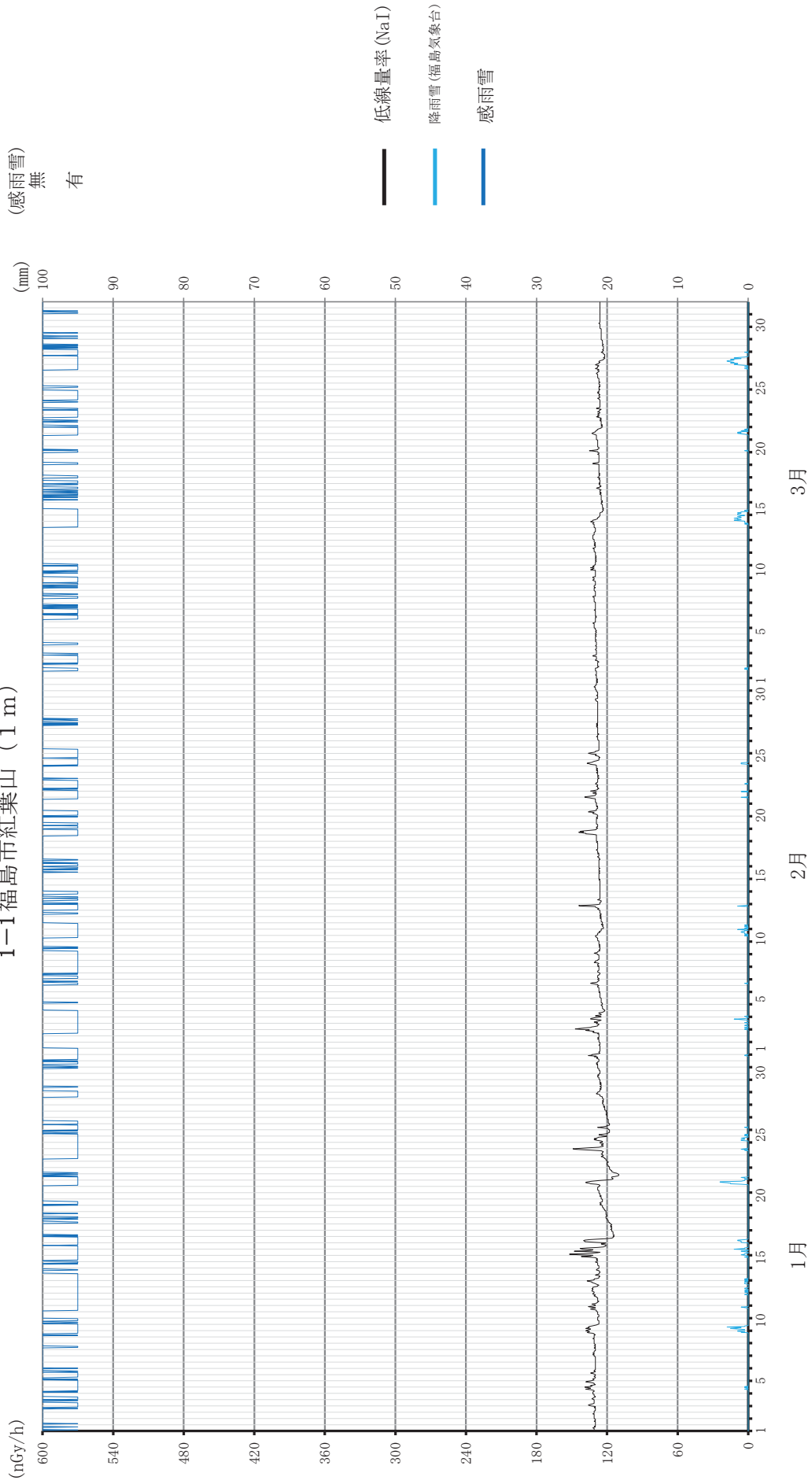


空間線量率の変動グラフ
1-1 福島市紅葉山(3m)

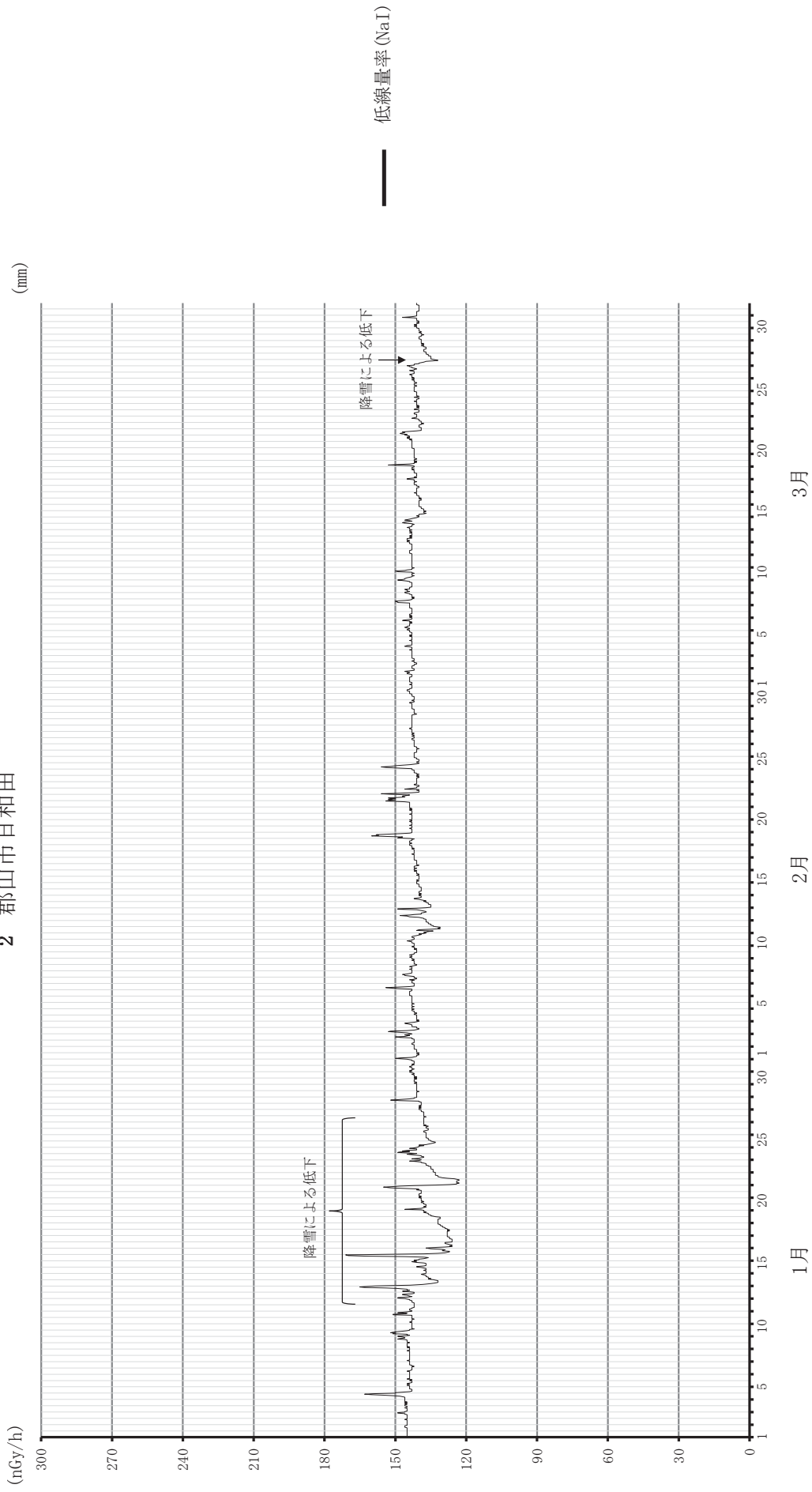


*1 3月23日は機器調整のため欠測

空間線量率の変動グラフ
1-1 福島市紅葉山 (1 m)



空間線量率の変動グラフ 2 郡山市日和田



空間線量率の変動グラフ
3 いわき市平

